

2021年度  
—大谷大学・大谷大学短期大学部 卒業生アンケート調査—  
結果報告書

2022年3月  
大谷大学  
インスティテューショナル・リサーチ室

## ■調査目的

- ・大谷大学在学中に受けた教育で身についた力や考え方が、社会に出てどのようにいかされているかを明らかにし、今後の教育内容等の改善に役立てる。
- ・大谷大学在学中に受けたキャリア支援の満足度、さらにもっと充実させて欲しい項目から、今後のキャリア支援等の改善に役立てる。
- ・大谷大学に入学してよかったと思うか、また、後輩や知人に大谷大学への入学を勧めたいと思うかを問い、大谷大学が今後さらに充実すべき点等を明らかにする。
- ・大谷大学卒業後の進路について、離職・転職など、今後の卒業生サポートの参考資料とする。

## ■調査内容

1. 大谷大学で身についた力
2. 大谷大学のキャリア支援について
3. 大谷大学への満足度について

## ■調査方法：WEBアンケート

- ・QRコード入りの葉書 → 卒業アンケートに回答

卒業アンケート(文学部)

卒業アンケート(短期大学部仏教科)

卒業アンケート(短期大学部幼児教育保育科)

## ■調査時期：2021年8月6日～26日

■調査対象とする卒業生：2018年度～2020年度の卒業生  
(2018年9月～2021年3月までの卒業生)

■謝礼：アマゾンギフト 1,000円分

## ★ 対象者・回答数

	文学部	短期大学部	計
対象者数	1970	143	2113
回答数	530	35	565
回答率	26.9%	24.5%	26.7%

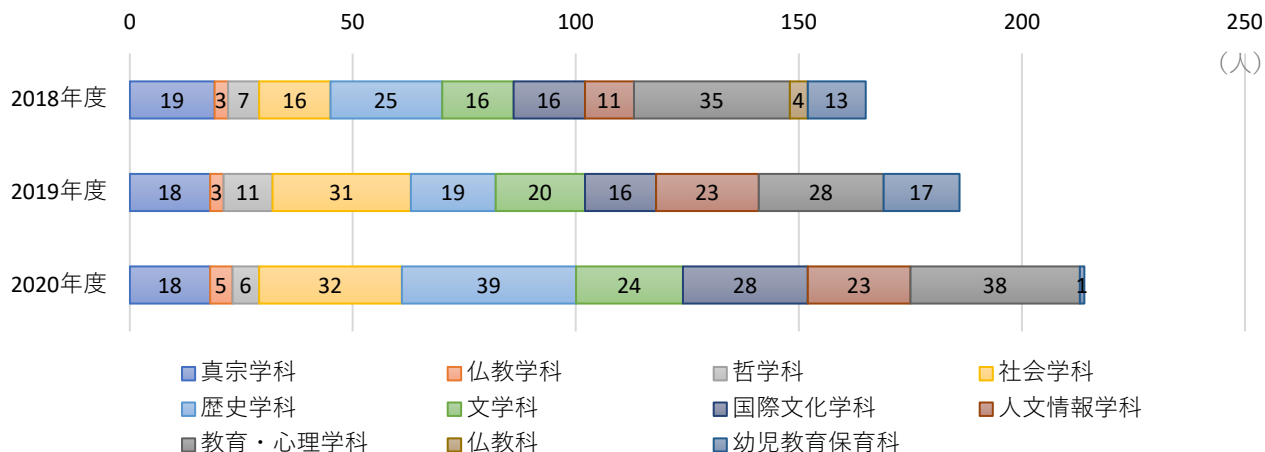
## ★ 卒業年度

卒業年度	文学部			短期大学部			計		
	対象者数	回答数	回答率	対象者数	回答数	回答率	対象者数	回答数	回答率
2018年度	602	148	24.6%	72	17	23.6%	674	165	24.5%
2019年度	655	169	25.8%	70	17	24.3%	725	186	25.7%
2020年度	713	213	29.9%	1	1	100.0%	714	214	30.0%

## ★ 卒業した学科

	文学部									短期大学部		総計
	真宗学科	仏教学科	哲学科	社会学科	歴史学科	文学科	国際文化学科	人文情報学科	教育・心理学科	仏教科	幼児教育保育科	
2018年度	19	3	7	16	25	16	16	11	35	4	13	165
2019年度	18	3	11	31	19	20	16	23	28		17	186
2020年度	18	5	6	32	39	24	28	23	38		1	214
総計	55	11	24	79	83	60	60	57	101	4	31	565

年度別の卒業した学科

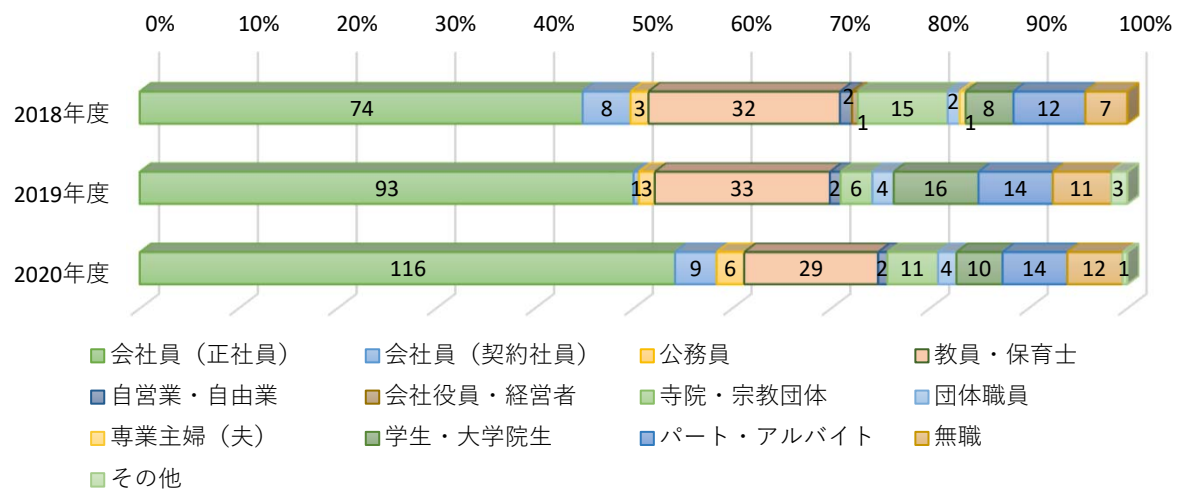


Q4-1：現在の主な職業を選択してください。

★ 卒業年度別の現在の主な職業

	会社員 (正社員)	会社員 (契約社員)	公務員	教員・保 育士	自営業・ 自由業	会社役 員・経営 者	寺院・宗 教団体	団体職員	専業主婦 (夫)	学生・大 学院生	パート・ アルバイト	無職	その他	総計
2018年度	74	8	3	32	2	1	15	2	1	8	12	7	0	165
2019年度	93	1	3	33	2	0	6	4	0	16	14	11	3	186
2020年度	116	9	6	29	2	0	11	4	0	10	14	12	1	214
総計	283	18	12	94	6	1	32	10	1	34	40	30	4	565

卒業年度別の現在の主な職業

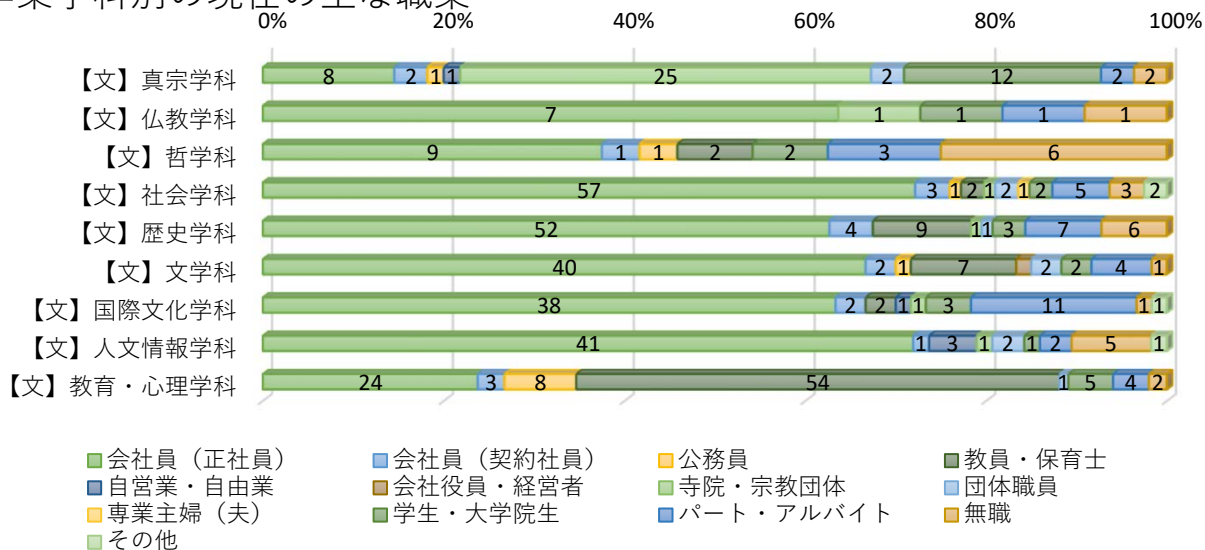


文学部

## ★ 卒業学科別の現在の主な職業

	会社員 (正社員)	会社員 (契約社員)	公務員	教員・保 育士	自営業・ 自由業	会社役 員・経営 者	寺院・宗 教団体	団体職員	専業主婦 (夫)	学生・大 学院生	パート・ アルバイト	無職	その他	総計
【文】真宗学科	8	2	1	0	1	0	25	2	0	12	2	2	0	55
【文】仏教学科	7	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0	11
【文】哲学科	9	1	1	2	0	0	0	0	0	2	3	6	0	24
【文】社会学科	57	3	1	2	0	0	1	2	1	2	5	3	2	79
【文】歴史学科	52	4	0	9	0	0	1	1	0	3	7	6	0	83
【文】文学科	40	2	1	7	0	1	0	2	0	2	4	1	0	60
【文】国際文化学科	38	2	0	2	1	0	1	0	0	3	11	1	1	60
【文】人文情報学科	41	1	0	0	3	0	1	2	0	1	2	5	1	57
【文】教育・心理学科	24	3	8	54	0	0	0	1	0	5	4	2	0	101
総計	276	18	12	76	5	1	30	10	1	31	39	27	4	530

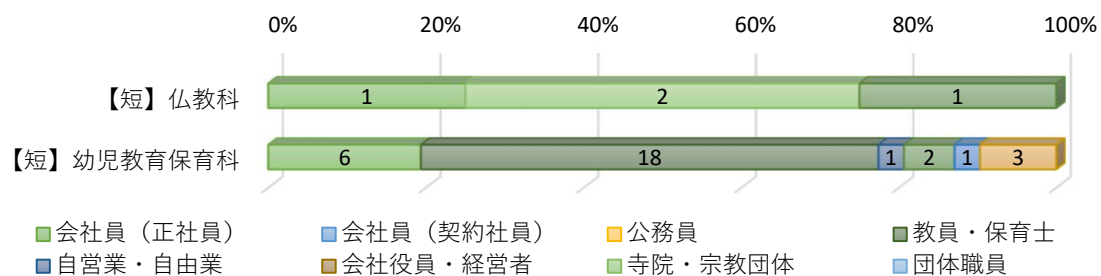
### 卒業学科別の現在の主な職業



## 短期大学部

	会社員 (正社員)	会社員 (契約社員)	公務員	教員・保 育士	自営業・ 自由業	会社役 員・経営 者	寺院・宗 教団体	団体職員	専業主婦 (夫)	学生・大 学院生	パート・ アルバイト	無職	その他	総計
【短】仏教科	1	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	4
【短】幼児教育保育科	6	0	0	18	1	0	0	0	0	2	1	3	0	31
総計	7	0	0	18	1	0	2	0	0	3	1	3	0	35

### 卒業学科別の現在の主な職業



Q4-2：Q4-1で「その他」を選択した方のみ職業をご記入ください。

- ・介護職（社）
- ・介護職（社）
- ・職業訓練中（国）
- ・派遣正社員（人）

集計結果編

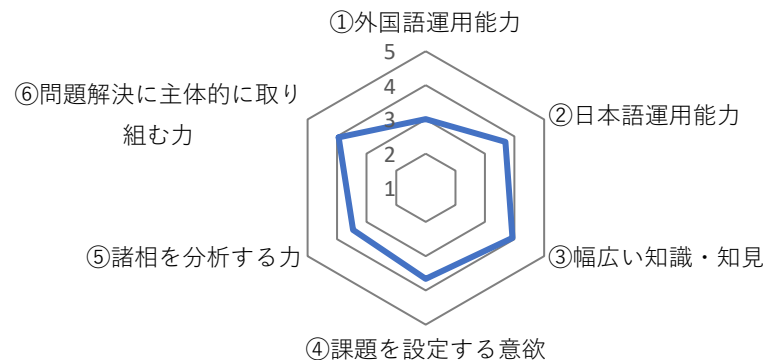
Q5.あなたは、大谷大学での学びや学生生活を通して、下記の力がどの程度身につきましたか。

①～⑥の項目についてあてはまるもの1つを選択してください。

● 文学部 回答者数(n)=530

	5とても身についた	4身についた	3どちらともいえない	2あまり身につけていない	1まったく身につけていない	回答平均点
①基礎的なレベルでの外国語運用能力（読解・会話・表現）	42	169	137	120	62	3.02
②発展的・応用的なレベルでの日本語運用能力（正確な読解・論理的な表現・的確な議論）	65	284	139	35	7	3.69
③人間・社会・自然環境に関する幅広い知識・知見	118	289	99	15	9	3.93
④人間・社会・自然環境に関する問題を見だし、課題を設定する意欲	82	252	141	45	10	3.66
⑤人文諸科学の幅広い知識を用いて、人間・社会・自然環境の諸相を分析する力	62	215	177	55	21	3.46
⑥自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組む力	139	267	95	17	12	3.95

文学部の回答平均



※回答平均点は「5とても身についた」を5ポイントとして以下「1まったく身につけていない」を1ポイントとして合計を算出し、回答者数で割った値とする。

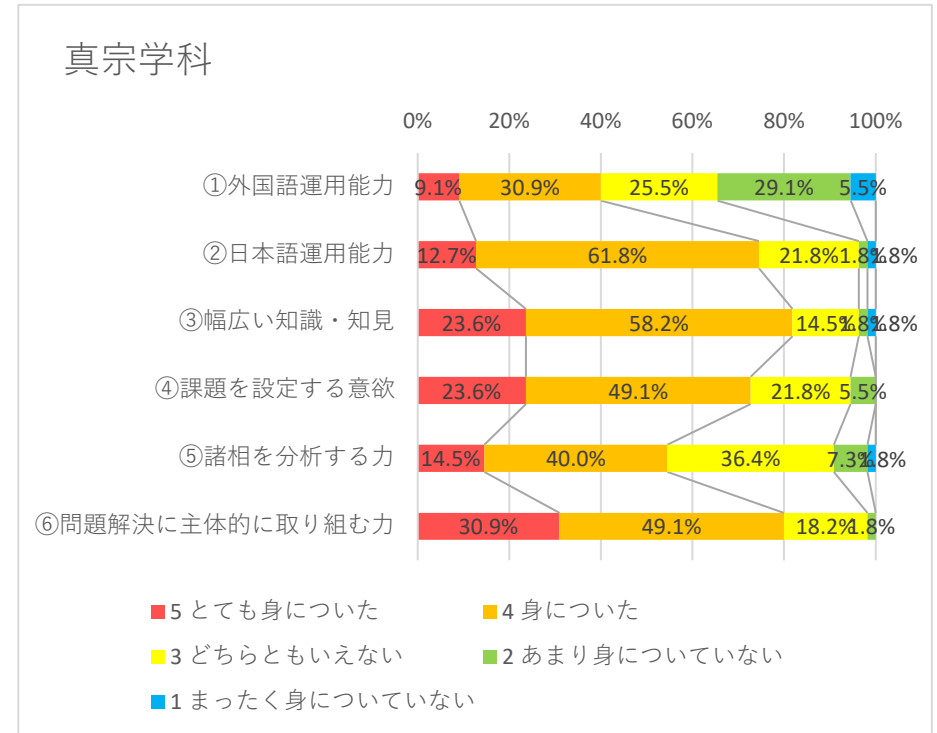


# I. 大谷大学で身についた力

大谷大学で身についた力を学科別に比較・検討する。

## 真宗学科

	回答者数(n)	5とても身についた	4身についた	3どちらともいえない	2あまり身についていない	1まったく身についていない	回答平均点
①基礎的なレベルでの外国語運用能力（読解・会話・表現）	55	5	17	14	16	3	3.09
②発展的・応用的なレベルでの日本語運用能力（正確な読解・論理的な表現・的確な議論）	55	7	34	12	1	1	3.82
③人間・社会・自然環境に関する幅広い知識・知見	55	13	32	8	1	1	4.00
④人間・社会・自然環境に関する問題を見だし、課題を設定する意欲	55	13	27	12	3	0	3.91
⑤人文諸科学の幅広い知識を用いて、人間・社会・自然環境の諸相を分析する力	55	8	22	20	4	1	3.58
⑥自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組む力	55	17	27	10	1	0	4.09

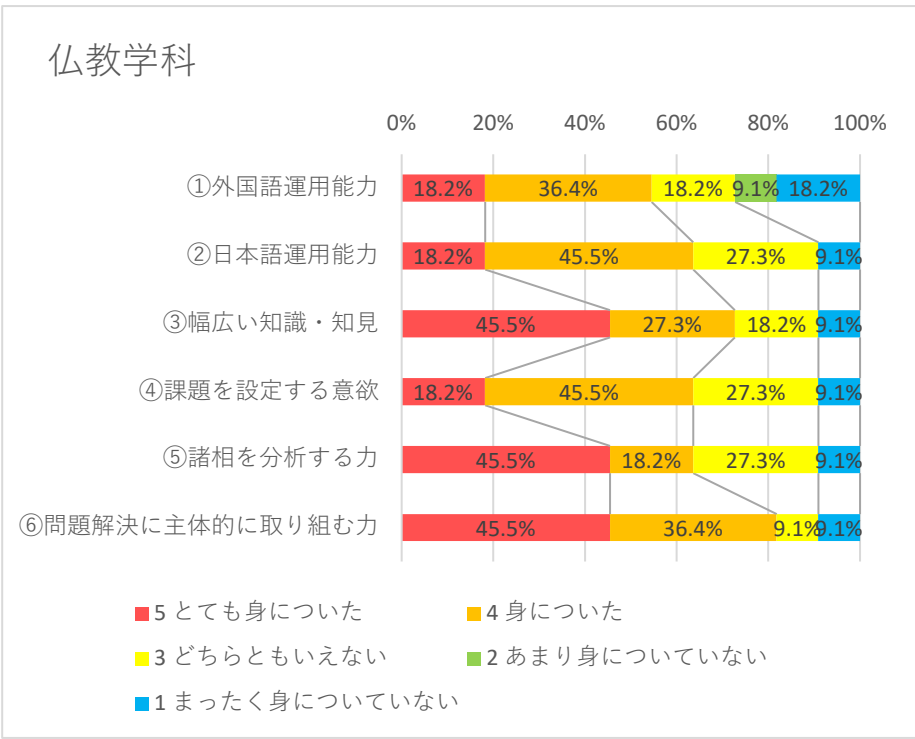


※ 真宗学科では、「⑥自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組む力」の回答平均点が4.09と最も高く、「とても身についた」「身についた」と回答した人が回答者数の80.0%を占めた。

# I. 大谷大学で身についた力

仏教学科

	回答者数(n)	5とても身についた	4身についた	3どちらともいえない	2あまり身についていない	1まったく身についていない	回答平均点
①基礎的なレベルでの外国語運用能力（読解・会話・表現）	11	2	4	2	1	2	3.27
②発展的・応用的なレベルでの日本語運用能力（正確な読解・論理的な表現・的確な議論）	11	2	5	3	0	1	3.64
③人間・社会・自然環境に関する幅広い知識・知見	11	5	3	2	0	1	4.00
④人間・社会・自然環境に関する問題を見だし、課題を設定する意欲	11	2	5	3	0	1	3.64
⑤人文諸科学の幅広い知識を用いて、人間・社会・自然環境の諸相を分析する力	11	5	2	3	0	1	3.91
⑥自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組む力	11	5	4	1	0	1	4.09



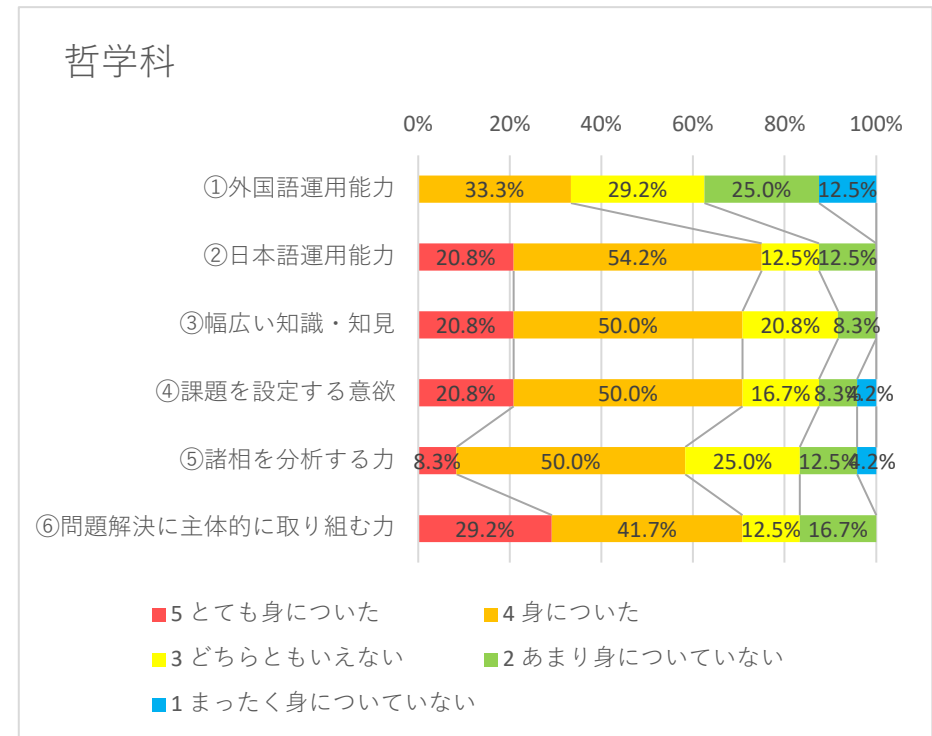
※ 仏教学科では、「⑥自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組む力」の回答平均点が4.09と最も高く、「とても身についた」「身についた」と回答した人が回答者数の81.8%を占めた。

また、「⑤人文諸科学の幅広い知識を用いて、人間・社会・自然環境の諸相を分析する力」の回答平均点が3.91と全体の回答平均点より0.3ポイント以上上回っており、ピンク色で表記した。

# I. 大谷大学で身についた力

## 哲学科

	回答者数(n)	5とても身についた	4身についた	3どちらともいえない	2あまり身についていない	1まったく身についていない	回答平均点
①基礎的なレベルでの外国語運用能力（読解・会話・表現）	24	0	8	7	6	3	2.83
②発展的・応用的なレベルでの日本語運用能力（正確な読解・論理的な表現・的確な議論）	24	5	13	3	3	0	3.83
③人間・社会・自然環境に関する幅広い知識・知見	24	5	12	5	2	0	3.83
④人間・社会・自然環境に関する問題を見だし、課題を設定する意欲	24	5	12	4	2	1	3.75
⑤人文諸科学の幅広い知識を用いて、人間・社会・自然環境の諸相を分析する力	24	2	12	6	3	1	3.46
⑥自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組む力	24	7	10	3	4	0	3.83

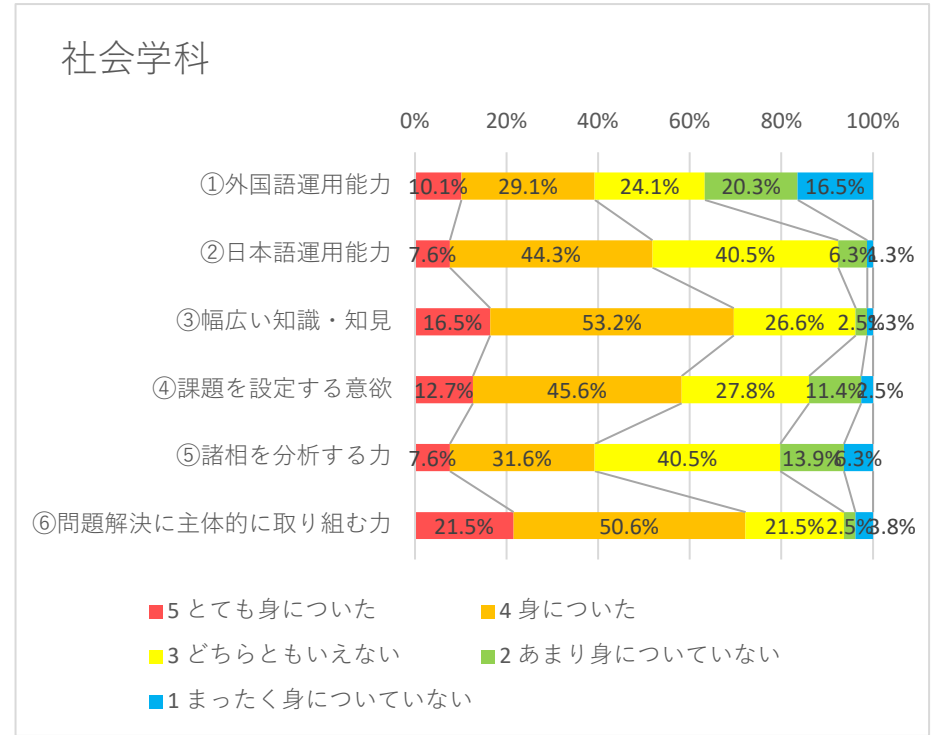


※ 哲学科では、「②発展的・応用的なレベルでの日本語運用能力（正確な読解・論理的な表現・的確な議論）」「③人間・社会・自然環境に関する幅広い知識・知見」「⑥自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組む力」の回答平均点が3.83と最も高く、「とても身についた」「身についた」と回答した人が回答者数の②は75.0%、③は70.8%、⑥は70.9%を占めた。

# I. 大谷大学で身についた力

## 社会学科

	回答者数(n)	5とても身についた	4身についた	3どちらともいえない	2あまり身についていない	1まったく身についていない	回答平均点
①基礎的なレベルでの外国語運用能力（読解・会話・表現）	79	8	23	19	16	13	2.96
②発展的・応用的なレベルでの日本語運用能力（正確な読解・論理的な表現・的確な議論）	79	6	35	32	5	1	3.51
③人間・社会・自然環境に関する幅広い知識・知見	79	13	42	21	2	1	3.81
④人間・社会・自然環境に関する問題を見だし、課題を設定する意欲	79	10	36	22	9	2	3.54
⑤人文諸科学の幅広い知識を用いて、人間・社会・自然環境の諸相を分析する力	79	6	25	32	11	5	3.20
⑥自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組む力	79	17	40	17	2	3	3.84

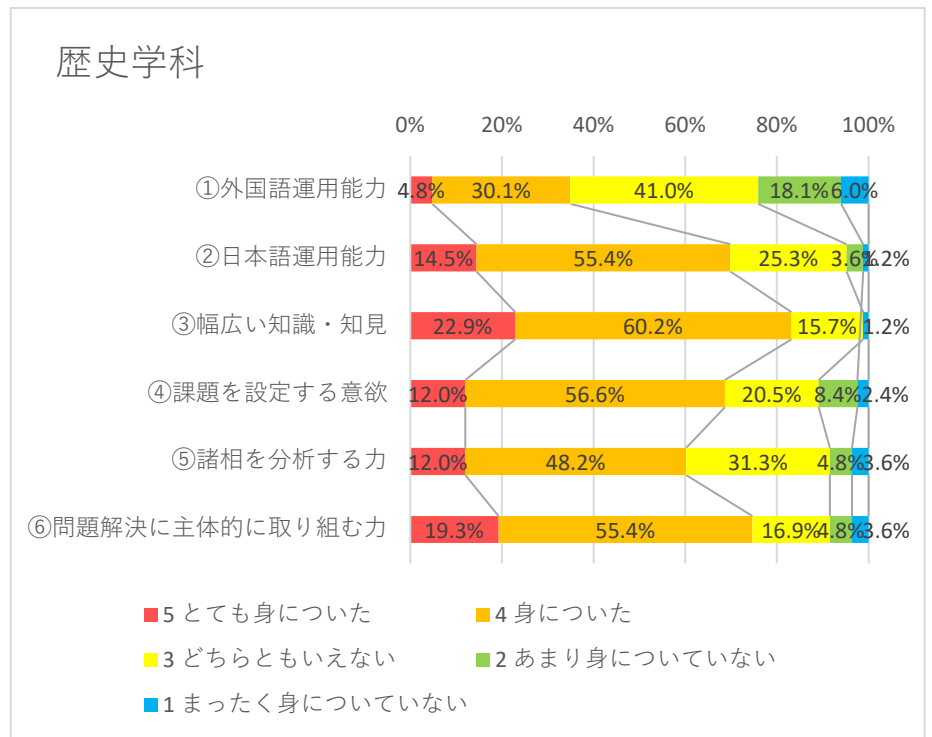


※ 社会学科では、「⑥自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組む力」の回答平均点が3.84と最も高く、「とても身についた」「身についた」と回答した人が回答者数の72.1%を占めた。

# I. 大谷大学で身についた力

## 歴史学科

	回答者数(n)	5とても身についた	4身についた	3どちらともいえない	2あまり身についていない	1まったく身についていない	回答平均点
①基礎的なレベルでの外国語運用能力（読解・会話・表現）	83	4	25	34	15	5	3.10
②発展的・応用的なレベルでの日本語運用能力（正確な読解・論理的な表現・的確な議論）	83	12	46	21	3	1	3.78
③人間・社会・自然環境に関する幅広い知識・知見	83	19	50	13	0	1	4.04
④人間・社会・自然環境に関する問題を見だし、課題を設定する意欲	83	10	47	17	7	2	3.67
⑤人文諸科学の幅広い知識を用いて、人間・社会・自然環境の諸相を分析する力	83	10	40	26	4	3	3.60
⑥自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組む力	83	16	46	14	4	3	3.82

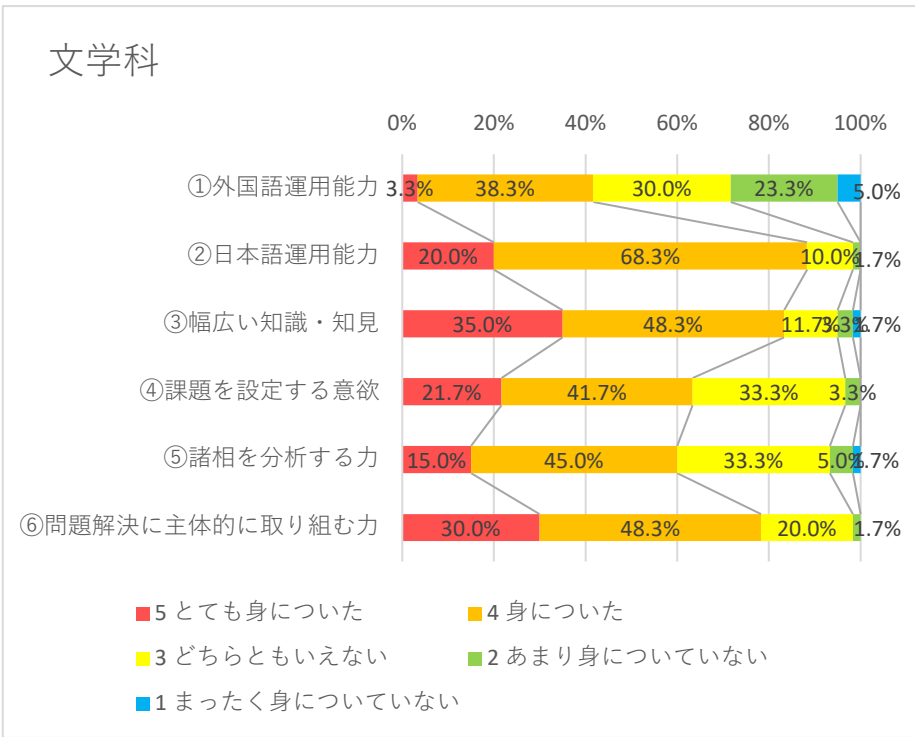


※ 歴史学科では、「③人間・社会・自然環境に関する幅広い知識・知見」の回答平均点が4.04と最も高く、「とても身についた」「身についた」と回答した人が回答者数の83.1%を占めた。

# I. 大谷大学で身についた力

文学科

	回答者数(n)	5とても身についた	4身についた	3どちらともいえない	2あまり身についていない	1まったく身についていない	回答平均点
①基礎的なレベルでの外国語運用能力（読解・会話・表現）	60	2	23	18	14	3	3.12
②発展的・応用的なレベルでの日本語運用能力（正確な読解・論理的な表現・的確な議論）	60	12	41	6	1	0	4.07
③人間・社会・自然環境に関する幅広い知識・知見	60	21	29	7	2	1	4.12
④人間・社会・自然環境に関する問題を見だし、課題を設定する意欲	60	13	25	20	2	0	3.82
⑤人文諸科学の幅広い知識を用いて、人間・社会・自然環境の諸相を分析する力	60	9	27	20	3	1	3.67
⑥自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組む力	60	18	29	12	1	0	4.07



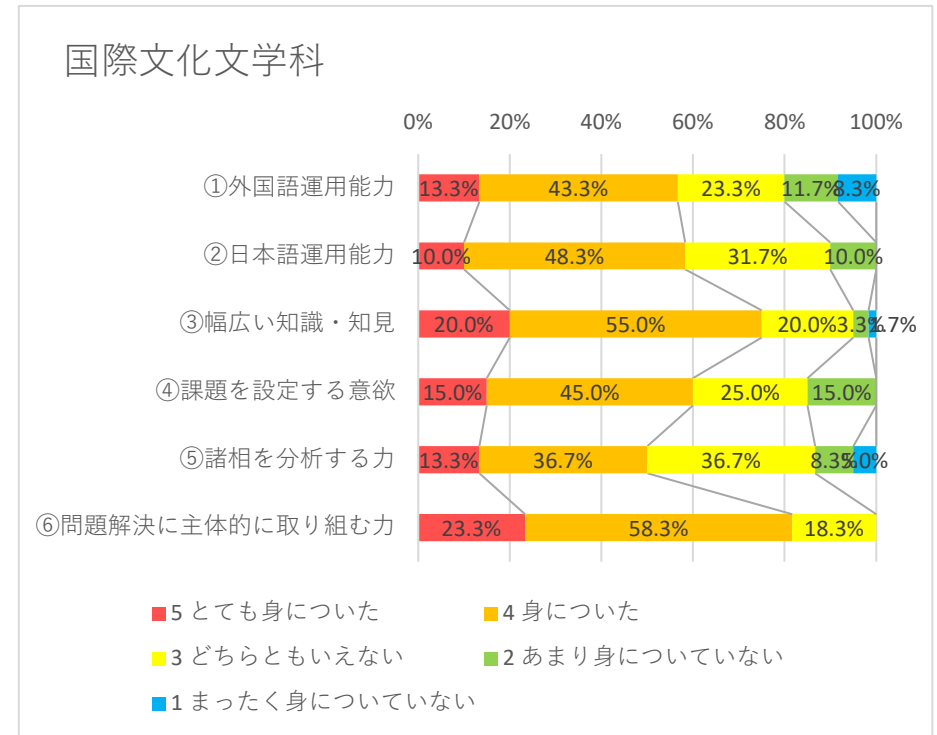
※ 文学科では、「③人間・社会・自然環境に関する幅広い知識・知見」の回答平均点が4.12と最も高く、「とても身についた」「身についた」と回答した人が回答者数の②は88.3%、③は83.3%を占めた。

また、②の回答平均点が4.07と全体の回答平均点より0.3ポイント以上上回っており、ピンク色で表記した。

# I. 大谷大学で身についた力

## 国際文化学科

	回答者数(n)	5とても身についた	4身についた	3どちらともいえない	2あまり身についていない	1まったく身についていない	回答平均点
①基礎的なレベルでの外国語運用能力（読解・会話・表現）	60	8	26	14	7	5	3.42
②発展的・応用的なレベルでの日本語運用能力（正確な読解・論理的な表現・的確な議論）	60	6	29	19	6	0	3.58
③人間・社会・自然環境に関する幅広い知識・知見	60	12	33	12	2	1	3.88
④人間・社会・自然環境に関する問題を見だし、課題を設定する意欲	60	9	27	15	9	0	3.60
⑤人文諸科学の幅広い知識を用いて、人間・社会・自然環境の諸相を分析する力	60	8	22	22	5	3	3.45
⑥自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組む力	60	14	35	11	0	0	4.05



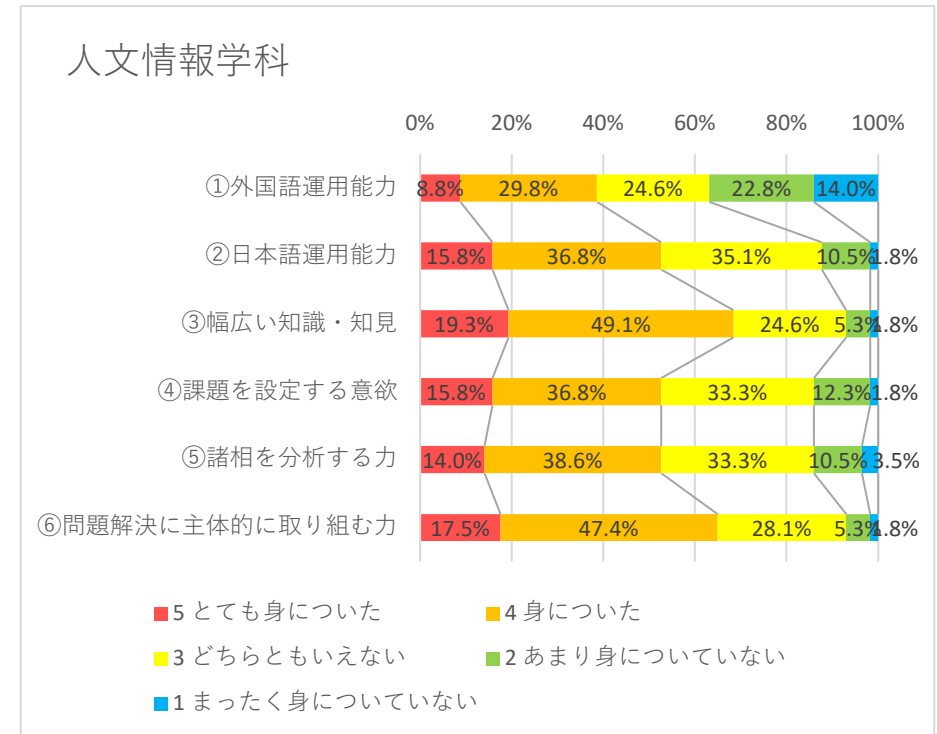
※ 国際文化学科では、「⑥自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組む力」の回答平均点が4.05と最も高く、「とても身についた」「身についた」と回答した人が回答者数の81.7%を占めた。

また、「①基礎的なレベルでの外国語運用能力（読解・会話・表現）」の回答平均点が3.42と全体の回答平均点より0.3ポイント以上上回っており、ピンク色で表記した。

# I. 大谷大学で身についた力

## 人文情報学科

	回答者数(n)	5とても身についた	4身についた	3どちらともいえない	2あまり身についていない	1まったく身についていない	回答平均点
①基礎的なレベルでの外国語運用能力（読解・会話・表現）	57	5	17	14	13	8	2.96
②発展的・応用的なレベルでの日本語運用能力（正確な読解・論理的な表現・的確な議論）	57	9	21	20	6	1	3.54
③人間・社会・自然環境に関する幅広い知識・知見	57	11	28	14	3	1	3.79
④人間・社会・自然環境に関する問題を見だし、課題を設定する意欲	57	9	21	19	7	1	3.53
⑤人文諸科学の幅広い知識を用いて、人間・社会・自然環境の諸相を分析する力	57	8	22	19	6	2	3.49
⑥自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組む力	57	10	27	16	3	1	3.74



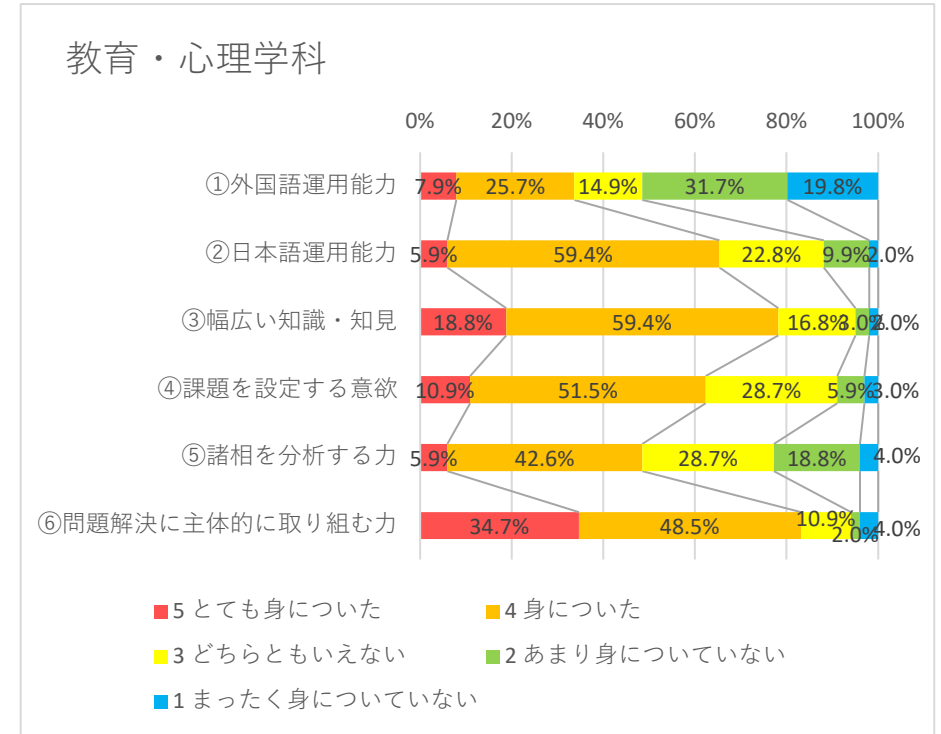
※ 人文情報学科では、「③人間・社会・自然環境に関する幅広い知識・知見」の回答平均点が3.79と最も高く、「とても身についた」「身についた」と回答した人が回答者数の68.4%を占めた。



# I. 大谷大学で身についた力

教育・心理学科

	回答者数(n)	5とても身についた	4身についた	3どちらともいえない	2あまり身についていない	1まったく身についていない	回答平均点
①基礎的なレベルでの外国語運用能力（読解・会話・表現）	101	8	26	15	32	20	2.70
②発展的・応用的なレベルでの日本語運用能力（正確な読解・論理的な表現・的確な議論）	101	6	60	23	10	2	3.57
③人間・社会・自然環境に関する幅広い知識・知見	101	19	60	17	3	2	3.90
④人間・社会・自然環境に関する問題を見だし、課題を設定する意欲	101	11	52	29	6	3	3.61
⑤人文諸科学の幅広い知識を用いて、人間・社会・自然環境の諸相を分析する力	101	6	43	29	19	4	3.28
⑥自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組む力	101	35	49	11	2	4	4.08



※ 教育・心理学科では、「⑥自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組む力」の回答平均点が4.08と最も高く、「とても身についた」「身についた」と回答した人が回答者数の83.2%を占めた。

また、「①基礎的なレベルでの外国語運用能力（読解・会話・表現）」の回答平均点が2.70と全体の回答平均点より0.3ポイント以上下回っており、青色で表記した。

# I. 大谷大学で身についた力

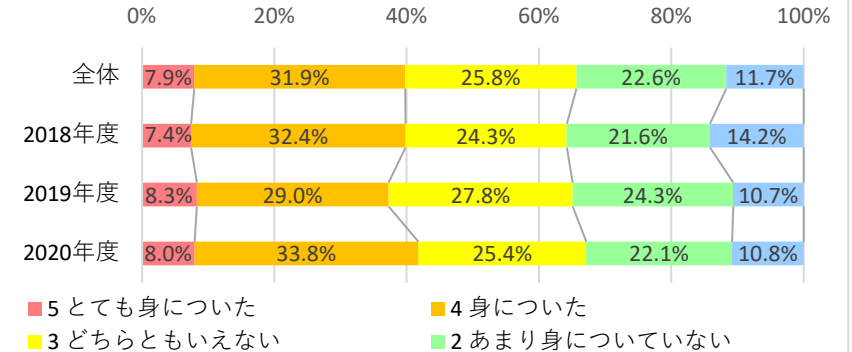
大谷大学で身についた力を全体と年度別・学科別に比較・検討する。

Q5. ①基礎的なレベルでの外国語運用能力（読解・会話・表現）

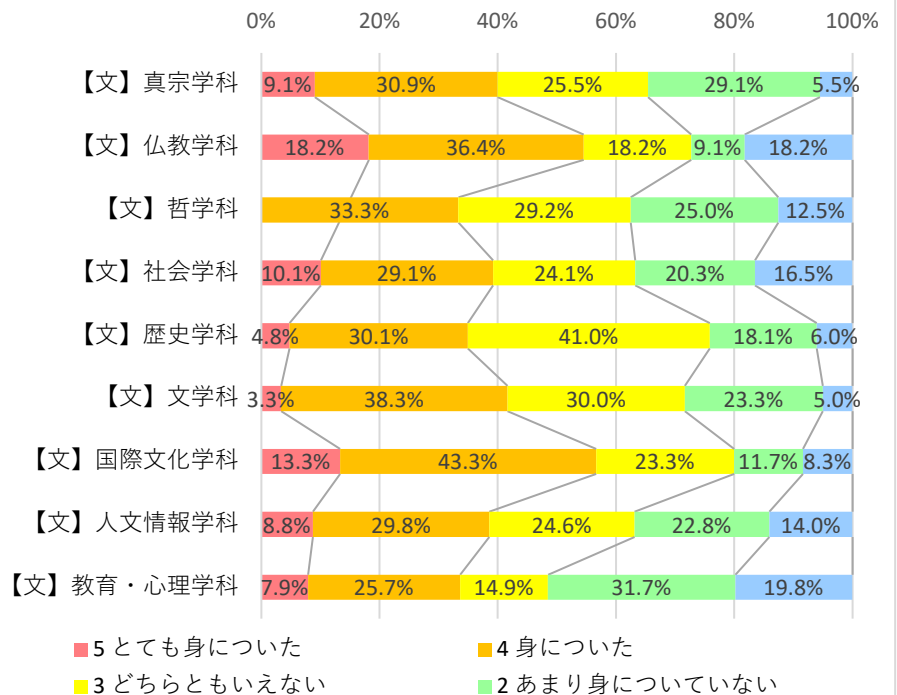
		回答者数(n)	5とても身についた	4身についた	3どちらともいえない	2あまり身についていない	1まったく身についていない	回答平均点
全体		530	42	169	137	120	62	3.02
卒業年度	2018年度	148	11	48	36	32	21	2.97
	2019年度	169	14	49	47	41	18	3.00
	2020年度	213	17	72	54	47	23	3.06
卒業学科	【文】真宗学科	55	5	17	14	16	3	3.09
	【文】仏教学科	11	2	4	2	1	2	3.27
	【文】哲学科	24	0	8	7	6	3	2.83
	【文】社会学科	79	8	23	19	16	13	2.96
	【文】歴史学科	83	4	25	34	15	5	3.10
	【文】文学科	60	2	23	18	14	3	3.12
	【文】国際文化学科	60	8	26	14	7	5	3.42
	【文】人文情報学科	57	5	17	14	13	8	2.96
【文】教育・心理学科	101	8	26	15	32	20	2.70	

※ 「①基礎的なレベルでの外国語運用能力（読解・会話・表現）」では、回答平均点が「国際文化学科」が3.42で全体と比較して0.3ポイント以上上回っており、ピンク色で表記した。また「教育・心理学科」が2.70で全体と比較して0.3ポイント以上下回っており、青色で表記した。

全体と年度別 外国語運用能力



学科別 外国語運用能力

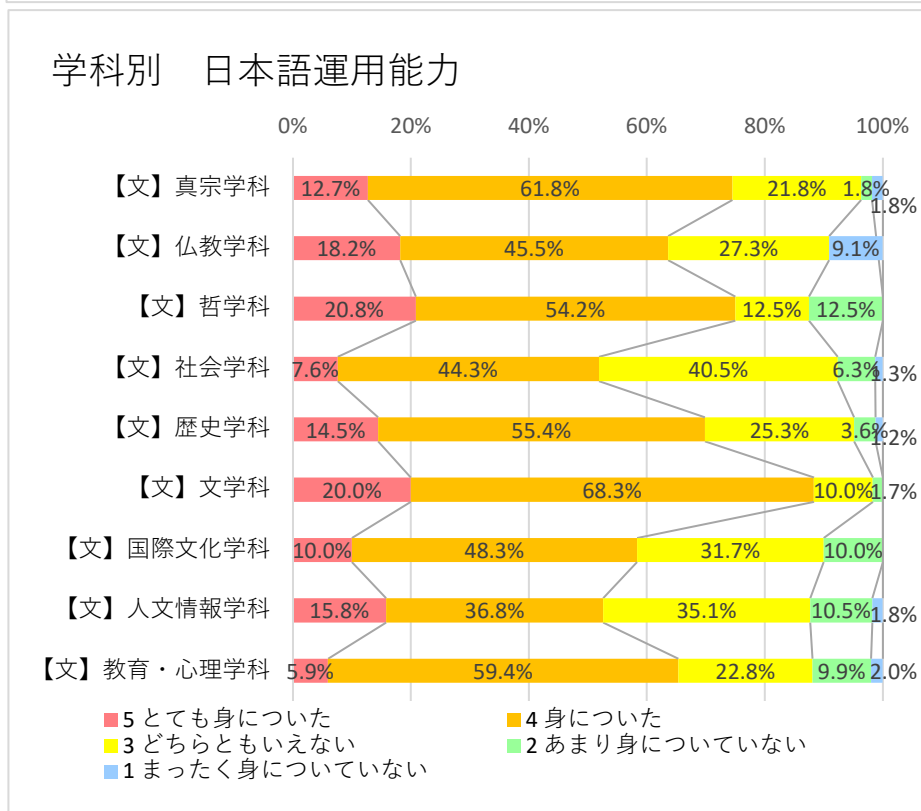
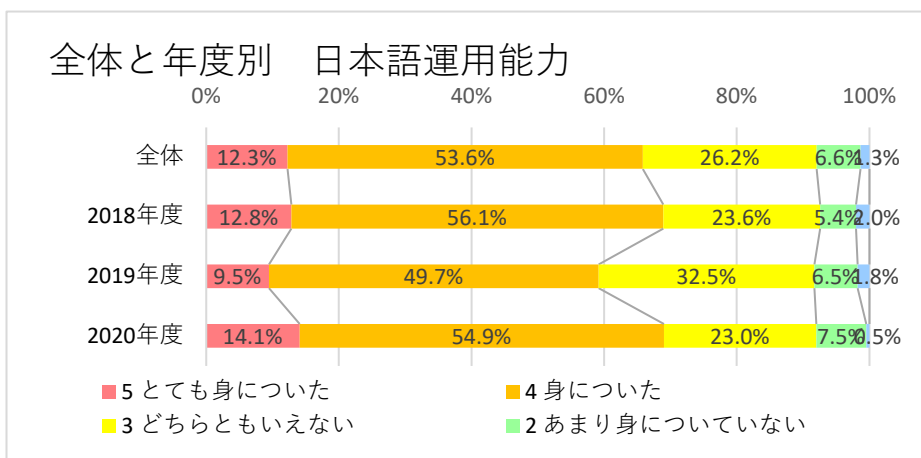


# I. 大谷大学で身についた力

Q5. ②発展的・応用的なレベルでの日本語運用能力（正確な読解・論理的な表現・的確な議論）

		回答者数(n)	5とても身についた	4身についた	3どちらともいえない	2あまり身につけていない	1まったく身につけていない	回答平均点
全体		530	65	284	139	35	7	3.69
卒業年度	2018年度	148	19	83	35	8	3	3.72
	2019年度	169	16	84	55	11	3	3.59
	2020年度	213	30	117	49	16	1	3.75
卒業学科	【文】真宗学科	55	7	34	12	1	1	3.82
	【文】仏教学科	11	2	5	3	0	1	3.64
	【文】哲学科	24	5	13	3	3	0	3.83
	【文】社会学科	79	6	35	32	5	1	3.51
	【文】歴史学科	83	12	46	21	3	1	3.78
	【文】文学科	60	12	41	6	1	0	4.07
	【文】国際文化学科	60	6	29	19	6	0	3.58
	【文】人文情報学科	57	9	21	20	6	1	3.54
【文】教育・心理学科	101	6	60	23	10	2	3.57	

※ 「②発展的・応用的なレベルでの日本語運用能力（正確な読解・論理的な表現・的確な議論）」では、回答平均点が「文学科」が4.07で全体と比較して0.3ポイント以上上回っており、ピンク色で表記した。



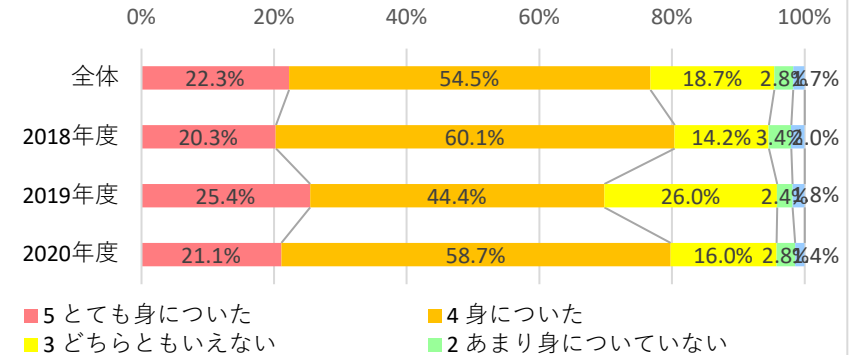
# I. 大谷大学で身についた力

## Q5. ③人間・社会・自然環境に関する幅広い知識・知見

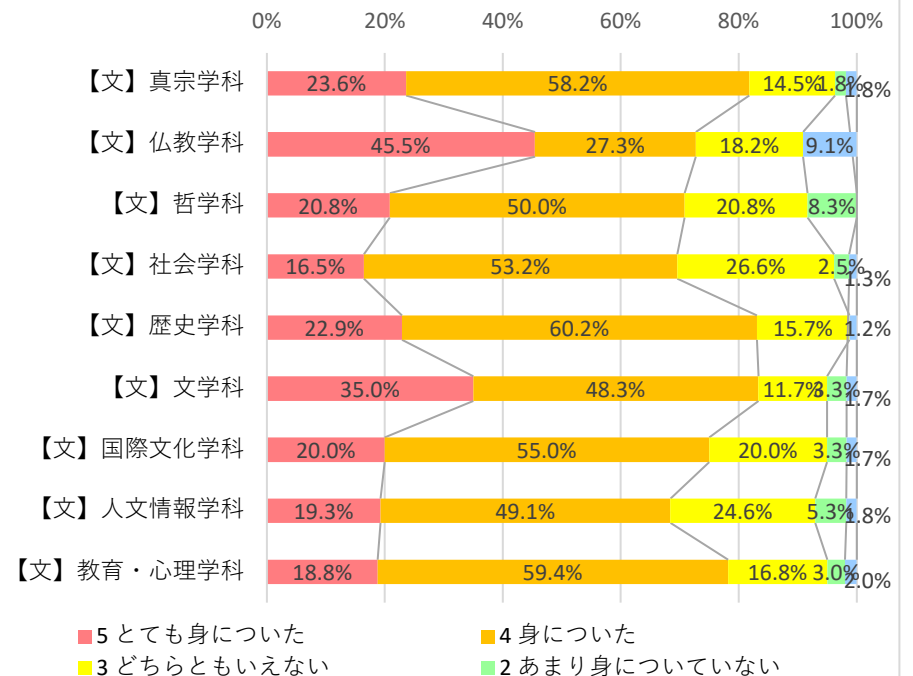
		回答者数(n)	5とても身についた	4身についた	3どちらともいえない	2あまり身についていない	1まったく身についていない	回答平均点
全体		530	118	289	99	15	9	3.93
卒業年度	2018年度	148	30	89	21	5	3	3.93
	2019年度	169	43	75	44	4	3	3.89
	2020年度	213	45	125	34	6	3	3.95
卒業学科	【文】真宗学科	55	13	32	8	1	1	4.00
	【文】仏教学科	11	5	3	2	0	1	4.00
	【文】哲学科	24	5	12	5	2	0	3.83
	【文】社会学科	79	13	42	21	2	1	3.81
	【文】歴史学科	83	19	50	13	0	1	4.04
	【文】文学科	60	21	29	7	2	1	4.12
	【文】国際文化学科	60	12	33	12	2	1	3.88
	【文】人文情報学科	57	11	28	14	3	1	3.79
【文】教育・心理学科	101	19	60	17	3	2	3.90	

※ 「③人間・社会・自然環境に関する幅広い知識・知見」では、回答平均点が全体と比較して0.3ポイント以上上回ったり、0.3ポイント以上下回ったりしている学科はなく、「あまり身についていない」「まったく身についていない」と回答した人は24人であった。

### 全体と年度別 幅広い知識・知見



### 学科別 幅広い知識・知見



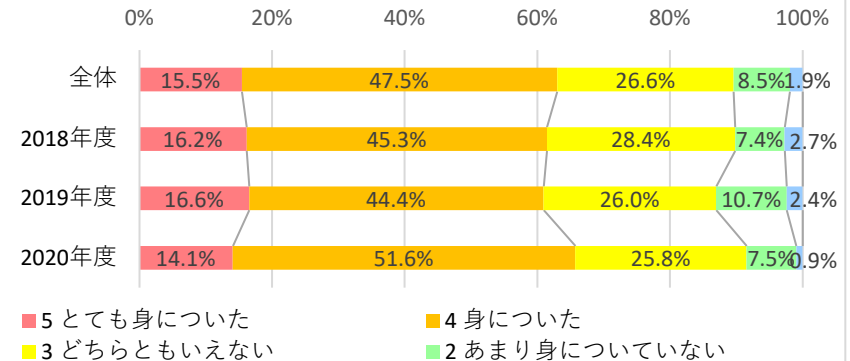
# I. 大谷大学で身についた力

Q5. ④人間・社会・自然環境に関する問題を見だし、課題を設定する意欲

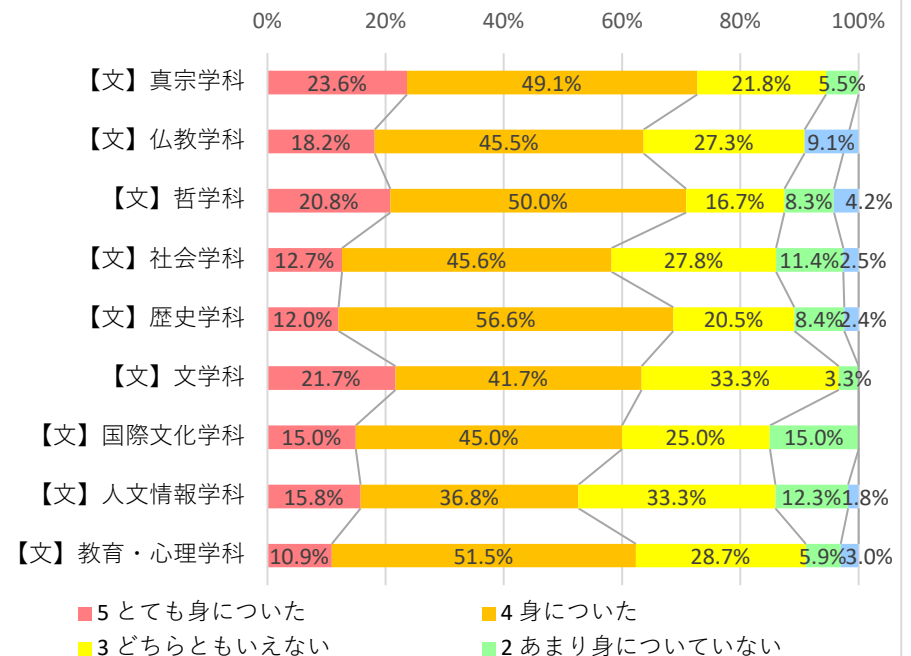
		回答者数(n)	5とても身についた	4身についた	3どちらともいえない	2あまり身についていない	1まったく身についていない	回答平均点
全体		530	82	252	141	45	10	3.66
卒業年度	2018年度	148	24	67	42	11	4	3.65
	2019年度	169	28	75	44	18	4	3.62
	2020年度	213	30	110	55	16	2	3.70
卒業学科	【文】真宗学科	55	13	27	12	3	0	3.91
	【文】仏教学科	11	2	5	3	0	1	3.64
	【文】哲学科	24	5	12	4	2	1	3.75
	【文】社会学科	79	10	36	22	9	2	3.54
	【文】歴史学科	83	10	47	17	7	2	3.67
	【文】文学科	60	13	25	20	2	0	3.82
	【文】国際文化学科	60	9	27	15	9	0	3.60
	【文】人文情報学科	57	9	21	19	7	1	3.53
【文】教育・心理学科	101	11	52	29	6	3	3.61	

※ 「④人間・社会・自然環境に関する問題を見だし、課題を設定する意欲」では、回答平均点が全体と比較して0.3ポイント以上上回ったり、0.3ポイント以上下回ったりしている学科はない。

全体と年度別 課題を設定する意欲



学科別 課題を設定する意欲



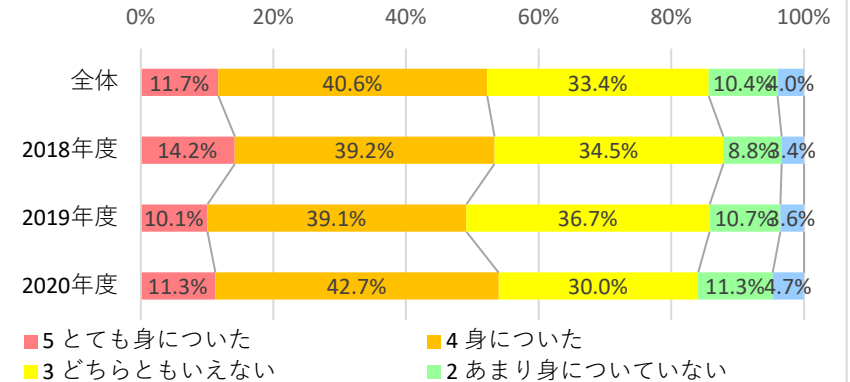
# I. 大谷大学で身についた力

Q5. ⑤人文諸科学の幅広い知識を用いて、人間・社会・自然環境の諸相を分析する力

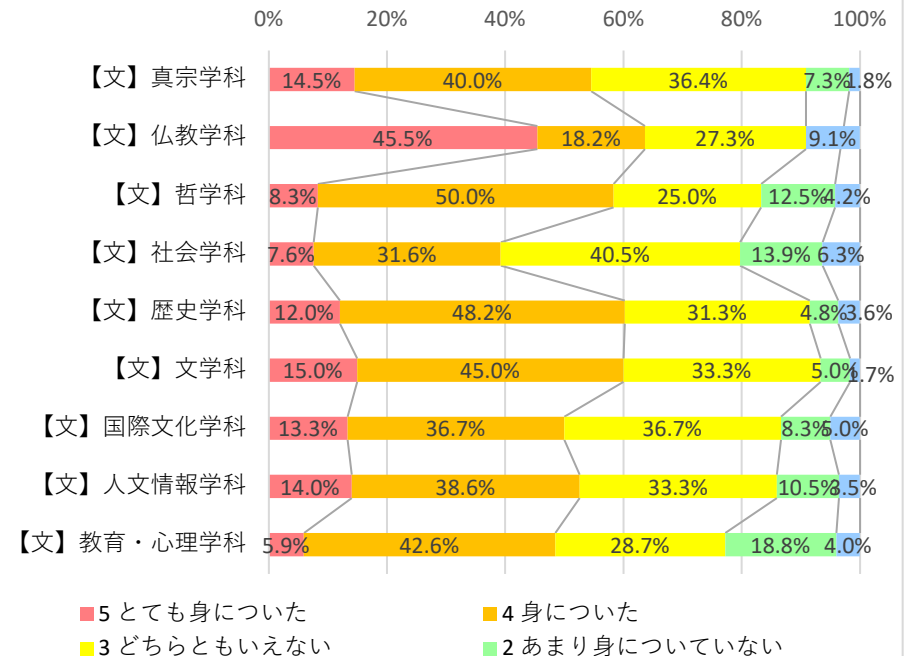
		回答者数(n)	5とても身についた	4身についた	3どちらともいえない	2あまり身についていない	1まったく身についていない	回答平均点
全体		530	62	215	177	55	21	3.46
卒業年度	2018年度	148	21	58	51	13	5	3.52
	2019年度	169	17	66	62	18	6	3.41
	2020年度	213	24	91	64	24	10	3.45
卒業学科	【文】真宗学科	55	8	22	20	4	1	3.58
	【文】仏教学科	11	5	2	3	0	1	3.91
	【文】哲学科	24	2	12	6	3	1	3.46
	【文】社会学科	79	6	25	32	11	5	3.20
	【文】歴史学科	83	10	40	26	4	3	3.60
	【文】文学科	60	9	27	20	3	1	3.67
	【文】国際文化学科	60	8	22	22	5	3	3.45
	【文】人文情報学科	57	8	22	19	6	2	3.49
【文】教育・心理学科	101	6	43	29	19	4	3.28	

※ 「⑤人文諸科学の幅広い知識を用いて、人間・社会・自然環境の諸相を分析する力」では、回答平均点が「仏教学科」が3.91で全体と比較して0.3ポイント以上上回っており、ピンク色で表記した。

全体と年度別 諸相を分析する力



学科別 諸相を分析する力



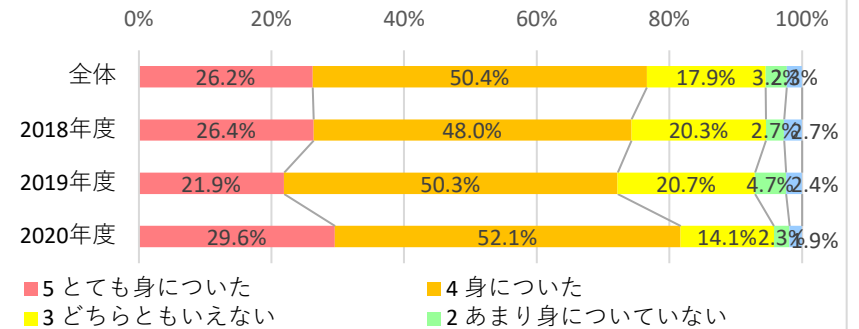
# I. 大谷大学で身についた力

Q5. ⑥自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組む力

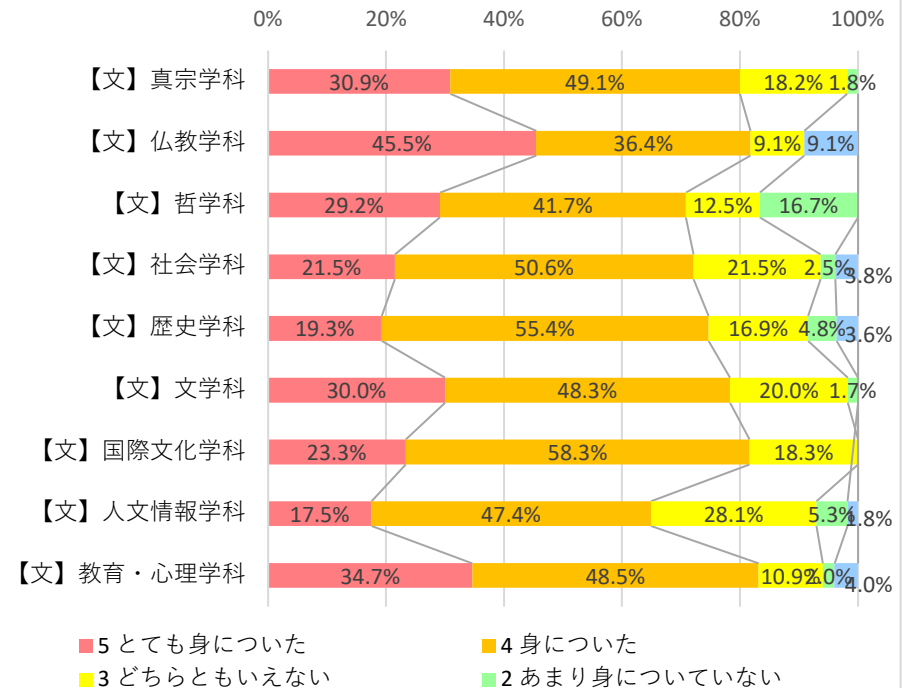
		回答者数(n)	5とても身についた	4身についた	3どちらともいえない	2あまり身についていない	1まったく身についていない	回答平均点
全体		530	139	267	95	17	12	3.95
卒業年度	2018年度	148	39	71	30	4	4	3.93
	2019年度	169	37	85	35	8	4	3.85
	2020年度	213	63	111	30	5	4	4.05
卒業学科	【文】真宗学科	55	17	27	10	1	0	4.09
	【文】仏教学科	11	5	4	1	0	1	4.09
	【文】哲学科	24	7	10	3	4	0	3.83
	【文】社会学科	79	17	40	17	2	3	3.84
	【文】歴史学科	83	16	46	14	4	3	3.82
	【文】文学科	60	18	29	12	1	0	4.07
	【文】国際文化学科	60	14	35	11	0	0	4.05
	【文】人文情報学科	57	10	27	16	3	1	3.74
【文】教育・心理学科	101	35	49	11	2	4	4.08	

※ 「⑥自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組む力」では、回答平均点が全体と比較して0.3ポイント以上上回ったり、0.3ポイント以上下回ったりしている学科はなく、「あまり身についていない」「まったく身についていない」と回答した人は29人であった。

全体と年度別 問題解決に主体的に取り組む力



学科別 問題解決に主体的に取り組む力



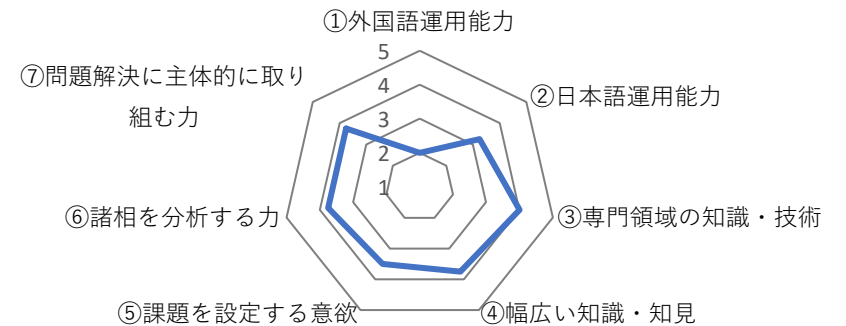
# I. 大谷大学で身についた力

● 短期大学部

仏教科 回答者数(n)=4

	5 とても身についた	4 身についた	3 どちらともいえない	2 あまり身についていない	1 まったく身についていない	回答平均点
①基礎的なレベルでの外国語運用能力（読解・会話・表現）	0	0	1	2	1	2.00
②発展的・応用的なレベルでの日本語運用能力（正確な読解・論理的な表現・的確な議論）	1	1	1	0	1	3.25
③専門領域において必要とされる知識・技術	2	1	0	1	0	4.00
④人間・社会に関する幅広い知識・知見	1	2	0	1	0	3.75
⑤人間・社会に関する問題を見だし、課題を設定する意欲	1	2	0	0	1	3.50
⑥専門領域の幅広い知識を用いて、人間と社会の諸相を分析する力	1	2	0	1	0	3.75
⑦自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組む力	1	2	0	1	0	3.75

仏教科の回答平均



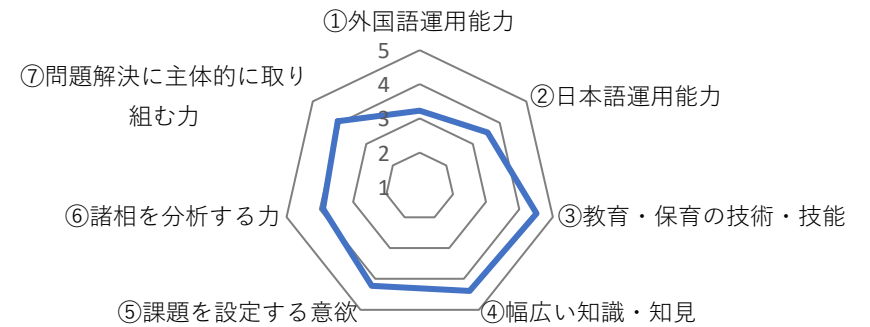


# I. 大谷大学で身についた力

幼児教育保育科 回答者数(n)=31

	5 とても身についた	4 身についた	3 どちらともいえない	2 あまり身についていない	1 まったく身についていない	回答平均点
①基礎的なレベルでの外国語運用能力（読解・会話・表現）	4	12	6	5	4	3.23
②発展的・応用的なレベルでの日本語運用能力（正確な読解・論理的な表現・的確な議論）	5	14	8	1	3	3.55
③専門領域において必要とされる知識・技術	20	9	1	0	1	4.52
④人間・社会に関する幅広い知識・知見	17	11	2	0	1	4.39
⑤人間・社会に関する問題を見だし、課題を設定する意欲	14	13	2	1	1	4.23
⑥専門領域の幅広い知識を用いて、人間と社会の諸相を分析する力	12	11	4	1	3	3.90
⑦自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組む力	11	14	4	1	1	4.06

幼児教育保育科の回答平均



Q6.大谷大学で身についた力や考え方で、役に立っていること、身につけておいてよかったと感じることがあれば、その理由もあわせてご記入ください。

分類	件数	記述内容
考える力・能力	53件	・人生における様々な問題に対して、「なぜ」「どうして」等、自分で問題定義し、考え続ける力がついた。またその問題を自分の力で考えて自分なりの答えを出す能力を得ることができ、身に付いて良かったと感じる。(歴)
		・他人を思い遣る・気遣う・他人の気持ちを考えることは、当たり前かもしれませんがあって良かったです。(歴)
		・宗教系の大学ということもあり、人としてどう生きるべきか考える機会を与えて頂いたと思います。これに関係する必修科目も複数あり、学力のみでなく、「自ら考える力」、「人間力」を高められる大学だと思います。(文)
		・子どもと接するなかで、保育に対する考え方や保育に関する様々な知識は身に付けて良かったと感じます。実際の保育の現場でそれらを活用する場面が多々あり、その度に学んで良かったと実感します。(短幼)
		・自分が無自覚なままに一つの価値観に陥っていないかを考える力。様々な方と接する中で、自分の価値観を押し付けるのを防いでくれるため。(真)
授業・ゼミ・教育・教員・先生	48件	・①因果応報の考え→何かをサボりたくなっても「今頑張れば後で良いことがあるかもしれない」と奮起出来るようになり、「思うような結果が出なかった。あの時もう少し頑張っていたら…」と過去の行いに向き合い、反省する癖がついた。②縁起の考え→いやなことがあり、無駄な時間を過ごしてしまった後に良いことが起こった時があった。「いやなことがなかったら良いこともなかったかもしれない。これも縁起なのかな」と思った。それ以降、いやな出来事もすんなり受け入れられる、ポジティブな性格になった。因果応報も縁起の考え方も人間学の授業で学び、かなり印象に残っている。大谷大学にしかない授業なので入学出来て良かったと思う。(文)
		・4年間のうちに受けた授業のなかで、●●先生という方の『ジェンダー論』という授業が一番印象に残っています。LGBTQや女性差別のことなど、この授業を受けなければ気づけなかったことがたくさんあり、大変勉強になりました。今でもジェンダーに関連した書籍を自ら興味をもって読んでいますし、メディアで話題になったときなどにも、考えるきっかけになっています。(人)
		・たくさんの知見を持った先生方と話すことで多角的、多面的な考えを持つことができるようになったと共に、社会に出ている人との関わり方、マナーを学ぶことができました。他学科の先生と話すことで、人生の選択肢の多さを知ることができました。教育心理学科では、支援センターの先生方に大変お世話になった。陰で支えてくださる方の存在を知ったことで何事にも感謝の気持ちや陰での助けがあることを心に置いて取り組むようになった。現在は、教員として子供たちを支える立場になったが、支援センターの方の姿を見てきて、自分もこのような陰で支える温かい存在になりたいと思っている。(教)

授業・ゼミ・教育・教員・先生	48件	<p>・大谷大学に入学し学生として過ごしたことで、今一番誇れることは、「宗教」に触れたことです。恐らく大谷大学へ入学しなければ、「宗教」に関する知見を受け入れることはしなかったです。日本ではどうしても宗教に対して偏見を持ってしまう傾向にありますが、入学により宗教を正しく理解する機会を得ることができました。また、●●先生やその他の先生たちの出会いにより、なぜ？なぜ？とよく問い、考える癖を養えることができました。また考えたことを言葉にする力も身につけることができました。この力は、今でも糧となっています。それに文学という全世界共通の文化に触れることで、さらに自分の中の関心の幅が広がりました。（文）</p> <p>・仲間とともに協力する力が身についたと考えます。なぜなら、教育・心理学科はアットホームでみんなでいろいろな知恵を出し合い、努力して教採に向けて対策したからです。（教）</p> <p>・哲学科・●●ゼミで先生やゼミ生たちと話し合えたことは非常に貴重でした。人の意見を聞く場がたくさんあったことで、他者の考えをどう自分の考えに関連付けられるかを考える力がついたり、新しい視点を得られたりと、自分にとってプラスになることばかりで毎回のゼミがとても楽しみでした。また、見えないしがらみや呪いに立ち向かう方法を知り、自分を大切にしようと思えたのも、ゼミで意見を交わしあった日々のおかげです。具体的には「他人は変えられない。そこを変えようと真っ向から立ち向かうのではなく、自分を守るために逃げたり避けたり、時間をかけて離れていくことも必要」という考え方で、この考えは私を救ってくれました。（哲）</p>
人間関係・人間学・人との関わり	45件	<p>・多くの人が当たり前のように思っている価値観（世の中の役に立つことや、周りよりも勝らなければということなど）を疑う視点を持たたこと。会社員として働くようになり、当然のように「役に立つ」ことが求められていました。おそらく大谷大学での学びが無ければ、「役に立つ」人間になるよう必死に努力してそれに見合わなければ自分はダメな人間だ、と思っていたかもしれません。本当に「役に立つ」ことだけが人間なのかと疑う視点を持たたことは、本当に良かったと思います。（短仏）</p> <p>・人間学をはじめとする種々の授業や、先生方の振る舞いから学んだ「形式陶冶」と「慈愛」の姿勢は如何なる場面においても豊かさを育むものであると実感しております。このような思考や生き方を身につけておいてよかったと感じております。（教）</p> <p>・人間学の授業で幅広い学問から人権について学びました。また、福祉の授業から現在の障害者福祉について様々な視点から見る力を持つことができました。その力は現在特別支援学校の教員として働く上でとても役立っていると思います。（歴）</p> <p>・人との関わり方、周りの方との協力する楽しさ、難しさ、達成感を学び今もその学びが社会を生きる上でとても役に立ち大切なことだと実感しております。人間関係はいくつになってもどんな職業でも必要なことで、学生のうちにその体験ができたのは素晴らしいことだと思っています。（短幼）</p>

仏教・真宗・親鸞	21件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「言葉の心を知る」という言葉から、第十八願で除かれている五逆誹謗正法が私の事だと引き当てられました。それまでは真宗の教えを生きる上で便利な考え方程度にしか考えていませんでしたが、真宗の教えや様々な社会問題を私事だと考えられるようになりました。(真)</li> <li>・自分と他人を比べない、生きているものは全て尊いという仏教の教えにより、過去の自分の考え方が変わりました。今までは自分は他人と比べ劣っている、負けていると考えていましたが、そうではなく自分には自分のよさがあり、他人にも他人のよさがあるということを知り、自分らしく生活出来ていると思います。(教)</li> <li>・親鸞思想や、その元になる思想、また仏教について学び現在役に立っている。また仏教などは学んだらそこで終わりではなくむしろ始まりなので考え方の幅が広がったと感じている。(真)</li> <li>・所属は文学部でしたが、哲学や仏教に関する授業も受けていて、そこで得た知識が今の私にとっても役に立っていると感じています。例えば、●●先生の間人学では映画を哲学的に考察する授業をなさっていて、その授業を受けたおかげで、日常のあらゆる物事に対して哲学の考えを活かせるようになりました。(文)</li> </ul>
コミュニケーション力	20件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ活動の機会が多かったため、様々な人と話すときの円滑なコミュニケーション能力が身につけられていて良かった。(教)</li> <li>・学部が違って人と人との出会いがあり沢山の友達を作る事が出来ました。社会人になった現在も連絡をし合い悩み事等を聞いたり話したりとしております。仕事の内容も重要ですがやはり人とのコミュニケーションが一番大切だという事が身につきました。(歴)</li> <li>・様々な考えを持った人と関わったことで、今まで持っていた価値観が広がりました。様々な人と関わったことは生徒と教職員との距離が近かったり、生徒同士の距離が近かったからだと思います。社会人になることに不安しかありませんでしたが、成長した自分に自信を持って会社の人とコミュニケーションをとることができています。そのコミュニケーションのお陰で社会にでてからも人間関係を大事にしなが自分らしく生活できています。(文)</li> <li>・部活動を通じた学外との交流は非常に良かったと感じます。積極的に交流していたことで友好関係も増え、異なる職種の話が聞けることができたり、より多くの考え方に触れられました。また、人とのコミュニケーションが大切だったため初対面の方との打ち解けも早くなったと思います。(人)</li> <li>・教授との距離の近さ、少人数での授業により培われたコミュニケーション能力が仕事をする上で役立っている。(社)</li> </ul>

# 大谷大学で身についた力や考え方で、役に立っていること、身につけておいてよかったこと

資格・スキル・パソコン	18件	・図書館司書や博物館学芸員などの資格は卒業後も役立っている。また、授業を取れば資格が取れるというものも少なかったが存在したため、役立っている。(歴)
		・委員会で培った社会的スキル。パソコン入力から電話対応、名刺交換などの基本的なマナーを委員会で学ぶことができた。(社)
		・和本や絵巻、文書、書状等を扱う仕事に就いたので、博物館学芸員の資格、古文書読解等が役に立っています。(歴)
		・大谷派教師資格を所得できてよかった。寮生活で団体生活の大切さを学ぶことができた。(真)
		・プログラミングに関して、言語は違って通ずるところがあるので、プログラミングにおける考え方を多少なりとも身につけておいて良かったと感じています。(人)
		・文章構成力とWord・Excelを用いた文書作成能力を在学中に身につけ、現在の仕事に役立っている。(文)
課題・論文・レポート	16件	・文章の表現が1番身に付いて良かったと感じています。今の仕事では、論文など書く事がたくさんあります。大谷大学では、授業で文章の表現、人への伝え方などを身につけた事で、今でも長い文章でも書けるようになってます。(人)
		・論文などを作成・発表していくなかで、文章の作成能力や読解力が遥かに上がった気がしました。それは今の職業においても活用されていて、適切な言葉や伝わりやすい言葉を使うという点において、そう感じています。(歴)
		・レポートを色々書いたので今報告書とか記録とかを書く時に文体を指摘されずに済むようになった。(文)
		・自分一人で解決しようとするのではなく仲間に頼ること、また仲間の存在を意識することが大谷大学短期大学部在学中では自分の課題として向き合うことができ、その後就職した際にも目の前のことをスムーズに、かつ団結力を持って進めることができていると感じている。(短幼)
語学力・英語・外国語	11件	・在学中、主に中国語と中国文化を学んでいましたが今でも国際交流や国際政治を知るきっかけになっているので良かったと思います。(国)
		・在学中参加した海外語学研修で、異国の文化を肌で感じたことから、多様性について考える力がつきました。(歴)
		・韓国・朝鮮語を学べてよかった。和訳や会話はまだまだだが、ハングル文字の読解が分かりやすかったので、様々なハングル文字の表記を見つけたときは、ついつい読んでしまう。(国)
		・学生の時は時間があるので自分なりに資格を取得したり、語学をもっと頑張っておけばよかった。英語話せないのできないのは恥ずかしい。(社)
否定的	2件	・役立っていることなし(哲)
		・全くない(教)

Q7.大谷大学在学中にもっと身につけておけばよかったと感じる力や考え方があれば、その理由もあわせてご記入ください。

分類	件数	記述内容
英語・外国語・語学	75件	・英語。さまざまな国の人とコミュニケーションをとる仕事なので、リスニング、伝えたい事を伝えられるくらいの英語力がもう少し欲しかった。(社)
		・英語については本当に高校レベルのおさらい程度にしか学んでいなかったため、もっと学んでおけば幅が広がったなあと感じています。とくに京都は観光の街でもあるため、第二外国語についても同様に感じます。(教)
		・英語力と忍耐力はもう少し身につけたかった。英語力については、社会に出て、海外の方と接する機会があり、全く何もできなかったから。忍耐力については、色々なことがあったとはいえ、内定を頂いた会社を1ヶ月半で辞めてしまったから。(教)
		・外国語はもっと身につけておけばよかったと感じます。今からでも遅くないと言いますが、在学中にもっと身につけておけば交流の幅ももっともって広がっていたのではないかと思います。(人)
学力・知識	51件	・就職活動に関する知識。教員をめざしていたので、一般企業の就職活動に対しての知識がほとんど無く途中からの就活が大変だった。また、就職してからもビジネスマナー等の知識が乏しかった為、職場で困ることが多かった。(教)
		・読解力と文章力。仕事から文書を読んだり書くことが多いので、現在苦戦しています。円滑に業務を進めるために身につけておけばよかったと思います。(国)
		・もっと真宗学を学んでおけばよかったと思った。大学時代には、かなり勉強したと思っていたが、宗務役員になって多くのお寺の方々と触れていくうちに、まだまだ知識不足であると痛感した。(真)
資格・スキル・パソコン	50件	・資格・・・建設機械に関わる仕事をしているが、どんな作業でも資格があるので、学生期間中に就職先でどのような資格が必要なのか、時間がある時に取ることができるものは学生のうちに取っておいたほうがよいと感じたため。(歴)
		・実践的に役に立つことを時間のある学生の間にも身につけておけばよかったです。言語だったり、資格の勉強です。自分の学科とは関係のない職場に就職して、学生の頃は単位を落とさないように授業に出ることに必死で、将来のことを考えずに学んでいたことに気が付いたからです。(文)
		・仕事柄、パソコンを扱うことが多いので、office系ソフトの応用力など(マクロ等)身につけておきたかったです。(教)
		・様々な資格を身につければ良かったと感じます。自身の可能性を広げると共に、保育に生かせる資格も色々ありますのでもっとそれらの知識を知っていればと思いました。(短幼)

コミュニケーション	22件	<p>・積極的にサークル活動やバイトを行う事。社会に出て知り合いがたくさんいる方が、より豊かな人生になると思ったから。人脈を広げる為。コミュニケーション能力を高める為。留学。在学中、3週間の語学研修に行ったが、様々な人種と触れ合う事で自分の中の考え方が広がった。(国)</p> <p>・身につけておいた方がよかったのはコミュニケーション力です。働いてみて、色々な人がいる中どのように話しかけていくのか、伝えるかが大事なことだと分かったからです。(歴)</p> <p>・コミュニケーション能力です。大学在学中に少しはコミュニケーションを取れるようにはなりましたが、まだ乏しいからです。(国)</p> <p>・もう少し幅広い人と積極的にコミュニケーションをとっておけばよかった。仕事するにおいて必要不可欠だから。(人)</p>
宗教	16件	<p>・声明作法や儀式作法についてより詳しく学んでおけばよかったと思います。また、凡夫の自覚に立つ事は可能なのかという事について先生や友達の意見を交えながら考えてみたかったです。私は自身を間違いなく凡夫であろうとは考えていますが、自身を凡夫だと言う時、他者に対して「凡夫の自覚に立て。」と直接言わないにしろ、その様な思いを持つのだろうと思います。それでは凡夫の自覚に立つどころか、善人になってしまっている、という難しさを感じます。(真)</p> <p>・現在は実家の寺で法務をしているので、どうしても実践的な面である儀式作法についての不足点が見えてきたので、その点については在学中にもう少し学んでおいた方が良かったと感じる。短仏の限られたカリキュラムで取り入れるのは難しいが、書道や華道の重要性を今になって感じている。(短仏)</p> <p>・寺院経営力。いずれ寺を受け継ぎ、護寺していくために必ず必要になることだから。これからの時代、寺院経営、護寺のためのスキルを身につけられるプログラムが大谷大学にも必要ではないだろうか(真)</p>
自己表現・人間関係	15件	<p>・自分に合った仕事ができるように自分の得意なことをもっと見出しておきたかったです。在学中には様々な活動の取り組みを通して、色々な角度からのヒントを得たかったです。(社)</p> <p>・もっと積極的に、主体的に保育に関する情報・知識を集め、人間関係の構築をすべきだったと思う。自分が置かれている環境にただ流されるだけでは身に付けたものも後で役立てにくくなってしまふ。また、広い知見を持つだけでなく一度立ち止まって自分自身の考えさえも疑ってみることの大切さが成長を止めないための鍵だと今は考えている。(短幼)</p> <p>・自分の考えを言葉に表す力、全体の前で伝える力。仕事をしていて、言葉の重みや力を改めて感じたから。相手に伝えることや、前へ立ち話す経験に慣れておくことが必要だと感じたから。(教)</p>

子ども	9件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもを叱る力を身につけたり、授業を受けたりしとくべきだと考えます。なぜなら、実際に現場に出て、どう子どもを叱ったらよいか分からないからです。今とても苦労しているので、授業などで学べたらよかったなと思います。（教）</li> <li>・実際に子供たちと触れ合う場があるとよかった。選択の授業で学生ボランティアとして地域の学校に出向くことはあったが、選択だったため行っていない人もいた。私は自分から他のボランティアにも参加していたが、授業やアルバイトが忙しくボランティアに行けない友達もいた。また、私は特別支援学校選択だったので、子供たちと交流の場が限られていたため、大学でそのような場を設けられたら良いと思う。（教）</li> <li>・障害のある子どもやその家庭に対する支援の仕方（短幼）</li> </ul>
文章力・勉強	8件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章を読む力、書く力。自分より年下の世代と話すことがあり、本を読まない人が多いなと感じました。そして、そのような人たちがレポート作成、卒論執筆に苦労していました。長い時間をかけて、文章の読む力、書く力を身につける必要があると感じました。（短仏）</li> <li>・勉強、サークル活動、全ての大学生活においてももう少し積極的に一生懸命行動すれば良かったです。大学での思い出をもう少し濃いものにしたかったからです。（教）</li> </ul>
図書館	2件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館でもっと本を読んでいたらよかったかなと思う（真）</li> <li>・図書館の本をたくさん読んでおけばよかったと思います。そうすれば、現在大学院での勉強はスムーズにできていたかと思うからです。（真）</li> </ul>



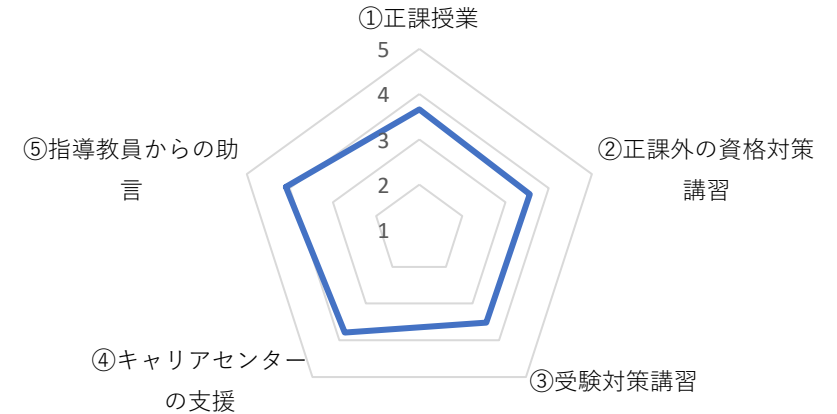
## Ⅱ. 大谷大学のキャリア支援について

Q8.あなたが大谷大学在学中に受けたキャリア支援の満足度についてお聞きします。下記①～⑤の項目に関して、あなたの現在の満足度についてあてはまるもの1つを選択してください。

● 文学部 回答者数(n)=530

	とても満足している	満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	まったく満足していない	利用していない	回答平均点
①キャリアデザイン、インターンシップや各種実習などの正課授業	74	187	117	34	10	108	3.67
②正課外の資格対策講習	41	136	108	23	9	213	3.56
③受験対策講習（社会福祉士・公務員・教員採用）	41	90	93	20	10	276	3.52
④就職活動に関わるキャリアセンターの支援	103	197	108	25	13	84	3.79
⑤指導教員からの助言	177	215	71	14	11	42	4.09

回答平均



※回答平均点は「利用していない」を母数から除いて「とても満足している」を5ポイント「満足している」を4ポイント「どちらともいえない」を3ポイント「あまり満足していない」を2ポイント「まったく満足していない」を1ポイントとして合計を算出し、利用した総回答数で割った値とする。

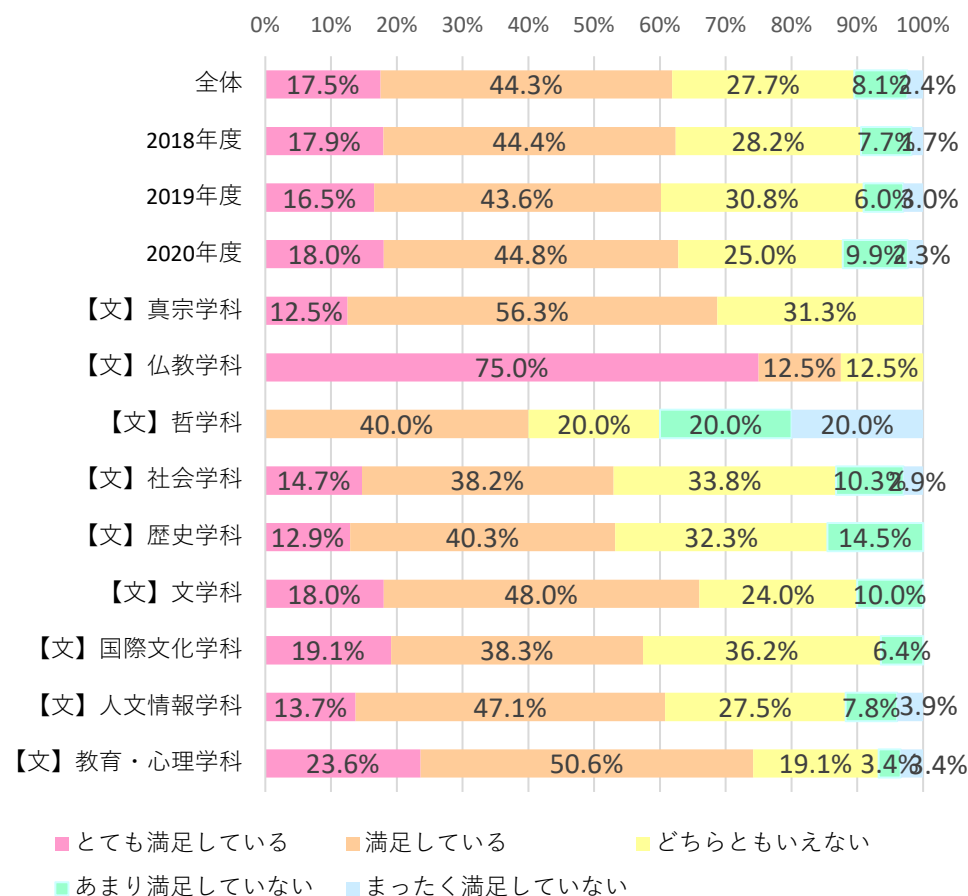
★ 上記の表やグラフ（レーダーチャート）から、「⑤指導教員からの助言」についての回答平均点は4.09と最も高く、利用者数は488人で92.1%と最も多いことが読み取れる。

## Ⅱ. 大谷大学のキャリア支援について

### ①キャリアデザイン、インターンシップや各種実習などの正課授業

	回答者数 (n)	とても満足している	満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	まったく満足していない	利用していない	回答平均点	
全体	530	74	187	117	34	10	108	3.67	
卒業年度	2018年度	148	21	52	33	9	2	31	3.69
	2019年度	169	22	58	41	8	4	36	3.65
	2020年度	213	31	77	43	17	4	41	3.66
卒業学科	【文】真宗学科	55	4	18	10	0	0	23	3.81
	【文】仏教学科	11	6	1	1	0	0	3	4.63
	【文】哲学科	24	0	6	3	3	3	9	2.80
	【文】社会学科	79	10	26	23	7	2	11	3.51
	【文】歴史学科	83	8	25	20	9	0	21	3.52
	【文】文学科	60	9	24	12	5	0	10	3.74
	【文】国際文化学科	60	9	18	17	3	0	13	3.70
	【文】人文情報学科	57	7	24	14	4	2	6	3.59
	【文】教育・心理学科	101	21	45	17	3	3	12	3.88

### 正課授業



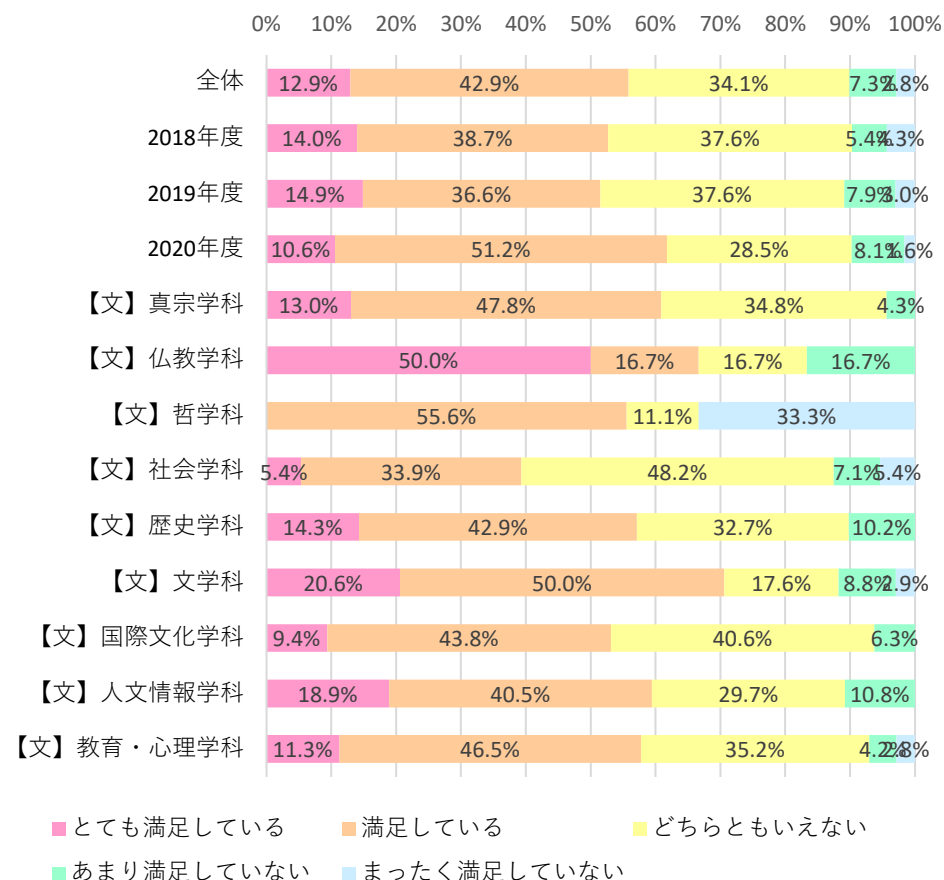
※回答平均点について、全体の回答平均点をもとに、プラス0.3ポイント以上を赤字にマイナス0.3ポイント以上を青字とした。正課授業では、仏教学科が4.63で0.96ポイント高く、哲学科は2.80で0.87ポイント低い。

## Ⅱ. 大谷大学のキャリア支援について

### ②正課外の資格対策講習

		回答者数 (n)	とても満足 している	満足して いる	どちらとも いえない	あまり満 足してい ない	ま ったく満 足してい ない	利用して いない	回 答平 均点
全体		530	41	136	108	23	9	213	3.56
卒業年度	2018年度	148	13	36	35	5	4	55	3.53
	2019年度	169	15	37	38	8	3	68	3.52
	2020年度	213	13	63	35	10	2	90	3.61
卒業学科	【文】真宗学科	55	3	11	8	1	0	32	3.70
	【文】仏教学科	11	3	1	1	1	0	5	4.00
	【文】哲学科	24	0	5	1	0	3	15	2.89
	【文】社会学科	79	3	19	27	4	3	23	3.27
	【文】歴史学科	83	7	21	16	5	0	34	3.61
	【文】文学科	60	7	17	6	3	1	26	3.76
	【文】国際文化学科	60	3	14	13	2	0	28	3.56
	【文】人文情報学科	57	7	15	11	4	0	20	3.68
【文】教育・心理学科	101	8	33	25	3	2	30	3.59	

### 正課外の資格対策講習



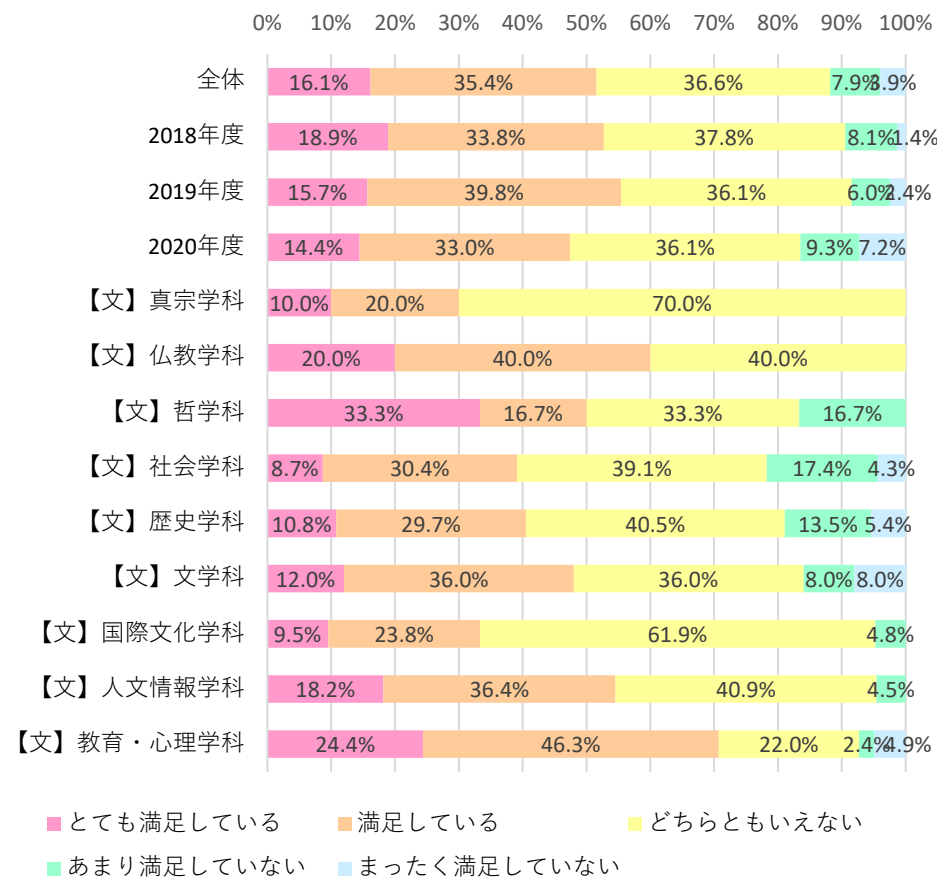
※回答平均点について、全体の回答平均点をもとに、プラス0.3ポイント以上を赤字にマイナス0.3ポイント以上を青字とした。正課外の資格対策講習では、仏教学科が4.00で0.44ポイント高く、哲学科は2.89で0.67ポイント低い。

## Ⅱ. 大谷大学のキャリア支援について

### ③受験対策講習（社会福祉士・公務員・教員採用）

	回答者数（n）	とても満足している	満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	まったく満足していない	利用していない	回答平均点	
全体	530	41	90	93	20	10	276	3.52	
卒業年度	2018年度	148	14	25	28	6	1	74	3.61
	2019年度	169	13	33	30	5	2	86	3.60
	2020年度	213	14	32	35	9	7	116	3.38
卒業学科	【文】真宗学科	55	1	2	7	0	0	45	3.40
	【文】仏教学科	11	1	2	2	0	0	6	3.80
	【文】哲学科	24	2	1	2	1	0	18	3.67
	【文】社会学科	79	4	14	18	8	2	33	3.22
	【文】歴史学科	83	4	11	15	5	2	46	3.27
	【文】文学科	60	3	9	9	2	2	35	3.36
	【文】国際文化学科	60	2	5	13	1	0	39	3.38
	【文】人文情報学科	57	4	8	9	1	0	35	3.68
【文】教育・心理学科	101	20	38	18	2	4	19	3.83	

### 受験対策講習



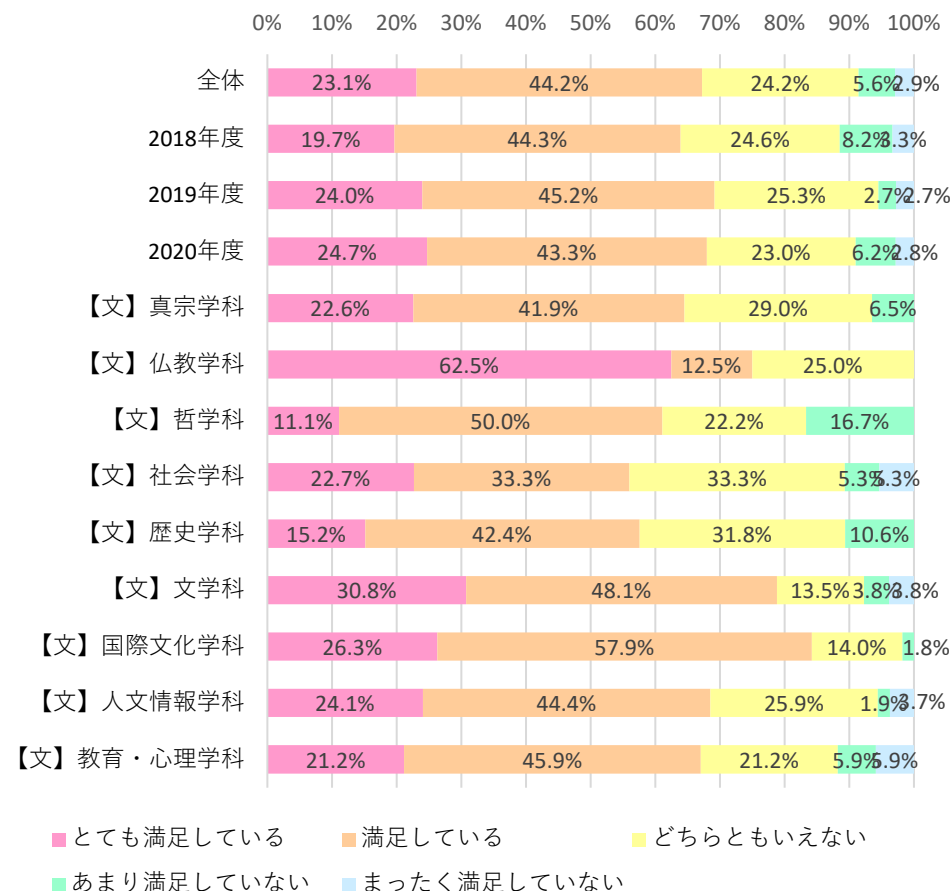
※回答平均点について、全体の回答平均点をもとに、プラス0.3ポイント以上を赤字にマイナス0.3ポイント以上を青字とした。受験対策講習では、教育・心理学科が3.83で0.31ポイント高く、社会学科は3.22で0.30ポイント低い。

## Ⅱ. 大谷大学のキャリア支援について

### ④就職活動に関わるキャリアセンターの支援

		回答者数 (n)	とても満足 している	満足して いる	どちらとも いえない	あまり満 足してい ない	ま ったく満 足してい ない	利用して いない	回 答平 均点
全体		530	103	197	108	25	13	84	3.79
卒業年度	2018年度	148	24	54	30	10	4	26	3.69
	2019年度	169	35	66	37	4	4	23	3.85
	2020年度	213	44	77	41	11	5	35	3.81
卒業学科	【文】真宗学科	55	7	13	9	2	0	24	3.81
	【文】仏教学科	11	5	1	2	0	0	3	4.38
	【文】哲学科	24	2	9	4	3	0	6	3.56
	【文】社会学科	79	17	25	25	4	4	4	3.63
	【文】歴史学科	83	10	28	21	7	0	17	3.62
	【文】文学科	60	16	25	7	2	2	8	3.98
	【文】国際文化学科	60	15	33	8	1	0	3	4.09
	【文】人文情報学科	57	13	24	14	1	2	3	3.83
【文】教育・心理学科	101	18	39	18	5	5	16	3.71	

### キャリアセンターの支援



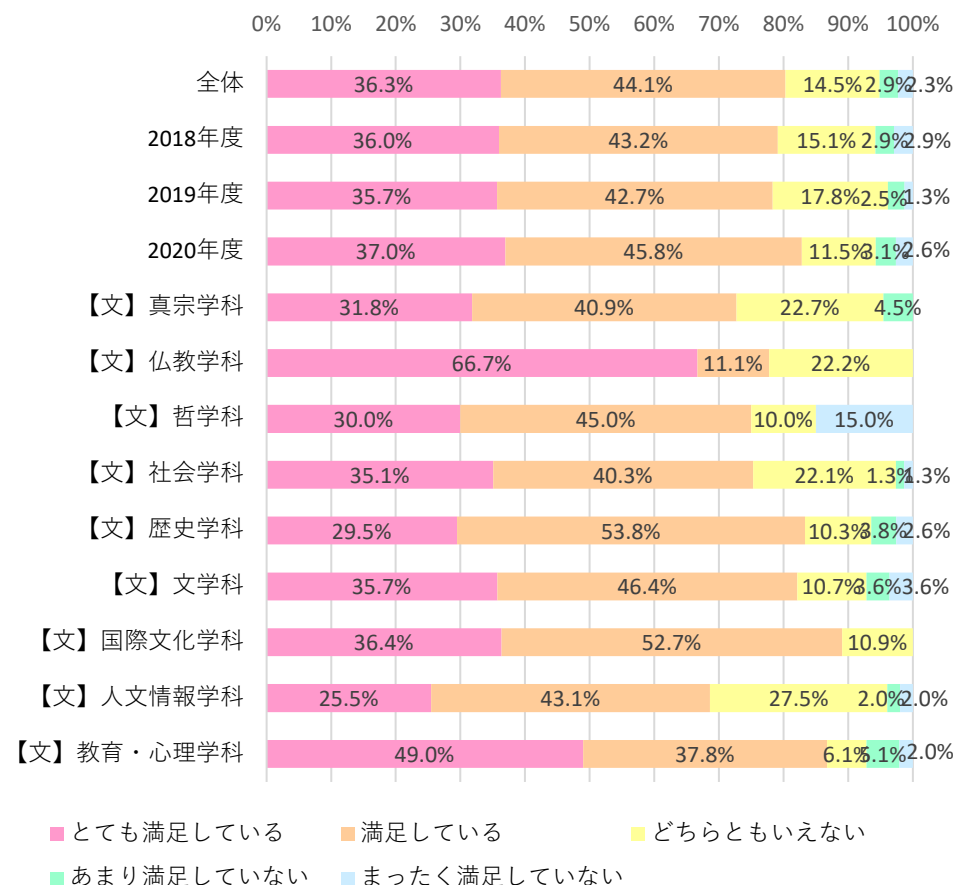
※回答平均点について、全体の回答平均点をもとに、プラス0.3ポイント以上を赤字にマイナス0.3ポイント以上を青字とした。キャリアセンターの支援では、仏教学科が4.38で0.59ポイント高く、他の学科には大きな差はみられない。

## Ⅱ. 大谷大学のキャリア支援について

### ⑤指導教員からの助言

		回答者数 (n)	とても満足 している	満足して いる	どちらとも いえない	あまり満足 していない	まったく満 足していな い	利用してい ない	回答平均 点
全体		530	177	215	71	14	11	42	4.09
卒業年度	2018年度	148	50	60	21	4	4	9	4.06
	2019年度	169	56	67	28	4	2	12	4.09
	2020年度	213	71	88	22	6	5	21	4.11
卒業学科	【文】真宗学科	55	14	18	10	2	0	11	4.00
	【文】仏教学科	11	6	1	2	0	0	2	4.44
	【文】哲学科	24	6	9	2	0	3	4	3.75
	【文】社会学科	79	27	31	17	1	1	2	4.06
	【文】歴史学科	83	23	42	8	3	2	5	4.04
	【文】文学科	60	20	26	6	2	2	4	4.07
	【文】国際文化学科	60	20	29	6	0	0	5	4.25
	【文】人文情報学科	57	13	22	14	1	1	6	3.88
	【文】教育・心理学科	101	48	37	6	5	2	3	4.27

### 指導教員からの助言



※回答平均点について、全体の回答平均点をもとに、プラス0.3ポイント以上を赤字にマイナス0.3ポイント以上を青字とした。指導教員からの助言では、仏教学科が4.44で0.35ポイント高く、哲学科は3.75で0.34ポイント低い。

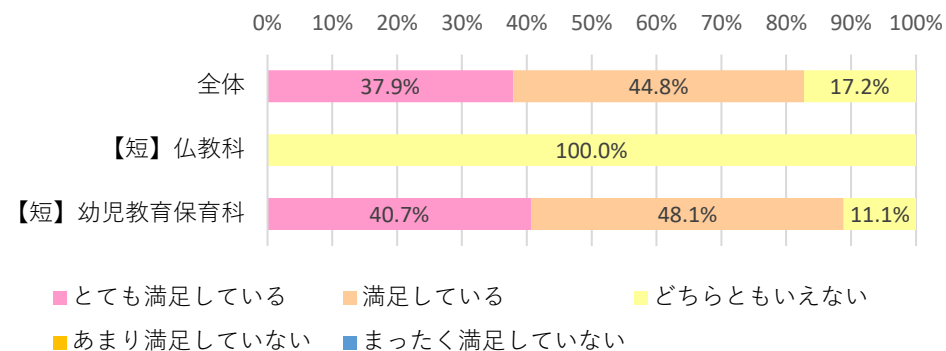
## Ⅱ. 大谷大学のキャリア支援について

短期大学部

### ①キャリアデザイン、インターンシップや各種実習などの正課授業

		回答者数 (n)	とても満足している	満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	まったく満足していない	利用していない	回答平均点
全体		35	11	13	5	0	0	6	4.21
卒業学科	【短】仏教科	4	0	0	2	0	0	2	3.00
	【短】幼児教育保育科	31	11	13	3	0	0	4	4.30

### 正課授業

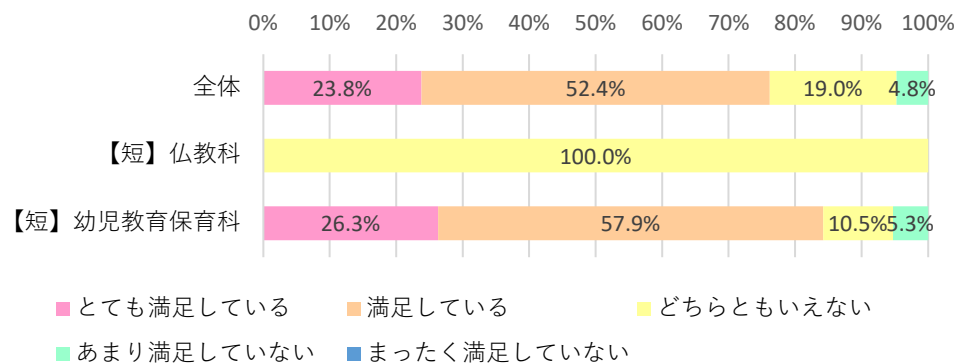


※回答平均点について、全体の回答平均点をもとに、プラス0.3ポイント以上を赤字にマイナス0.3ポイント以上を青字とした。正課授業では、仏教科が3.00で1.21ポイント低い。

### ②正課外の資格対策講習

		回答者数 (n)	とても満足している	満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	まったく満足していない	利用していない	回答平均点
全体		35	5	11	4	1	0	14	3.95
卒業学科	【短】仏教科	4	0	0	2	0	0	2	3.00
	【短】幼児教育保育科	31	5	11	2	1	0	12	4.05

### 資格対策講習



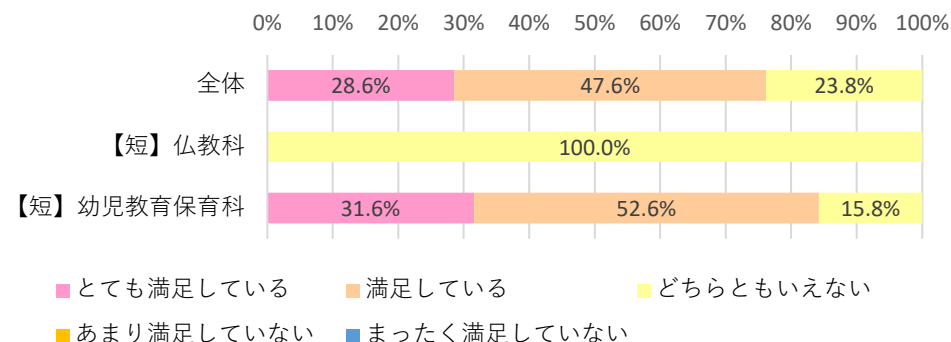
※回答平均点について、全体の回答平均点をもとに、プラス0.3ポイント以上を赤字にマイナス0.3ポイント以上を青字とした。正課外の資格対策講習では、仏教科が3.00で0.95ポイント低い。

## Ⅱ. 大谷大学のキャリア支援について

### ③受験対策講習（社会福祉士・公務員・教員採用）

	回答者数 (n)	とても満足している	満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	まったく満足していない	利用していない	回答平均点
全体	35	6	10	5	0	0	14	4.05
卒業学科	【短】仏教科	4	0	0	2	0	2	3.00
	【短】幼児教育保育科	31	6	10	3	0	0	4.16

### 受験対策講習

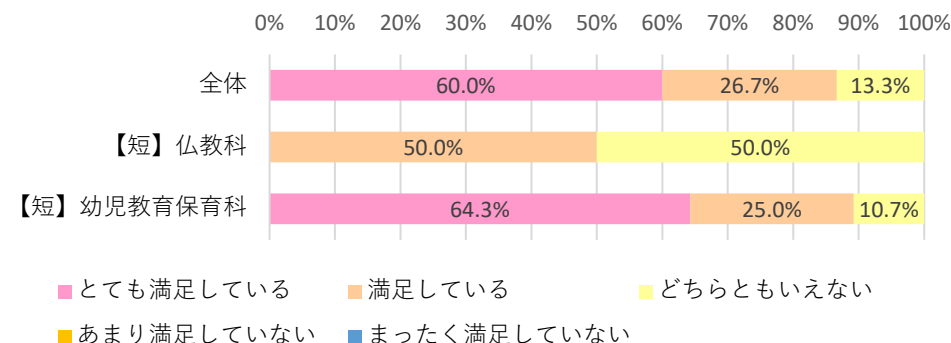


※回答平均点について、全体の回答平均点をもとに、プラス0.3ポイント以上を赤字にマイナス0.3ポイント以上を青字とした。受験対策講習では、仏教科が3.00で1.05ポイント低い。

### ④就職活動に関わるキャリアセンターの支援

	回答者数 (n)	とても満足している	満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	まったく満足していない	利用していない	回答平均点
全体	35	18	8	4	0	0	5	4.47
卒業学科	【短】仏教科	4	0	1	1	0	2	3.50
	【短】幼児教育保育科	31	18	7	3	0	0	4.54

### キャリアセンターの支援



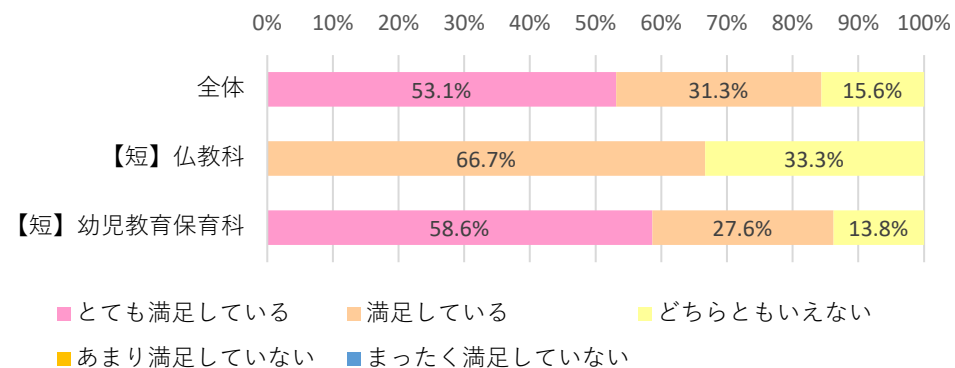
※回答平均点について、全体の回答平均点をもとに、プラス0.3ポイント以上を赤字にマイナス0.3ポイント以上を青字とした。キャリアセンターの支援では、仏教科が3.05で0.97ポイント低い。



### ⑤指導教員からの助言

		回答者数 (n)	とても満足している	満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	まったく満足していない	利用していない	回答平均点
全体		35	17	10	5	0	0	3	4.38
卒業学科	【短】 仏教科	4	0	2	1	0	0	1	3.67
	【短】 幼児教育保育科	31	17	8	4	0	0	2	4.45

### 指導教員からの助言



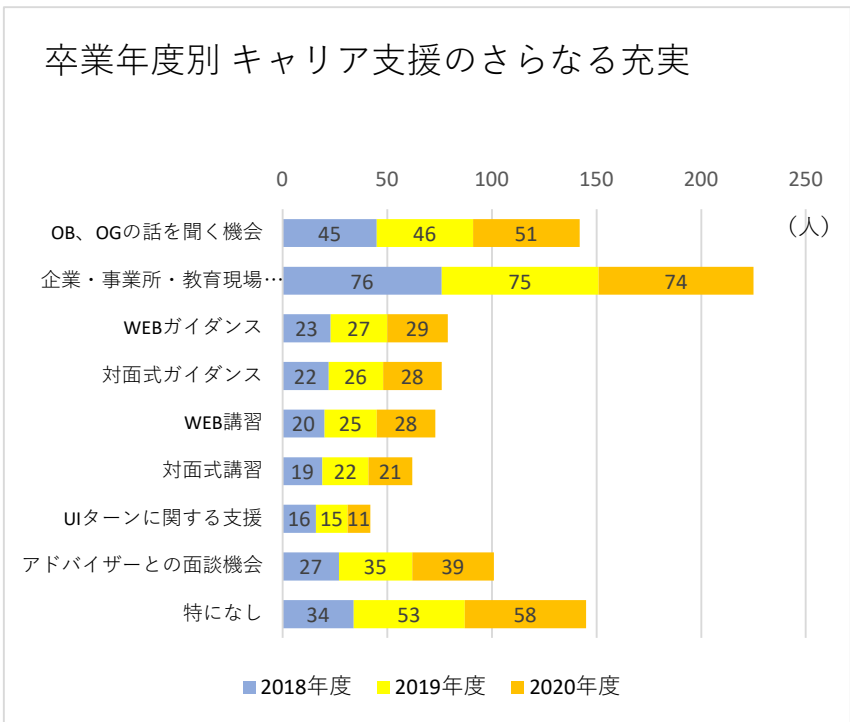
※回答平均点について、全体の回答平均点をもとに、プラス0.3ポイント以上を赤字にマイナス0.3ポイント以上を青字とした。指導教員からの助言では、仏教科が3.67で0.71ポイント低い。

## Ⅱ. 大谷大学のキャリア支援について(さらなる充実)

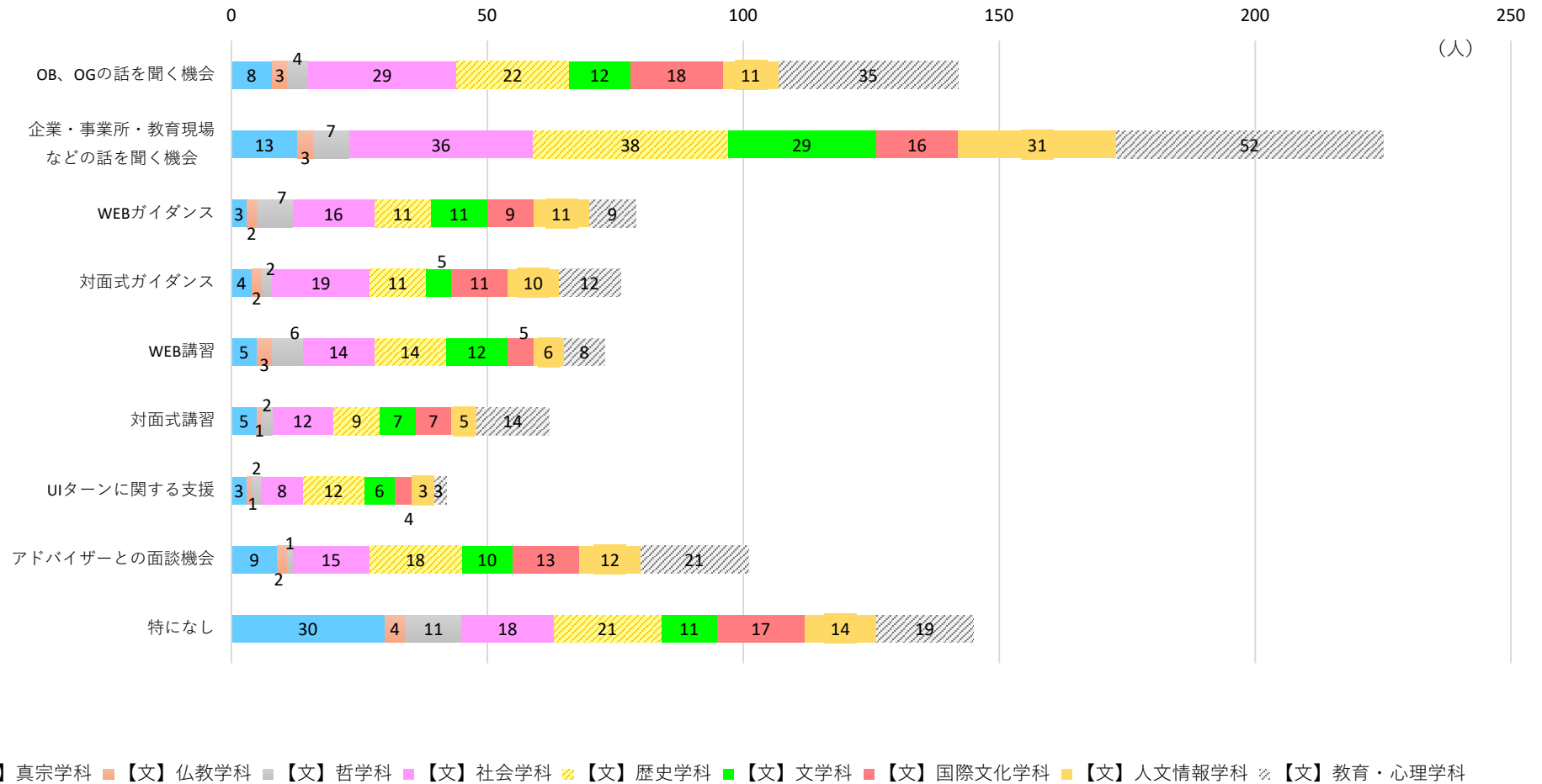
Q9 大谷大学在学中に受けたキャリア支援を振り返って、あなたがもっと充実させて欲しいと思う項目を全て選択してください。

● 文学部

	回答者数 (n)	OB、OGの話聞く機会	企業・事業所・教育現場など話聞く機会	WEBガイダンス	対面式ガイダンス	WEB講習	対面式講習	Uターンの支援	アドバイザーとの面談機会	特になし	
全体	530	142	225	79	76	73	62	42	101	145	
卒業年度	2018年度	148	45	76	23	22	20	19	16	27	34
	2019年度	169	46	75	27	26	25	22	15	35	53
	2020年度	213	51	74	29	28	28	21	11	39	58
卒業学科	【文】真宗学科	55	8	13	3	4	5	5	3	9	30
	【文】仏教学科	11	3	3	2	2	3	1	1	2	4
	【文】哲学科	24	4	7	7	2	6	2	2	1	11
	【文】社会学科	79	29	36	16	19	14	12	8	15	18
	【文】歴史学科	83	22	38	11	11	14	9	12	18	21
	【文】文学科	60	12	29	11	5	12	7	6	10	11
	【文】国際文化学科	60	18	16	9	11	5	7	4	13	17
	【文】人文情報学科	57	11	31	11	10	6	5	3	12	14
【文】教育・心理学科	101	35	52	9	12	8	14	3	21	19	



卒業学科別 キャリア支援のさらなる充実

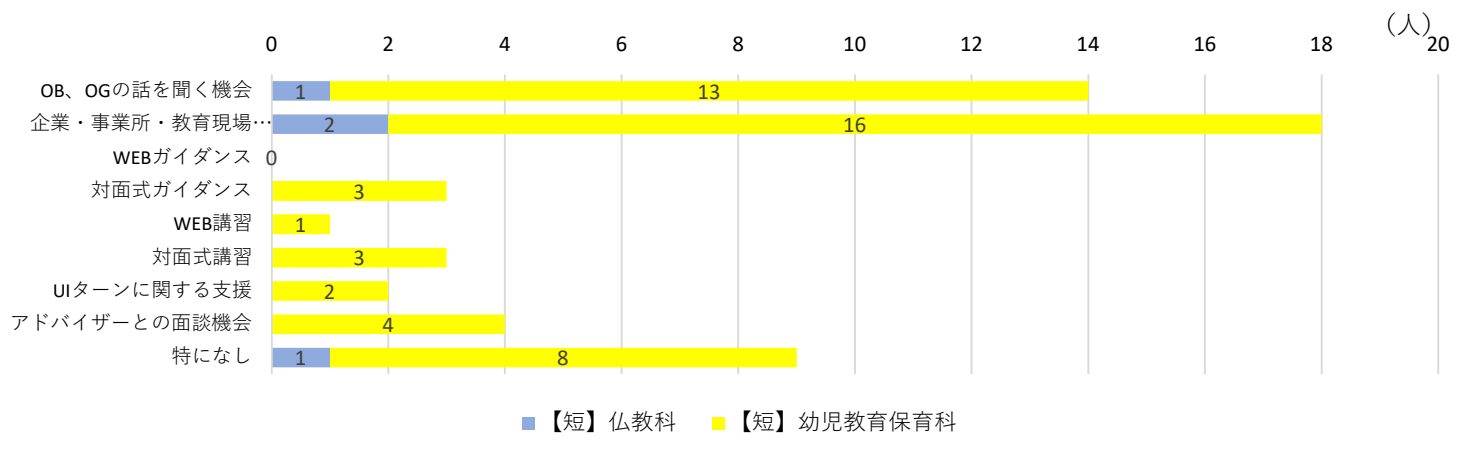


## Ⅱ. 大谷大学のキャリア支援について(さらなる充実)

● 短期大学部

		回答者数 (n)	OB、OGの話を聞く機会	企業・事業所・教育現場などの話を聞く機会	WEBガイダンス	対面式ガイダンス	WEB講習	対面式講習	Uターンに関する支援	アドバイザーとの面談機会	特になし
全体		35	14	18	0	3	1	3	2	4	9
卒業学科	【短】仏教科	4	1	2	0	0	0	0	0	0	1
	【短】幼児教育保育科	31	13	16	0	3	1	3	2	4	8

卒業学科別 キャリア支援のさらなる充実

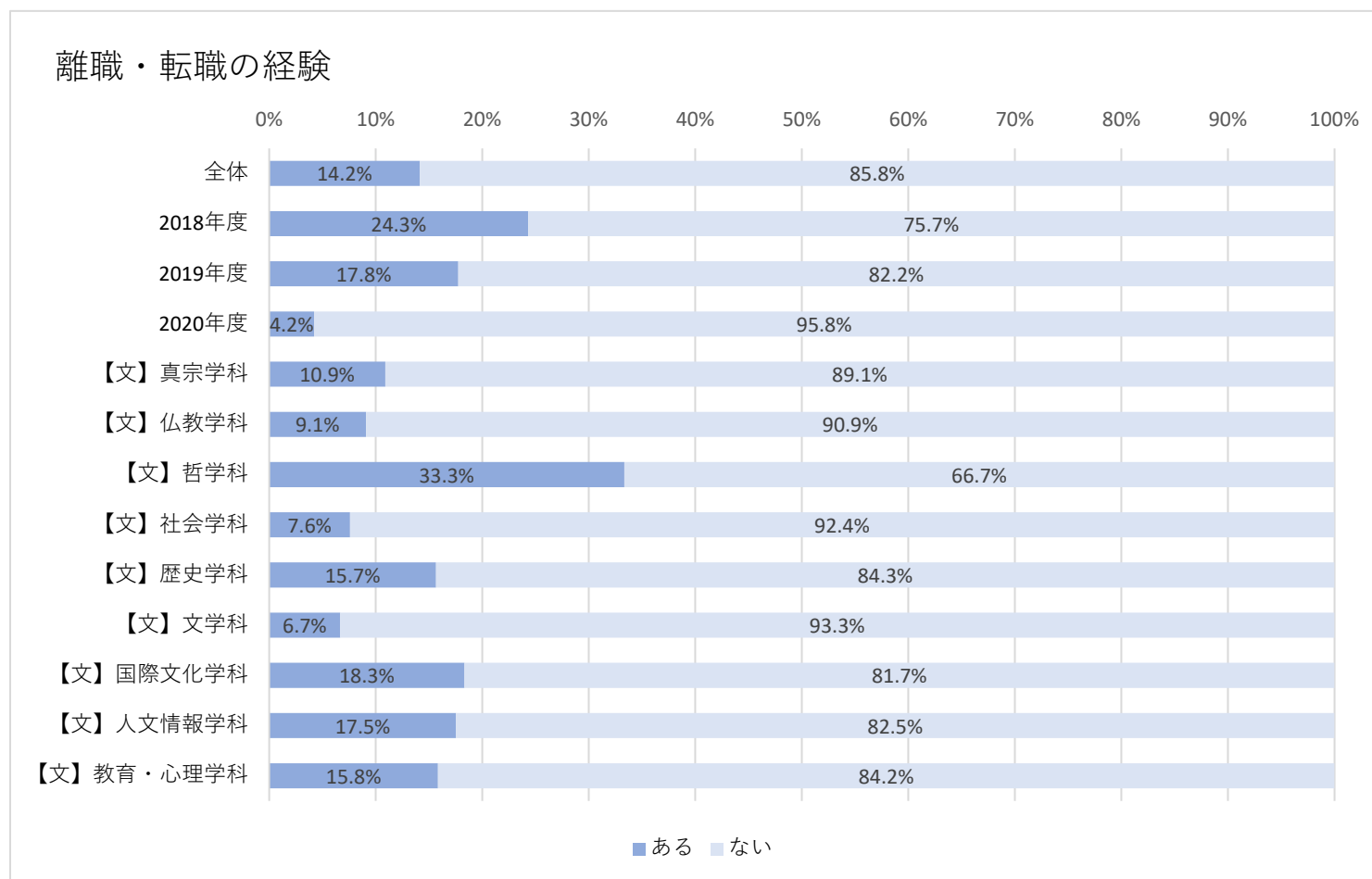


## Ⅱ. 大谷大学のキャリア支援について(離職・転職)

Q10 大谷大学を卒業してからこれまでに、離職・転職の経験がありますか。

● 文学部

		回答者数 (n)	ある	ない
全体		530	75	455
卒業年度	2018年度	148	36	112
	2019年度	169	30	139
	2020年度	213	9	204
卒業学科	【文】真宗学科	55	6	49
	【文】仏教学科	11	1	10
	【文】哲学科	24	8	16
	【文】社会学科	79	6	73
	【文】歴史学科	83	13	70
	【文】文学科	60	4	56
	【文】国際文化学科	60	11	49
	【文】人文情報学科	57	10	47
	【文】教育・心理学科	101	16	85

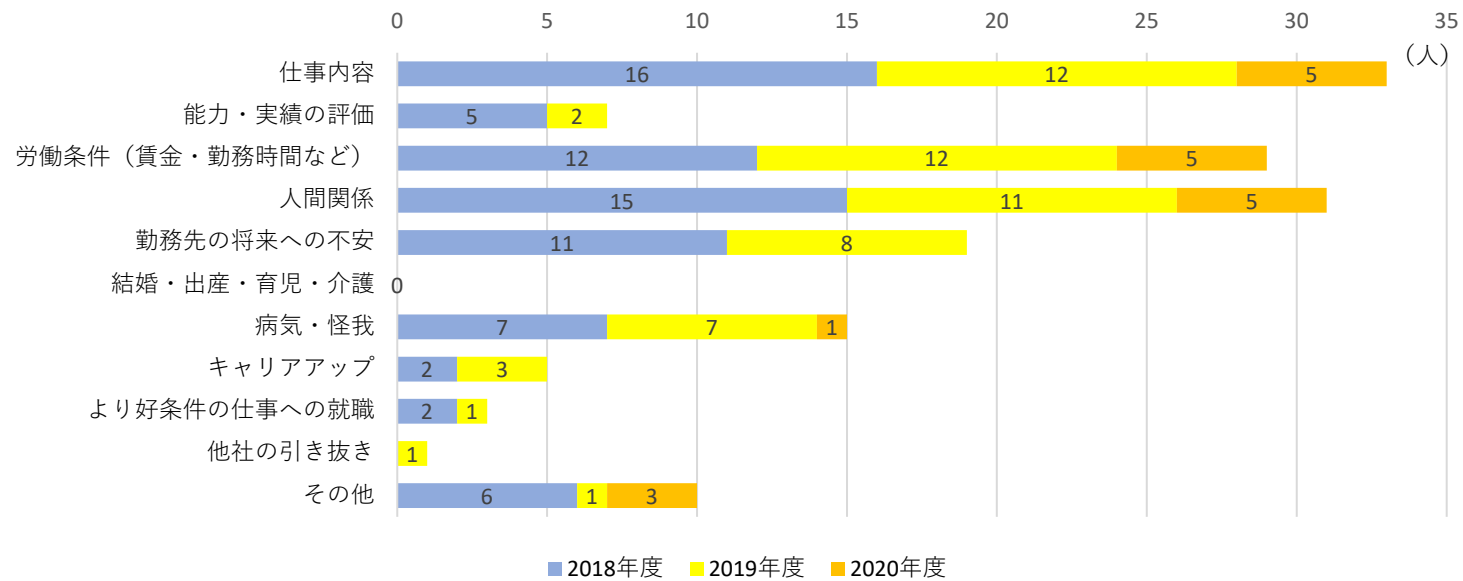


## Ⅱ. 大谷大学のキャリア支援について(離職・転職)

Q11-1 Q10で「ある」を選択した方のみ離職・転職の理由を選択してください  
(3つまで選択可)。

	回答者数 (n)	仕事内容	能力・実績の 評価	労働条件 (賃金・勤務時間など)	人間関係	勤務先の 将来への不安	結婚・出産・ 育児・介護	病気・怪我	キャリア アップ	より好条件の 仕事への就職	他社の 引き抜き	その他	無回答	
全体	75	33	7	29	31	19	0	15	5	3	1	10	0	
卒業年度	2018年度	36	16	5	12	15	11	0	7	2	2	0	6	0
	2019年度	30	12	2	12	11	8	0	7	3	1	1	1	0
	2020年度	9	5	0	5	5	0	0	1	0	0	0	3	0
卒業学科	【文】真宗学科	6	1	0	3	3	3	0	0	0	0	0	2	0
	【文】仏教学科	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
	【文】哲学科	8	4	1	4	1	0	0	2	0	0	0	1	0
	【文】社会学科	6	4	0	2	2	1	0	0	1	0	0	1	0
	【文】歴史学科	13	5	1	4	6	5	0	4	0	2	0	1	0
	【文】文学科	4	2	2	1	3	1	0	2	0	0	0	0	0
	【文】国際文化学科	11	2	0	4	6	1	0	2	1	1	0	1	0
	【文】人文情報学科	10	5	2	2	2	4	0	1	1	0	1	2	0
【文】教育・心理学科	16	9	1	9	7	4	0	3	2	0	0	2	0	

卒業年度別 離職・転職の理由



Q11-2 Q11-1で「その他」を選択した方のみ具体的な理由をご記入ください。

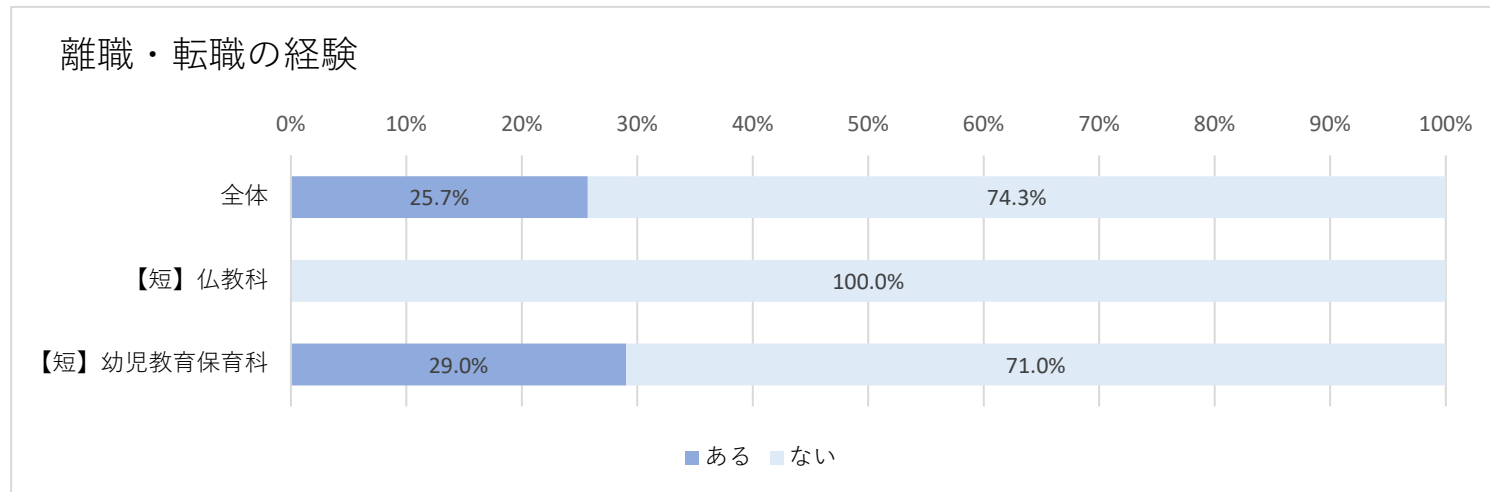
- ・ 転職というか、大学卒業後自坊に帰り、その後他に就職した。ずっと行きたいところだったから。(真)
- ・ コロナ禍による経営難で人件費縮小により離職(真)
- ・ 倒産(哲)
- ・ 臨時職員で期間が終わった(社)
- ・ パワハラや残業代のない残業が毎日あり、生涯転職が続くこともあり、今後の生活を考え転職を行った。(歴)
- ・ 学校に行くため(国)
- ・ 個人で事業を起こすため(人)
- ・ 希望退職の募集(人)
- ・ 東京で病気が再発してしまうと、妻1人に迷惑がかかるしその妻が逃げる場所が無くなる。それを避けたかったから。(教)
- ・ 母方の祖母が亡くなり、精神的に堪えてしまった。加えて、祖母のお店を継いだ母の手伝いと生活面でのサポートのため、実家に帰る必要があったため。(教)



## Ⅱ. 大谷大学のキャリア支援について(離職・転職)

● 短期大学部

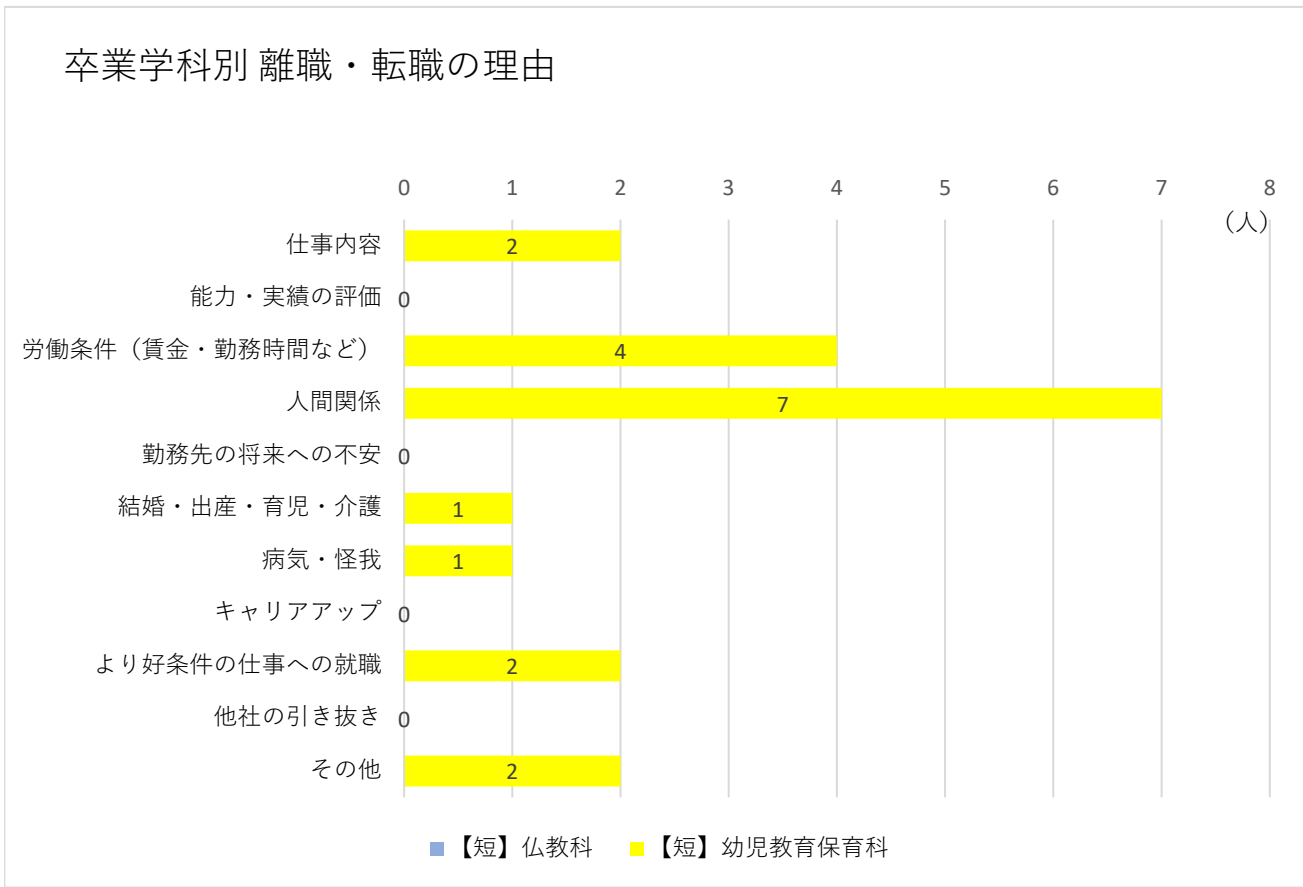
		回答者数 (n)	ある	ない
全体		35	9	26
卒業学科	【短】仏教科	4	0	4
	【短】幼児教育保育科	31	9	22



## Ⅱ. 大谷大学のキャリア支援について(離職・転職)

Q11-1 Q10で「ある」を選択した方のみ離職・転職の理由を選択してください  
(3つまで選択可)。

	回答者数 (n)	仕事内容	能力・実績の 評価	労働条件 (賃金・勤務時間など)	人間関係	勤務先の 将来への不安	結婚・ 出産・ 育児・ 介護	病気・ 怪我	キャリア アップ	より好 条件の 仕事への 就職	他社の 引き抜き	その他	無回答
全体	9	2	0	4	7	0	1	1	0	2	0	2	0
卒業学科	【短】仏教科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	【短】幼児教育保育科	9	2	0	4	7	0	1	1	0	2	0	2



Q11-2 Q11-1で「その他」を選択した方のみ具体的な理由をご記入ください。

- ・現在の園長からの申し出により（幼）
- ・仕事量から来る精神面の崩壊。（幼）

## Ⅱ. 大谷大学のキャリア支援について(後輩への助言・アドバイス)

Q12.進路選択やキャリア形成に関して、後輩への助言・アドバイスがあればご記入ください。

分類	件数	記述内容
就職・就活	63件	<p>・就職活動をするとき、企業の担当者と積極的に話をすることで疑問や不安を解消することにつながると思う。 募集要項だけを鵜呑みにすると就職したときのギャップを感じると思う。(社)</p>
		<p>・私は就職活動を始めたのが4回生の夏ぐらいで、内定を頂いたのが12月ぐらいでした。講義や卒業論文、卒業などでバタバタして、ギリギリの採用となった。3回生ぐらいから準備、もしくは就職活動を始めて、余裕を持って行動した方が絶対良いと思います。(教)</p>
		<p>・なりたい職業がある方は、諦めずに自分自身が納得いくまで追いかけていってほしいです。それから、何もやりたいことがないという方は、自己分析をし、自分自身を理解して、これからの就職活動をどういう風にしたらいいか考えて、進路選択をしてほしいです。(歴)</p>
		<p>・在学中にもっと周りの大人に相談したりすれば良かったなど、就職してから思いました。自分のことはわかっていると思っても全然見えていない一面があるので、就職活動中だからこそ沢山の人の関わり、自分のいいところ悪いところを教えて貰ってください。(文)</p>
		<p>・インターンシップがあれば行くべきです。就職はバイトとは違い、「職場の空気が自分に合わないな」と思っても気軽に辞められるものではありません。インターンなら、実際に働く体験をすることでしか得られない重要な情報を手に入れます。／運転免許を取っておいた方がいいです。大学生は、人生の中で一番自由な時間がありますし、就職の幅もぐっと広がります。(人)</p>
		<p>・私は教員免許を取得後、保育士試験を受け幼稚園教諭として働いていますが、ボランティアは本当に早いうちから行っておいてよかったなと感じています。様々な園や学校、子どもを知ることができましたし、就職の際にも有利に働きました。(教)</p>
		<p>・私は卒業する1ヶ月前に内定が決まった人間です。就活、特に面接で心が折れ、何もしない時間が多くなり、このままアルバイトで生きてこうと思っていました。ですが、このままだと何からも逃げてしまいそうだし、卒業間近にもう一踏ん張りし、内定をもらうことが出来ました。確かにほぼ毎日働くことは堪えることもあります。けれど、思っているよりも、税金の壁は大きく、新卒というカードを持っていることは一度きりであるとしみじみ思っています。(文)</p>
		<p>・進路を選択する際に迷いや不安があるなら、その原因を徹底的に追求するべきだと思います。迷いや不安が残ったまま就職してしまうと、その後得られるはずのやりがいや成果を素直に受け取りづらくなるからです。逆に迷いや不安無く就職すれば、精神的に余裕を持って仕事ができるし、もし不満が出てもそれを自信と正当性を持って吐き出すことができるはずです。もちろん就職してすぐ堂々といえる人は少ないですが、一人ではなく、職場の仲間と共に良い仕事ができるよう、早めの行動と心の準備をしていくことをおすすめします。これから進む道がより良いものになることを願っています。(短幼)</p>

自分	37件	・まわりに流されず、自分の思うままの人生を歩んでください。(真)
		・自分が楽しいと思える仕事を選んでいただきたいと思います。社会人4ヶ月目の私ですか、失敗をしてしまったり、怒られることは多々あります。それでも腐らず、毎日頑張ることができているのは好きな仕事をしているからです。自分に合った業種を見つけ、できればその業界の大手、トップの企業を目指してほしいと思います。(歴)
		・大谷大学は施設環境が非常に整えられていて勉強がしやすいサポートがされている。図書館や博物館、そして十分にいきわたるPCの貸出など、恵まれているように思う。そんな中で、自分が興味あるものを更に深めて行って欲しい(歴)
		・社会では「自分を強くもつ」ことが、人間性の成長を促してくれると思います。ただ、強くもつためには、自分の長所短所を理解していないと、自分勝手な人間に成長してしまいます。まずは自分を知ることから始めてみてください。(歴)
		・自分がしたいと思うことや興味があることを諦めず、第一希望の業界や会社でなくても、出来ることを見つけていったら良いと思います。出来ることの中から楽しい仕事を見出せたら、社会人も悪くはないです。(文)
		・たくさんの人と繋がりを持ち、アンテナを高く広くしておくこと。色々な情報を入手し、自分で取捨選択することが大切と思った。3回生、4回生といわず、早いうちから人脈を広げることが進路選択やキャリア形成に役立つとわたしは思う。仕事のことだけに着目して、学生生活を送るのではなく社会に出てからでは難しいような色々な経験をして自分自身を豊かにしてほしい。(教)
		・自分がしたい！やりたい！と興味のもてる進路を選ぶことが大切です。自分自身を見つめ直して頑張ってください！(教)
		・自分の苦手なところをなくしていくことも大事ですが、今自分の得意なことや好きなことが仕事にも繋がることがあるのでそれを大切にしたいと思っています。あまり一人で悩まず色々な人に相談するといろいろな考えや見方が見えてくることもあるので抱え込まずいろいろな悩みや将来のことを話してみると自分のことがわかってきます。(教)
・将来、自分が何をしたいか。どんな人間になりたいか。など、なりたい自分を明確にしてほしいです。「なりたい自分」のイメージがあれば、今自分がやるべきことに対してワクワクしながら頑張ることができると思います。1度きりの人生をワクワクして過ごしていきたいですね。(教)		

キャリアセンター	19件	<p>・少しでも不安、分からないことがあればキャリアセンターに相談しに行けば一緒に考えてくれたり、アドバイスをしてくださるので積極的に利用してみたらいいと思います。(社)</p>
		<p>・大谷大学で地元一流企業で働くのは難しいと感じる。運良く入社したが周りは立命や京産出身者が多く、門が開かれてないと強く感じた。積極的に自ら動き、キャリア形成して行かないと大卒でも高卒と同じ様な所でしか勤めることができない。いい教授も多いので教養を深めると共に資格取得をすべき。大学側はカリキュラムを用意しているのに、学生は上手く使えてないし敷居が高いと思っている。キャリアセンターを上手く活用できる学生が就活を制すると思う。(社)</p>
		<p>・就職活動をするのであれば必ずキャリアセンターは利用したほうが良い。初めは雰囲気等で行きづらいかもしれませんが、職員の方々は個々に応じて丁寧に指導されますのでキャリアセンターの方々に信じれば必ず上手くできます。私もキャリアセンターを頻繁に利用しており見事に第一希望に合格できましたので、合格したいという意志があること、キャリアセンターを信じる事ができれば上手く行くと思います。(真)</p>
		<p>・なるべく早目に就活に向けて動くべき。私は2年生の時からキャリアセンターの講習などに参加しインターンシップに行きました。やはり予め早い段階から準備しとくと順調に就活を進める事が出来ます。簡単な企業研究、調べるだけでも全然違ってきます。(国)</p>
		<p>・大谷大学には、相談できる環境が整っていると思います。進路で迷うことがあれば、キャリアセンターやゼミの先生などに相談することをオススメします。(短仏)</p>
資格	10件	<p>・資格を積極的に取得したほうがよい。お金の知識をつけたほうがよい。奨学金はなるべく借りる額を減らす。社会に出ると好きなことを勉強出来る時間が少ないので、今のうちに勉強しておく。(歴)</p>
		<p>・履歴書にかける資格を持っておくと、どこかで役に立つ機会が訪れるかもしれないので、積極的に取得することをオススメします!(文)</p>
		<p>・採用試験対策で、教職アドバイザーの先生にたくさんアドバイスをもらいましょう。(哲)</p>
		<p>・色々な選択を出来るように、世の中にはどんな職業があって、どんな資格が社会に出た時に役に立つのかを自分で調べてみてほしい。(教)</p>

その他	77件	<p>・色々と悩む時期ではあると思いますが、恐れずに何事にも挑戦しましょう。思い立ったら即実行。失敗してもやり直しはききます。(真)</p>
		<p>・教員を目指すかどうか、悩む前にとりあえずはボランティアとしてまず現場を見る・知ることが大切です。いつになっても悩みは無くなりません。上手く付き合しましょう。教育実習では、早めに授業をしてしまった方が後が楽になります。初めの頃は無茶苦茶でもがむしゃらに子どもとの対話を第一にして取り組むと、万全の状態の研究授業に望めると思います。子どもたちは先生を正面から見てくれています。どんなに下手な授業でも頑張りがきちんと伝わるので、「できないから…」と諦めるのではなく、「できなかったけど、どう!?楽しかった!?’と元気さを持って頑張ってください。(教)</p>
		<p>・学生のうちにいろいろなことに挑戦してみてください。その経験が、役に立つこともあるので、今は何事も積極的に取り組んでみましょう。(教)</p>
		<p>・大学の講義で学んだこと、教員採用試験にたくさん出てきます。お金を払って受けてる授業。未来に繋がる大事な授業。無駄にならないように、バイトもして眠いと思いますが、踏ん張って頑張ってください。応援してます。(教)</p>
		<p>・実習はとても現場の様子がちゃんと見れる機会。色んなことを吸収して、やりたい事を見つけて欲しいです。(短幼)</p>

### Ⅲ. 大谷大学への満足度について

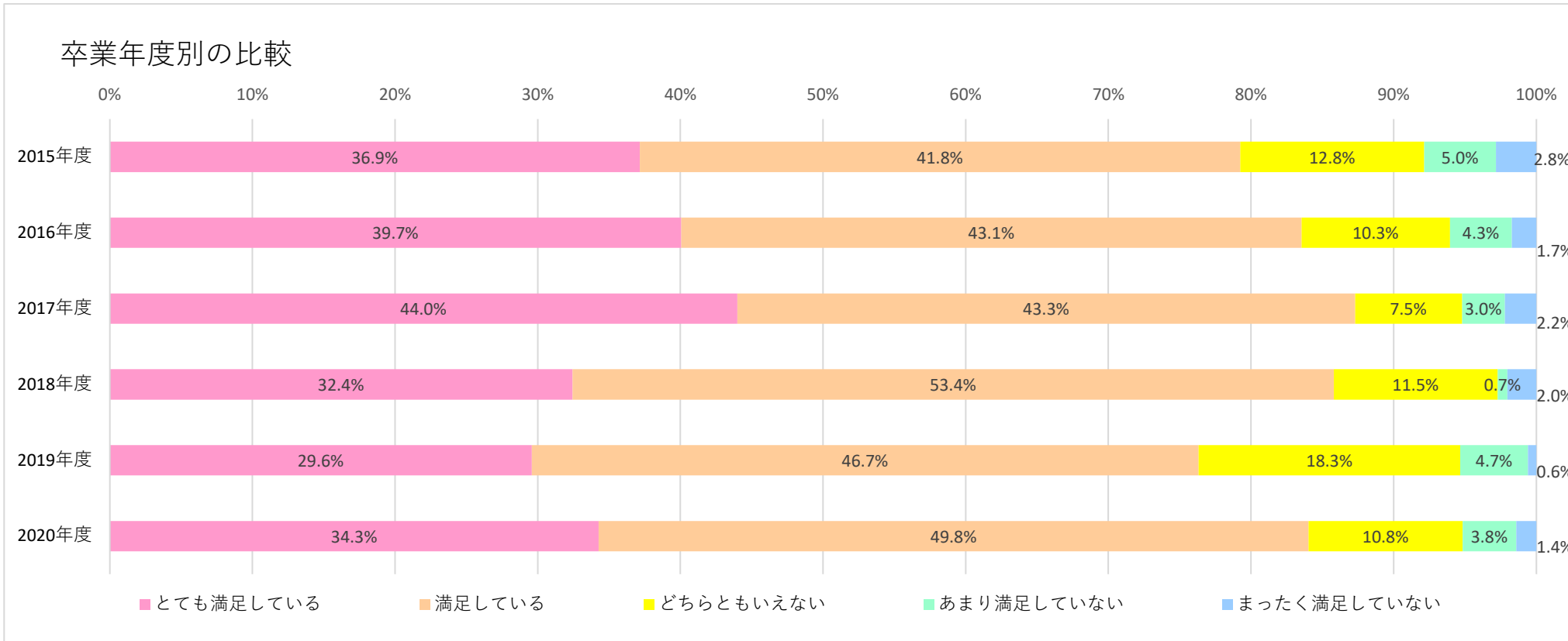
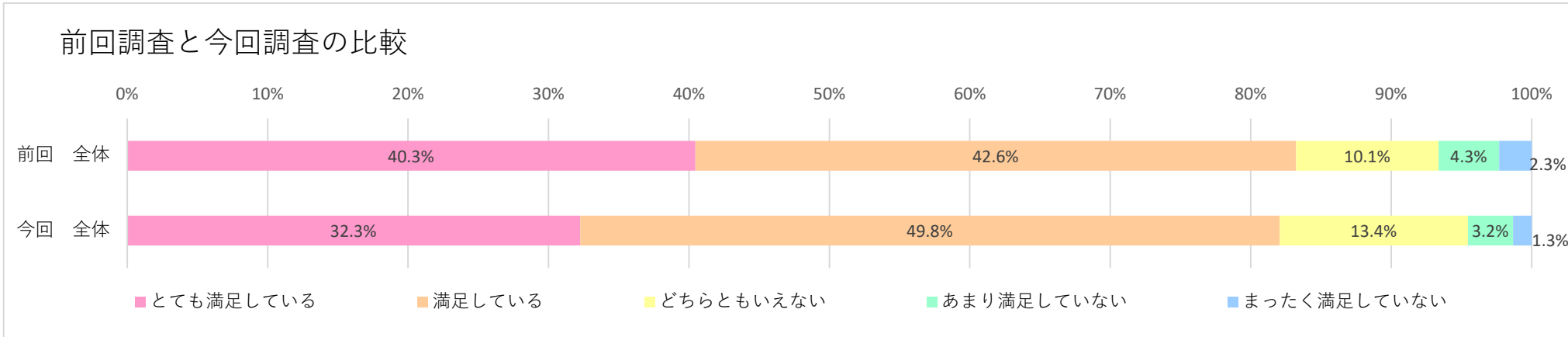
Q13,あなたは大谷大学に入学してよかったですか。あなたの気持ちに最も近いもの1つを選択してください。

● 文学部

		回 答 者 数 ( n )	と て も 満 足 し て い る	満 足 し て い る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 満 足 し て い な い	ま っ た く 満 足 し て い な い	回 答 平 均 点
前回 全体		397	40.3%	42.6%	10.1%	4.3%	2.3%	4.15
今回 全体		530	32.3%	49.8%	13.4%	3.2%	1.3%	4.08
卒業年度	2015年度	141	36.9%	41.8%	12.8%	5.0%	2.8%	4.06
	2016年度	116	39.7%	43.1%	10.3%	4.3%	1.7%	4.16
	2017年度	134	44.0%	43.3%	7.5%	3.0%	2.2%	4.24
	2018年度	148	32.4%	53.4%	11.5%	0.7%	2.0%	4.14
	2019年度	169	29.6%	46.7%	18.3%	4.7%	0.6%	4.00
	2020年度	213	34.3%	49.8%	10.8%	3.8%	1.4%	4.12
前回 卒業学 科	【文】真宗学科	30	50.0%	40.0%	0.0%	6.7%	3.3%	4.27
	【文】仏教学科	13	46.2%	38.5%	7.7%	0.0%	7.7%	4.15
	【文】哲学科	24	50.0%	29.2%	20.8%	0.0%	0.0%	4.29
	【文】社会学科	56	32.1%	41.1%	16.1%	8.9%	0.0%	3.98
	【文】歴史学科	69	34.8%	46.4%	10.1%	4.3%	4.3%	4.03
	【文】文学科	38	50.0%	34.2%	5.3%	2.6%	7.9%	4.16
	【文】国際文化学科	55	41.8%	41.8%	12.7%	1.8%	0.0%	4.26
	【文】人文情報学科	32	18.8%	53.1%	21.9%	6.3%	0.0%	3.84
今回 卒業学 科	【文】教育・心理学科	79	46.8%	45.6%	2.5%	3.8%	1.3%	4.33
	【文】真宗学科	55	47.3%	43.6%	9.1%	0.0%	0.0%	4.38
	【文】仏教学科	11	54.5%	36.4%	0.0%	9.1%	0.0%	4.36
	【文】哲学科	24	50.0%	37.5%	4.2%	4.2%	4.2%	4.25
	【文】社会学科	79	16.5%	57.0%	24.1%	2.5%	0.0%	3.87
	【文】歴史学科	83	32.5%	53.0%	9.6%	3.6%	1.2%	4.12
	【文】文学科	60	38.3%	46.7%	13.3%	1.7%	0.0%	4.22
	【文】国際文化学科	60	33.3%	50.0%	11.7%	5.0%	0.0%	4.12
	【文】人文情報学科	57	22.8%	52.6%	17.5%	5.3%	1.8%	3.89
【文】教育・心理学科	101	30.7%	49.5%	12.9%	3.0%	4.0%	4.00	

※ 回答平均点について、全体の回答平均点をもとに、プラス0.3ポイント以上を赤字にマイナス0.3ポイント以上を青字とした。「入学してよかった」では、今回調査の真宗学科が4.38で0.30ポイント高く、前回調査の人文情報学科が3.84で0.31ポイント低い。

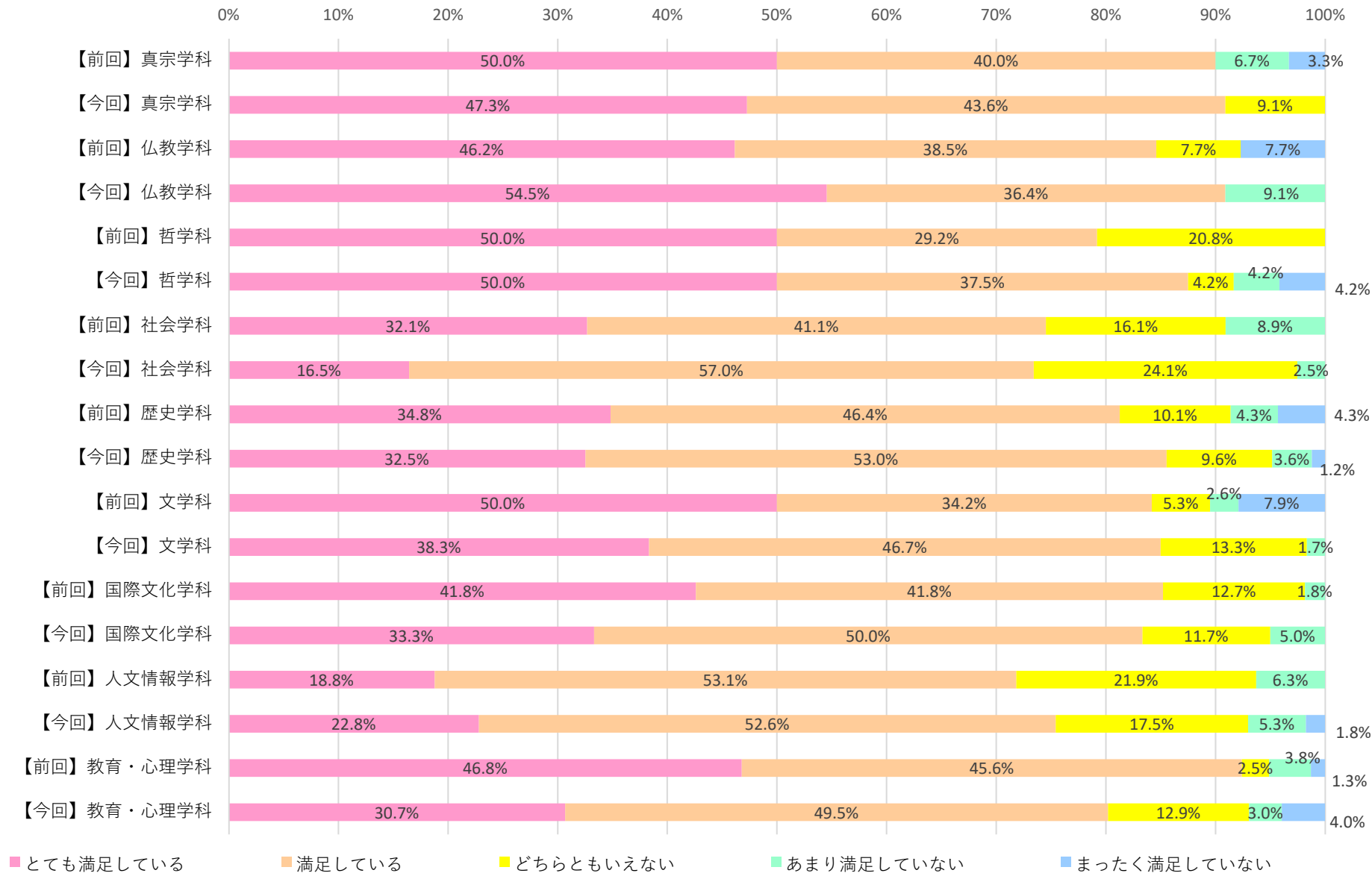




### Ⅲ. 大谷大学への満足度について

※ 前回・今回の学科別比較では学科の変化が見やすいように、学科ごとに前回と今回のグラフを並べて表示しています。

前回・今回 学科別の比較

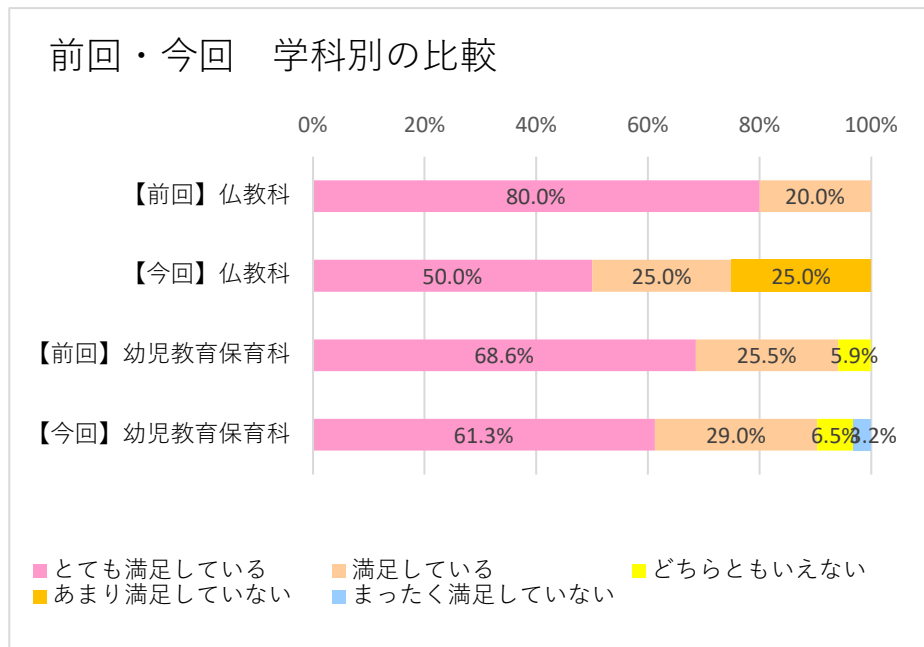
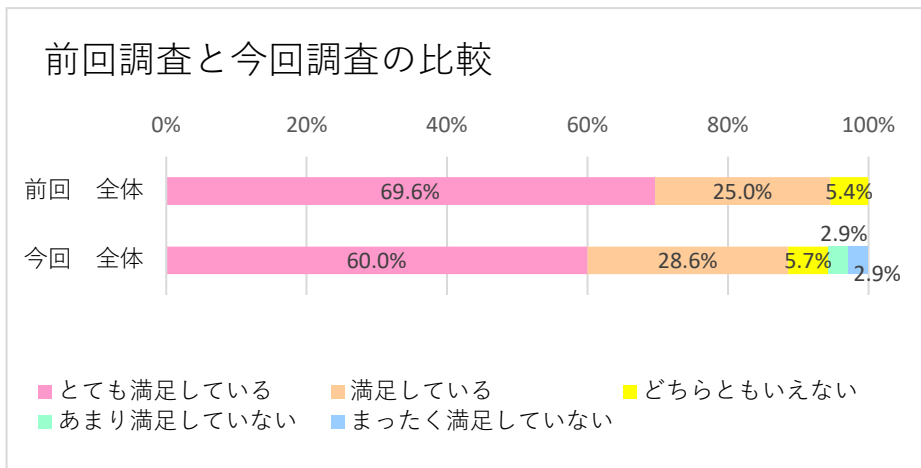


### Ⅲ. 大谷大学への満足度について

● 短期大学部

		回答者数 (n)	とても満足している	満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	まったく満足していない	回答平均点
前回	全体	56	69.6%	25.0%	5.4%	0.0%	0.0%	4.54
今回	全体	35	60.0%	28.6%	5.7%	2.9%	2.9%	4.40
前回 卒業学科	【短】仏教科	5	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.80
	【短】幼児教育保育科	51	68.6%	25.5%	5.9%	0.0%	0.0%	4.63
今回 卒業学科	【短】仏教科	4	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	4.00
	【短】幼児教育保育科	31	61.3%	29.0%	6.5%	0.0%	3.2%	4.45

※ 回答平均点について、全体の回答平均点をもとに、プラス0.3ポイント以上を赤字にマイナス0.3ポイント以上を青字とした。「入学してよかった」では、今回調査の仏教科が4.00で0.40ポイント低い。



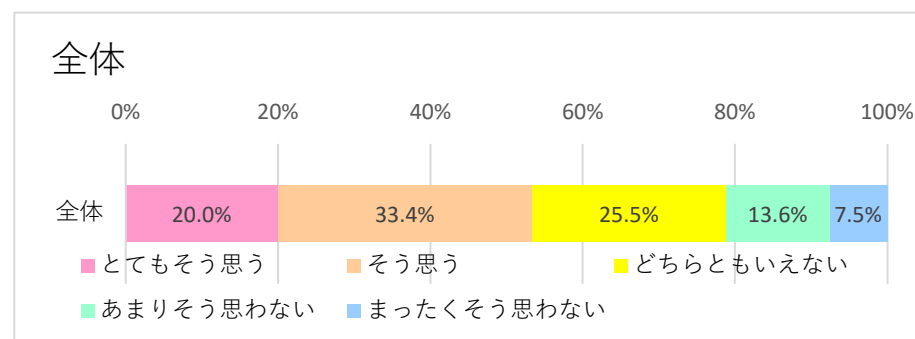
### Ⅲ. 大谷大学への満足度について

Q14.大谷大学での仏教精神に基づく教育は、あなたの卒業後の生き方、人生観などに何らかの影響をもたらしていると思いますか。  
あなたの気持ちに最も近いもの1つを選択してください。

※ 前回の調査票では「大谷大学で学んだことは…」となっているところが、今回は「大谷大学での仏教精神に基づく教育は、…」と変更されているので、単純な比較は行っていません。

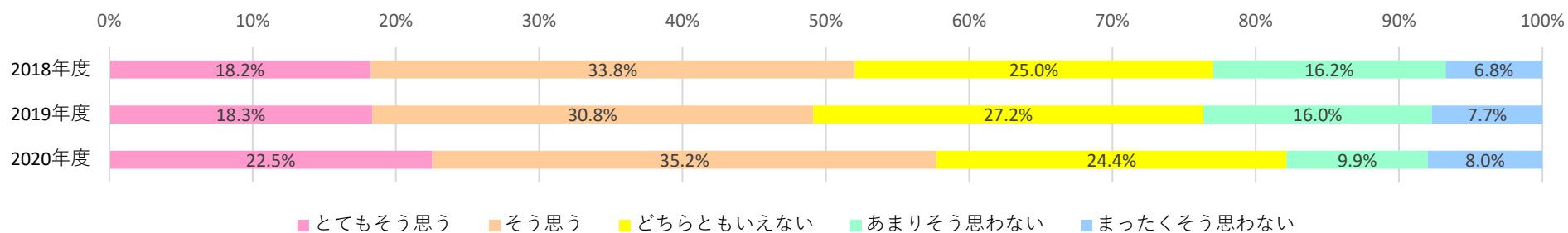
#### ● 文学部

		回 答 者 数 (n)	と と も そ う 思 う	そ う 思 う	ど ち ら と も い え な い	あ ま り そ う 思 わ な い	ま っ た く そ う 思 わ な い	回 答 平 均 点
全体		530	20.0%	33.4%	25.5%	13.6%	7.5%	3.45
卒業年度	2018年度	148	18.2%	33.8%	25.0%	16.2%	6.8%	3.41
	2019年度	169	18.3%	30.8%	27.2%	16.0%	7.7%	3.36
	2020年度	213	22.5%	35.2%	24.4%	9.9%	8.0%	3.54
卒業学科	【文】真宗学科	55	63.6%	27.3%	9.1%	0.0%	0.0%	4.55
	【文】仏教学科	11	54.5%	36.4%	0.0%	0.0%	9.1%	4.27
	【文】哲学科	24	12.5%	33.3%	25.0%	16.7%	12.5%	3.17
	【文】社会学科	79	6.3%	26.6%	36.7%	17.7%	12.7%	2.96
	【文】歴史学科	83	19.3%	38.6%	28.9%	7.2%	6.0%	3.58
	【文】文学科	60	18.3%	33.3%	31.7%	15.0%	1.7%	3.52
	【文】国際文化学科	60	20.0%	36.7%	23.3%	16.7%	3.3%	3.53
	【文】人文情報学科	57	14.0%	31.6%	31.6%	8.8%	14.0%	3.23
【文】教育・心理学科	101	9.9%	36.6%	19.8%	23.8%	9.9%	3.13	

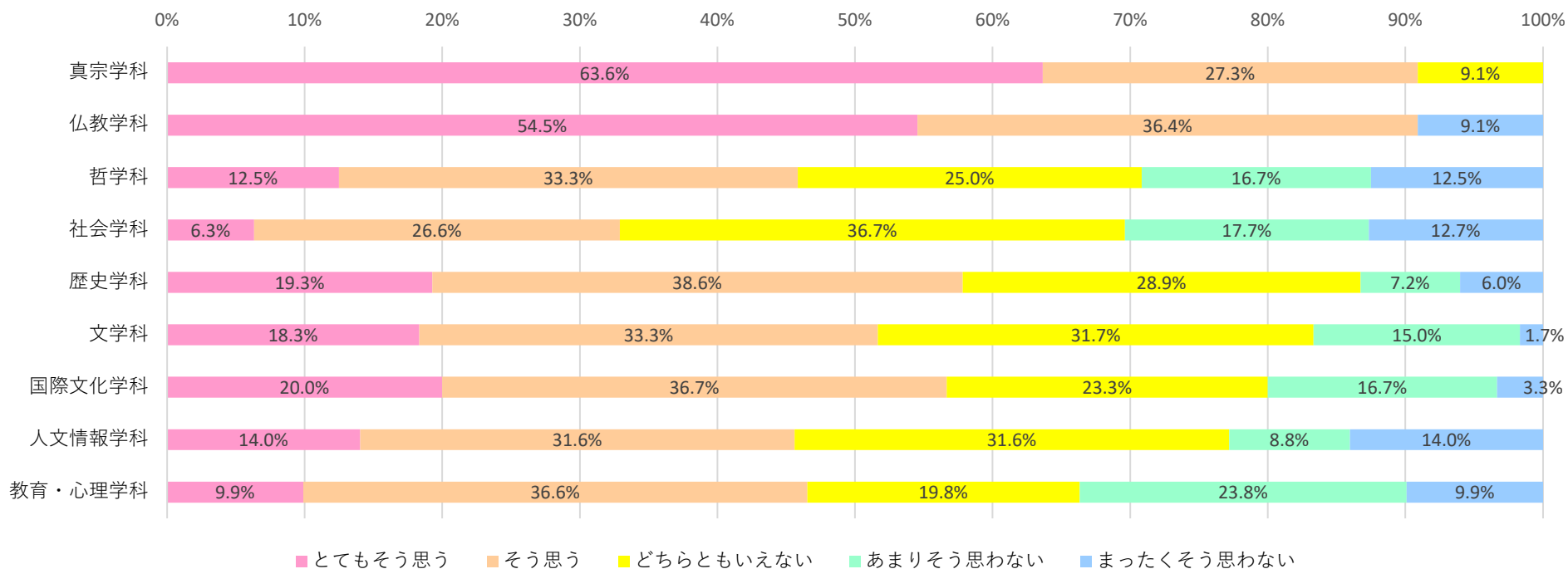


※ 回答平均点について、全体の回答平均点をもとに、プラス0.3ポイント以上を赤字にマイナス0.3ポイント以上を青字とした。「卒業後の生き方に影響」では、真宗学科が4.55で1.10ポイント高く、次に仏教学科が4.27で0.82ポイント高い。社会学科は2.96で0.49ポイント低い。

## 卒業年度別の比較



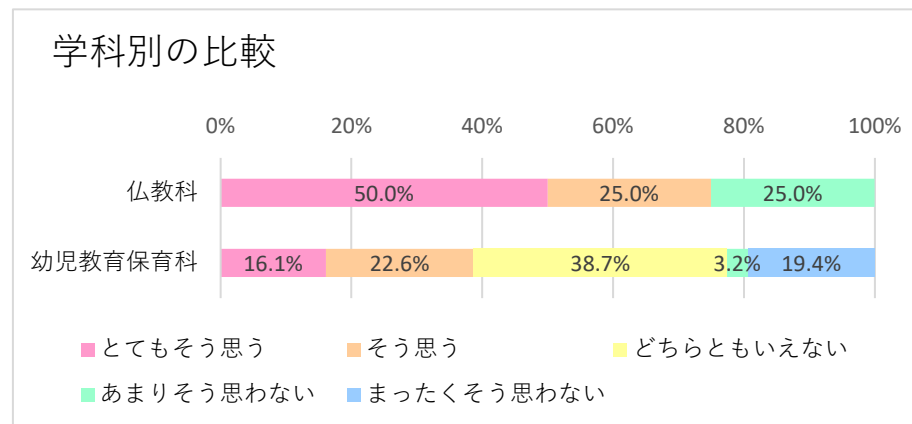
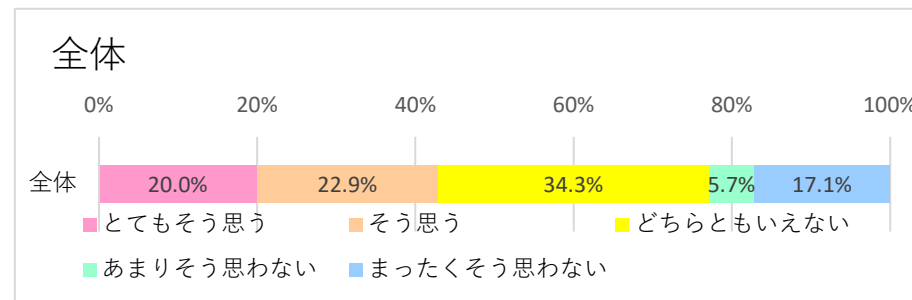
## 学科別の比較



● 短期大学部

	回答者数 (n)	とても思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	まったくそう思わない	回答平均点	
全体	35	20.0%	22.9%	34.3%	5.7%	17.1%	3.23	
卒業学科	【短】 仏教科	4	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	4.00
	【短】 幼児教育保育科	31	16.1%	22.6%	38.7%	3.2%	19.4%	3.13

※ 回答平均点について、全体の回答平均点をもとに、プラス0.3ポイント以上を赤字にマイナス0.3ポイント以上を青字とした。「卒業後の生き方に影響」では、仏教科が4.00で0.77ポイント高い。



### Ⅲ. 大谷大学への満足度について(入学を勧めるか)

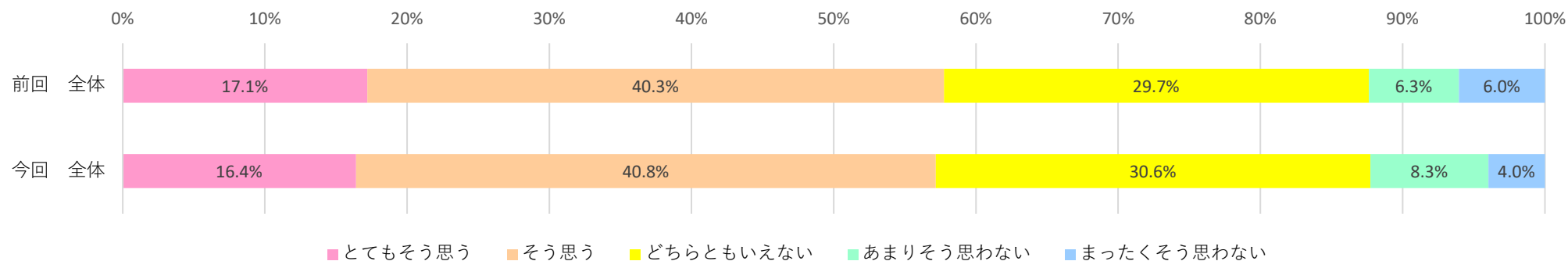
Q15.大谷大学に興味をもっている家族や後輩、知人がいるとします。あなたはその人達に大谷大学への入学を勧めたいと思いますか。  
あなたの気持ちに最も近いもの1つを選択してください。

● 文学部

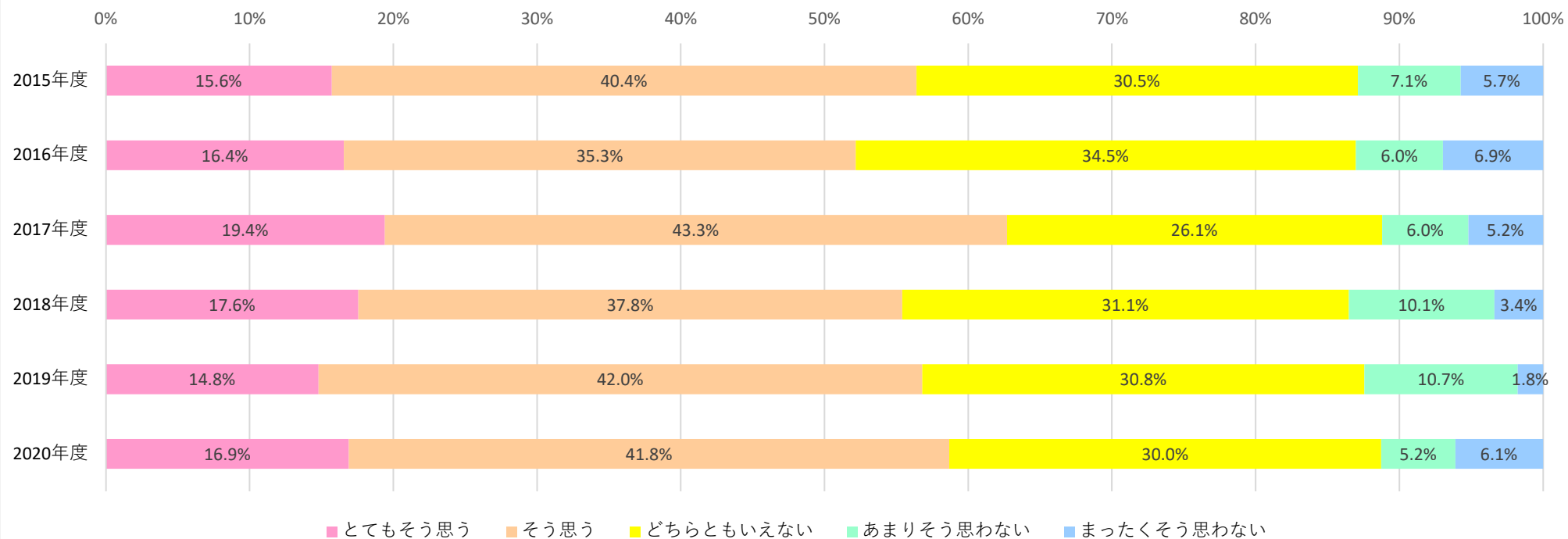
		回 答 者 数 ( n )	と て も そ う 思 う	そ う 思 う	ど ち ら と も い え な い	あ ま り そ う 思 わ な い	ま っ た く そ う 思 わ な い	回 答 平 均 点
前回 全体		397	17.1%	40.3%	29.7%	6.3%	6.0%	3.56
今回 全体		530	16.4%	40.8%	30.6%	8.3%	4.0%	3.57
卒業年度	2015年度	141	15.6%	40.4%	30.5%	7.1%	5.7%	3.54
	2016年度	116	16.4%	35.3%	34.5%	6.0%	6.9%	3.49
	2017年度	134	19.4%	43.3%	26.1%	6.0%	5.2%	3.66
	2018年度	148	17.6%	37.8%	31.1%	10.1%	3.4%	3.56
	2019年度	169	14.8%	42.0%	30.8%	10.7%	1.8%	3.57
	2020年度	213	16.9%	41.8%	30.0%	5.2%	6.1%	3.58
前回 卒業学 科	【文】真宗学科	30	26.7%	46.7%	16.7%	0.0%	10.0%	3.80
	【文】仏教学科	13	23.1%	61.5%	0.0%	15.4%	0.0%	3.92
	【文】哲学科	24	12.5%	20.8%	45.8%	8.3%	12.5%	3.13
	【文】社会学科	56	12.5%	39.3%	33.9%	8.9%	3.6%	3.49
	【文】歴史学科	69	18.8%	40.6%	29.0%	2.9%	8.7%	3.58
	【文】文学科	38	13.2%	50.0%	21.1%	7.9%	7.9%	3.53
	【文】国際文化学科	55	12.7%	41.8%	36.4%	5.5%	1.8%	3.59
	【文】人文情報学科	32	12.5%	25.0%	43.8%	6.3%	12.5%	3.19
	【文】教育・心理学科	79	22.8%	40.5%	26.6%	7.6%	2.5%	3.73
今回 卒業学 科	【文】真宗学科	55	30.9%	36.4%	23.6%	5.5%	3.6%	3.85
	【文】仏教学科	11	36.4%	27.3%	27.3%	0.0%	9.1%	3.82
	【文】哲学科	24	20.8%	37.5%	20.8%	8.3%	12.5%	3.46
	【文】社会学科	79	7.6%	36.7%	38.0%	15.2%	2.5%	3.32
	【文】歴史学科	83	20.5%	43.4%	28.9%	4.8%	2.4%	3.75
	【文】文学科	60	13.3%	48.3%	36.7%	1.7%	0.0%	3.73
	【文】国際文化学科	60	18.3%	43.3%	26.7%	8.3%	3.3%	3.65
	【文】人文情報学科	57	10.5%	35.1%	42.1%	10.5%	1.8%	3.42
	【文】教育・心理学科	101	12.9%	43.6%	24.8%	10.9%	7.9%	3.43

※ 回答平均点について、全体の回答平均点をもとに、プラス0.3ポイント以上を赤字にマイナス0.3ポイント以上を青字とした。「後輩や知人に入学を勧めたい」では、前回調査の仏教学科が3.92で0.36ポイント高く、前回調査の人文情報学科は3.19で0.37ポイント低い。

前回調査と今回調査の比較



卒業年度別の比較

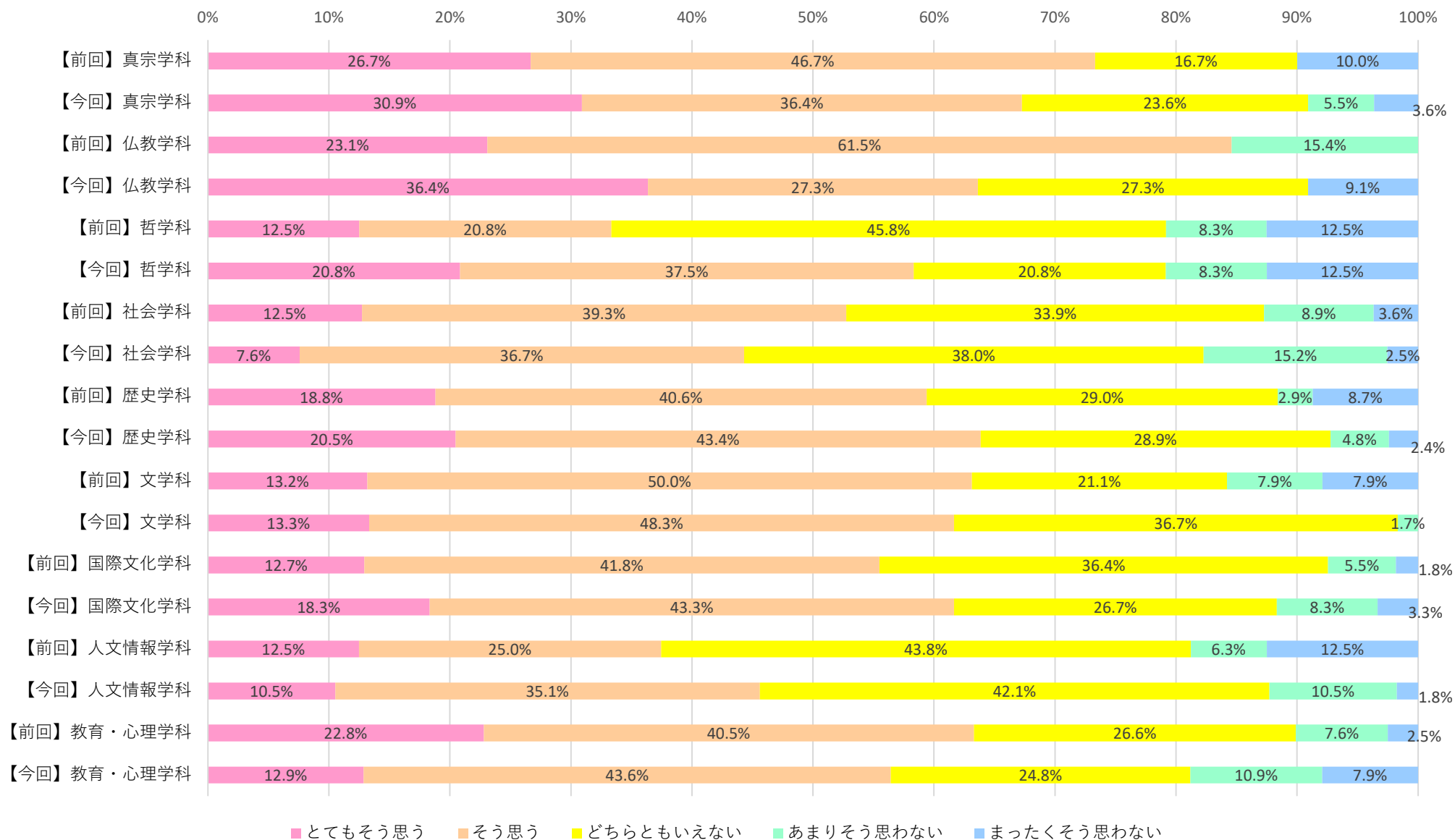




### Ⅲ. 大谷大学への満足度について(入学を勧めるか)

※ 前回・今回の学科別比較では学科の変化が見やすいように、学科ごとに前回と今回のグラフを並べて表示しています。

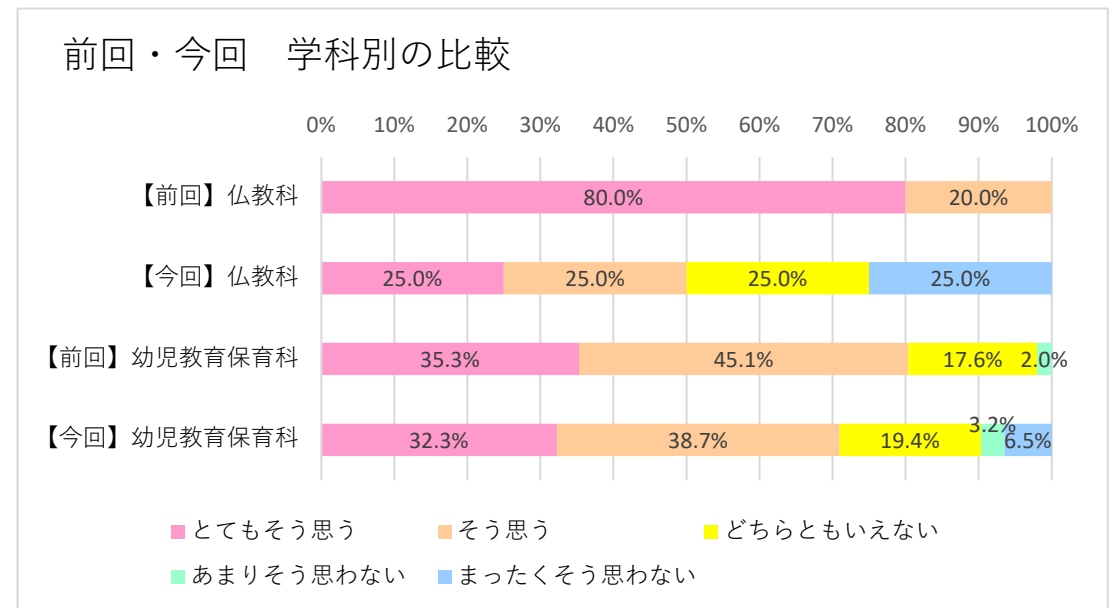
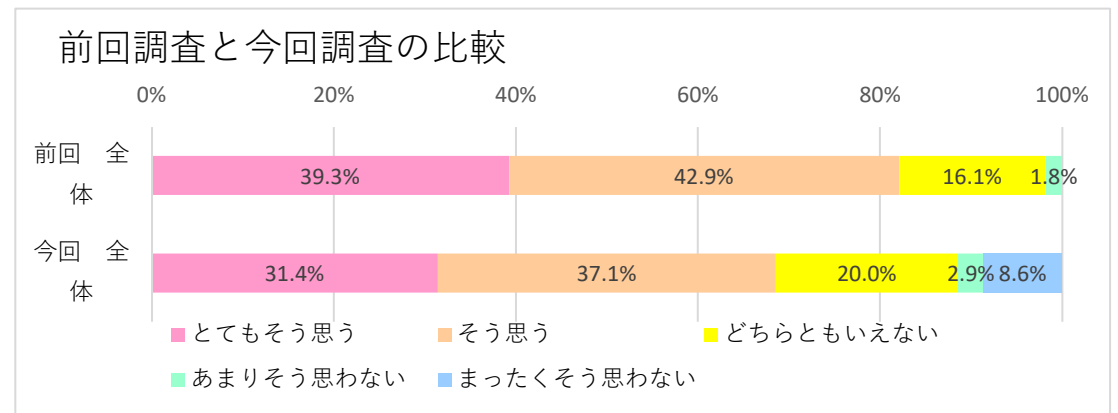
前回・今回 学科別の比較



### Ⅲ. 大谷大学への満足度について(入学を勧めるか)

● 短期大学部

		回 答 者 数 ( n )	と と も そ う 思 う	そ う 思 う	ど ち ら と も い え な い	あ ま り そ う 思 わ な い	ま っ た く そ う 思 わ な い	回 答 平 均 点
前回	全体	56	39.3%	42.9%	16.1%	1.8%	0.0%	4.20
今回	全体	35	31.4%	37.1%	20.0%	2.9%	8.6%	3.80
前回 卒業学科	【短】仏教科	5	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.80
	【短】幼児教育保育科	51	35.3%	45.1%	17.6%	2.0%	0.0%	4.14
今回 卒業学科	【短】仏教科	4	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	3.25
	【短】幼児教育保育科	31	32.3%	38.7%	19.4%	3.2%	6.5%	3.87



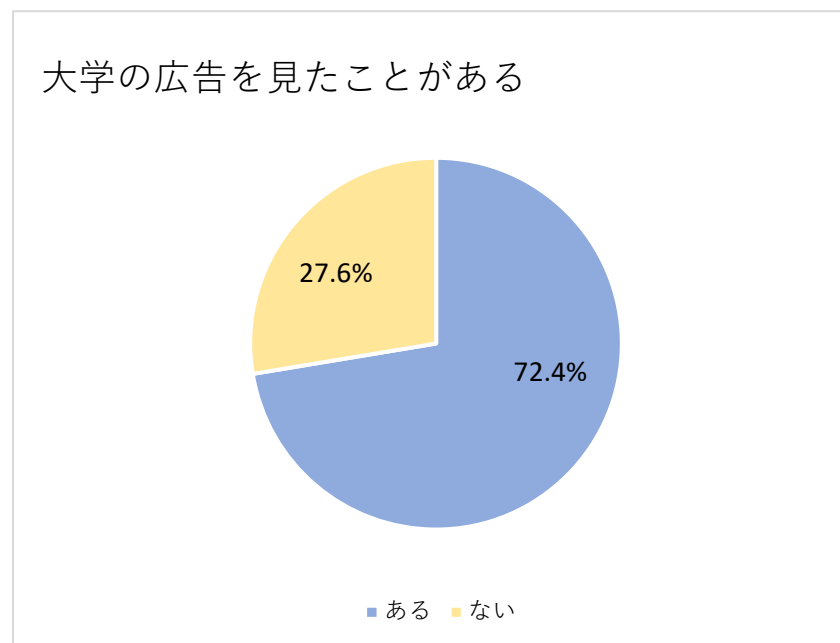
※ 回答平均点について、全体の回答平均点をもとに、プラス0.3ポイント以上を赤字にマイナス0.3ポイント以上を青字とした。「後輩や知人に入学を勧めたい」では、前回調査の仏教科が4.80で0.60ポイント高く、今回調査の仏教科は3.25で0.55ポイント低い。

### Ⅲ. 大谷大学への満足度について(大学の広告)

Q16 卒業後、大学の広告を見たことがありますか。あてはまるもの1つを選択してください。

● 文学部と短期大学部

		回答者数 (n)	ある	ない
全体		565	409	156
卒業年度	2018年度	165	119	46
	2019年度	186	146	40
	2020年度	214	144	70
卒業学科	【文】真宗学科	55	41	14
	【文】仏教学科	11	10	1
	【文】哲学科	24	17	7
	【文】社会学科	79	51	28
	【文】歴史学科	83	60	23
	【文】文学科	60	47	13
	【文】国際文化学科	60	48	12
	【文】人文情報学科	57	38	19
	【文】教育・心理学科	101	73	28
	【短】仏教科	4	3	1
【短】幼児教育保育科	31	21	10	

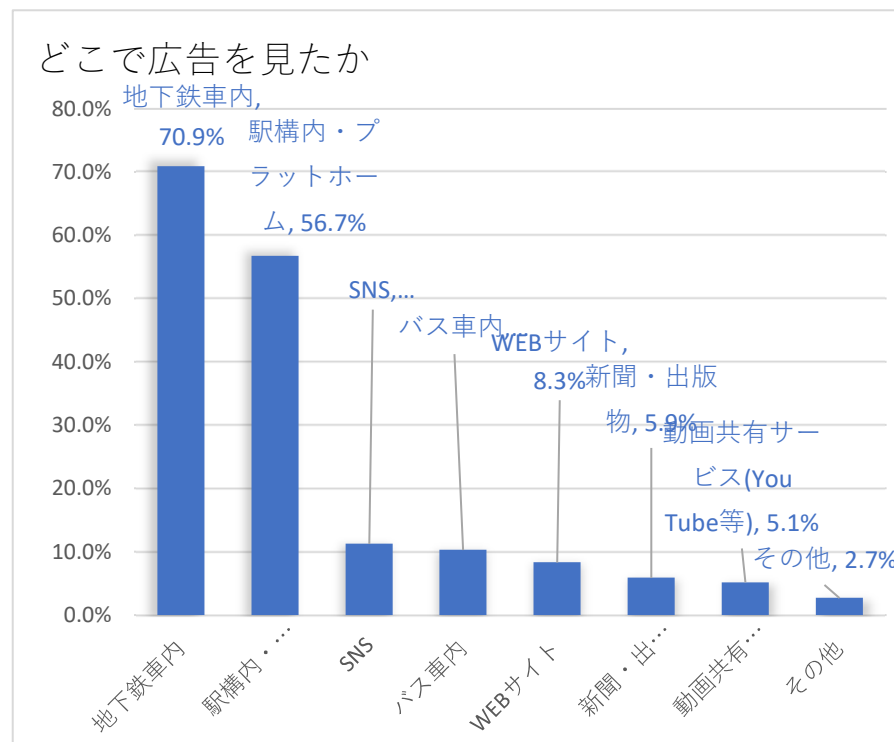


### Ⅲ. 大谷大学への満足度について(大学の広告)

Q17 Q16で「ある」を選択した方のみどこで広告をみましたか。

あてはまるもの全てを選択してください。

	回答者数 (n)	地下鉄車内	バス車内	駅構内・プラットフォーム	新聞・出版物	SNS	動画共有サービス(YouTube等)	WEBサイト	その他	無回答
全体	409	290	42	232	24	46	21	34	11	0
卒業年度	2018年度	119	83	10	77	9	20	15	1	0
	2019年度	146	101	16	85	10	18	15	8	0
	2020年度	144	106	16	70	5	8	4	2	0
卒業学科	【文】真宗学科	41	25	2	22	8	8	10	3	0
	【文】仏教学科	10	9	1	6	0	0	1	0	0
	【文】哲学科	17	12	0	11	1	1	1	0	0
	【文】社会学科	51	36	8	23	0	7	1	1	0
	【文】歴史学科	60	43	7	34	3	9	6	2	0
	【文】文学科	47	32	5	25	3	4	4	3	0
	【文】国際文化学科	48	37	5	29	3	2	1	2	0
	【文】人文情報学科	38	25	5	25	3	2	3	5	0
	【文】教育・心理学科	73	53	6	43	2	9	2	0	0
	【短】仏教科	3	2	0	1	0	0	1	3	0
	【理】幼児教育保育科	21	16	3	13	1	4	0	2	0



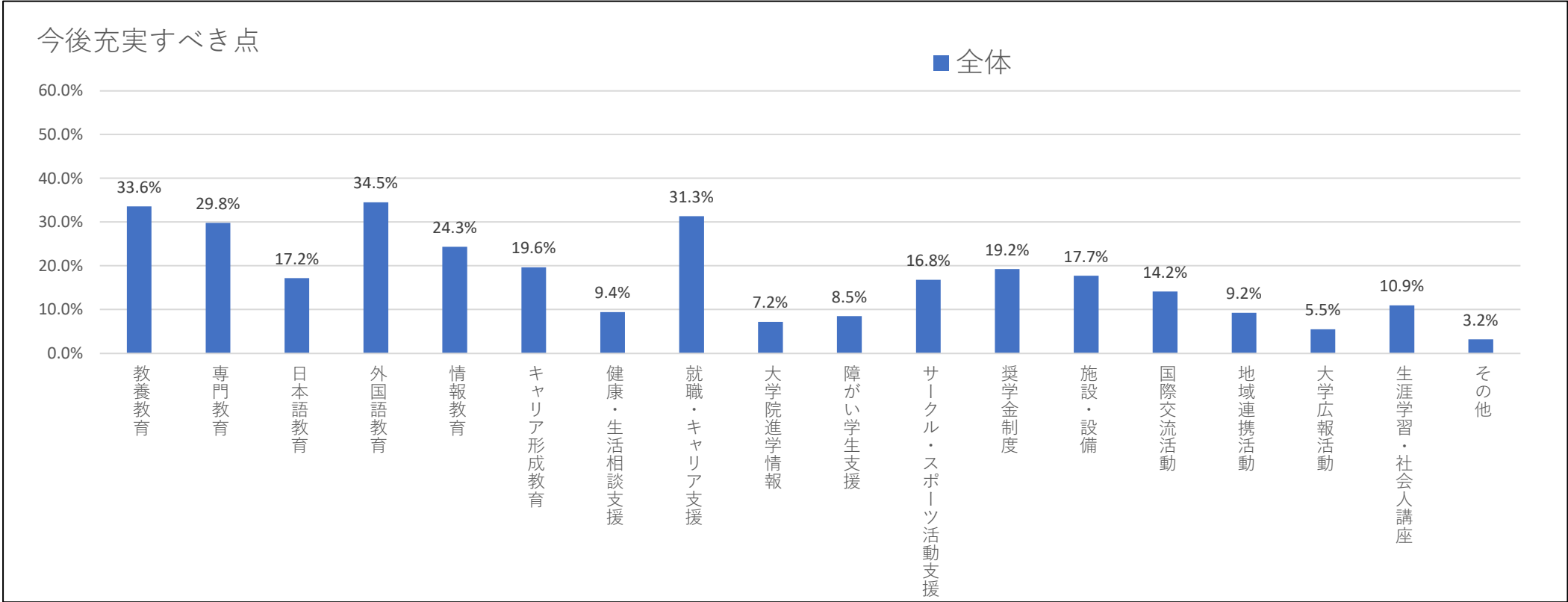
※ どこで広告を見たかの棒グラフは「地下鉄車内」が一番多く、41.4%で以下「駅構内・プラットフォーム」が33.1%と多い順に並び替えている。

### Ⅲ. 大谷大学への満足度について(さらに充実すべき点)

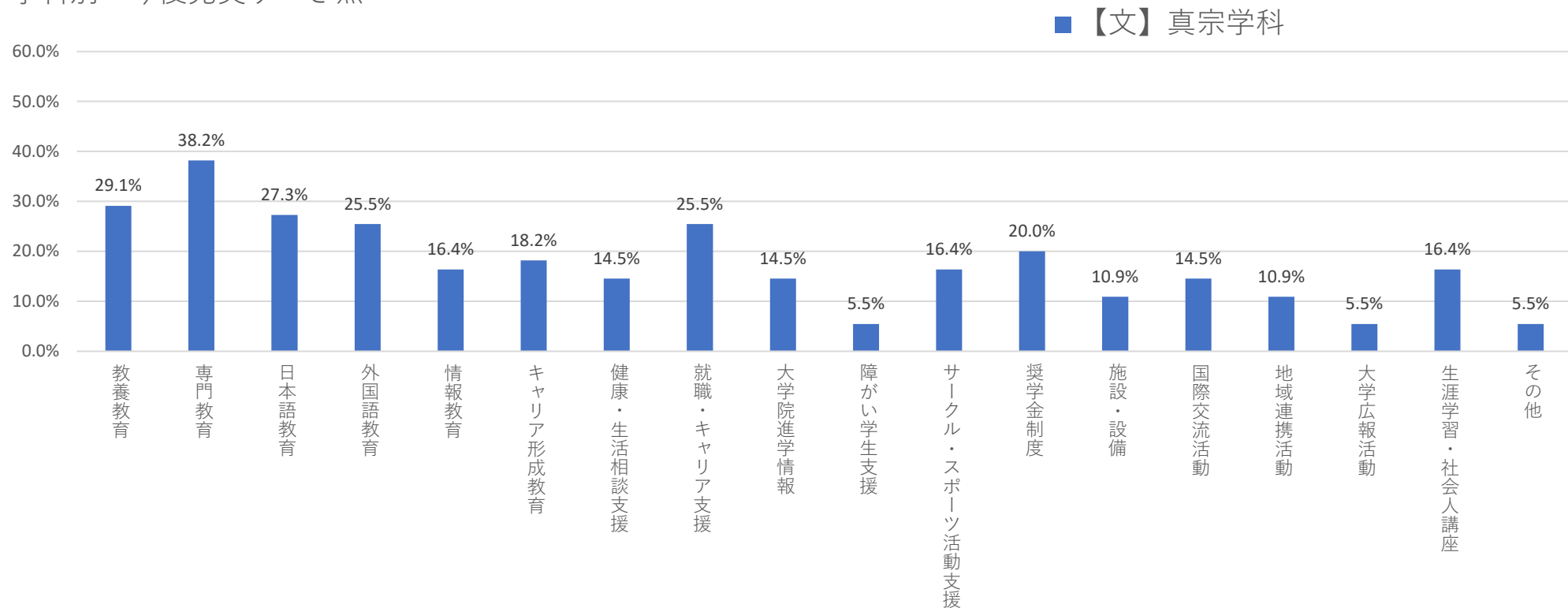
Q18-1 大谷大学が今後さらに充実すべき点は何だとお考えですか。あてはまるもの全てを選択してください。

● 文学部

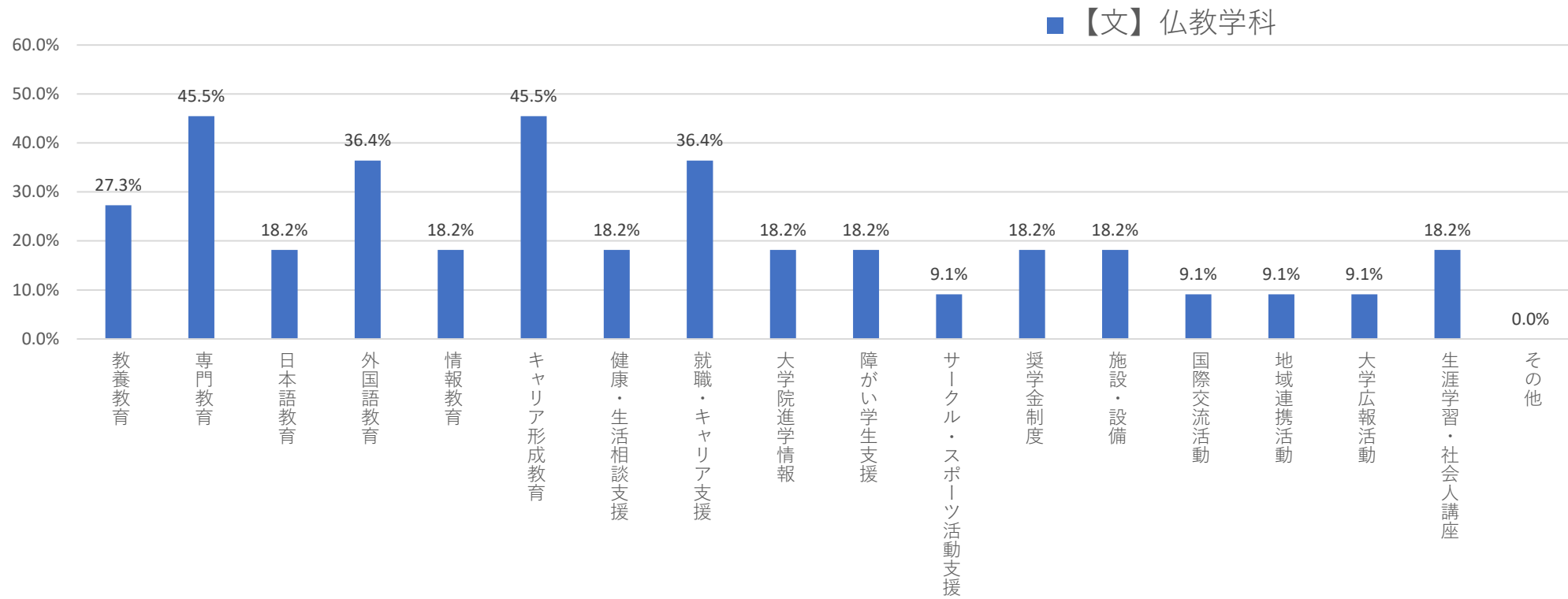
		回答者数 (n)	教養教育	専門教育	日本語教育	外国語教育	情報教育	キャリア形成教育	健康・生活相談支援	就職・キャリア支援	大学院進学情報	障がい学生支援	サークル・スポーツ活動支援	奨学金制度	施設・設備	国際交流活動	地域連携活動	大学広報活動	生涯学習・社会人講座	その他
全体		530	178	158	91	183	129	104	50	166	38	45	89	102	94	75	49	29	58	17
卒業年度	2018年度	148	53	55	31	48	46	30	20	52	10	16	23	28	23	21	17	7	20	4
	2019年度	169	58	47	28	68	42	36	17	50	18	14	30	35	34	25	19	11	16	10
	2020年度	213	67	56	32	67	41	38	13	64	10	15	36	39	37	29	13	11	22	3
卒業学科	【文】真宗学科	55	16	21	15	14	9	10	8	14	8	3	9	11	6	8	6	3	9	3
	【文】仏教学科	11	3	5	2	4	2	5	2	4	2	2	1	2	2	1	1	1	2	0
	【文】哲学科	24	5	6	7	6	6	1	2	5	2	4	2	3	5	0	0	1	6	2
	【文】社会学科	79	22	21	12	22	20	15	6	24	6	8	17	17	15	11	12	8	6	1
	【文】歴史学科	83	26	18	19	24	15	23	12	37	5	10	18	23	15	16	9	3	14	1
	【文】文学科	60	20	20	14	29	18	8	5	20	7	4	5	15	10	8	8	3	4	3
	【文】国際文化学科	60	14	16	5	35	10	7	4	12	1	2	11	6	12	23	1	4	3	2
	【文】人文情報学科	57	15	13	6	19	24	14	3	26	2	2	10	7	10	3	6	4	5	1
【文】教育・心理学科	101	57	38	11	30	25	21	8	24	5	10	16	18	19	5	6	2	9	4	



学科別 今後充実すべき点



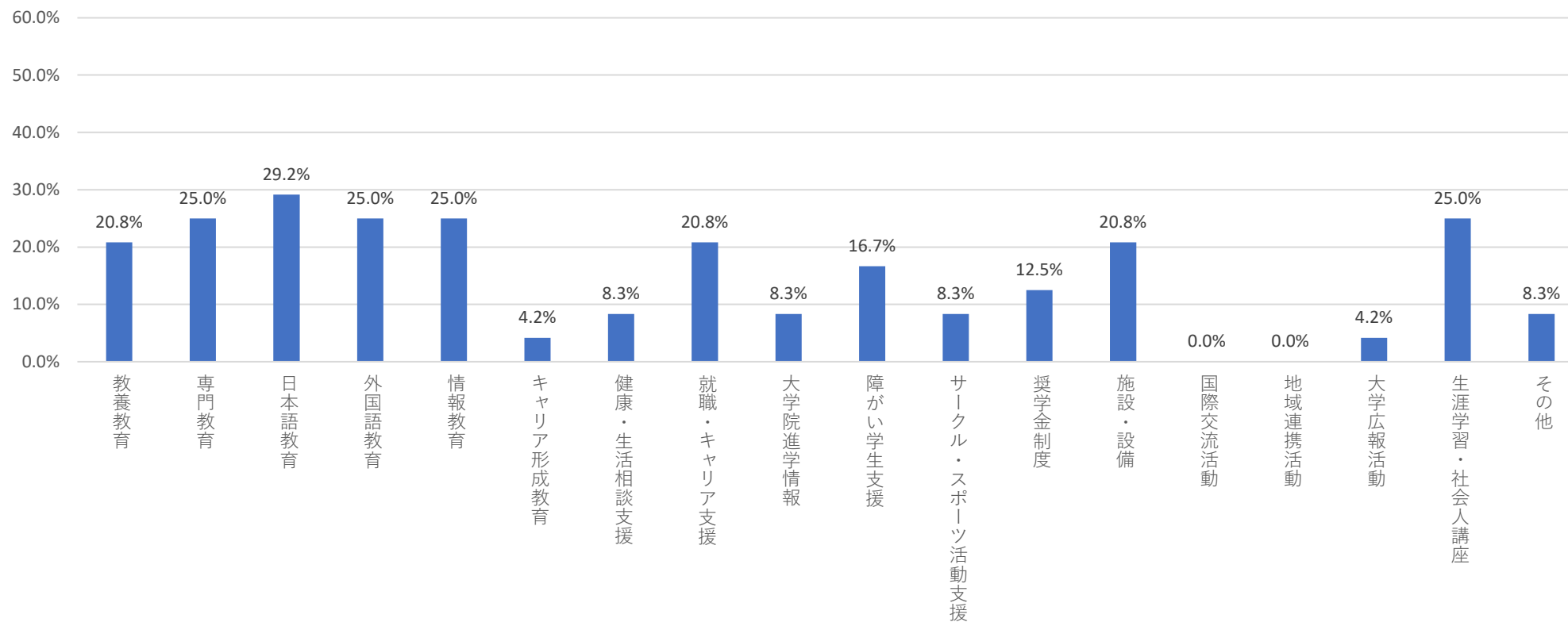
学科別 今後充実すべき点





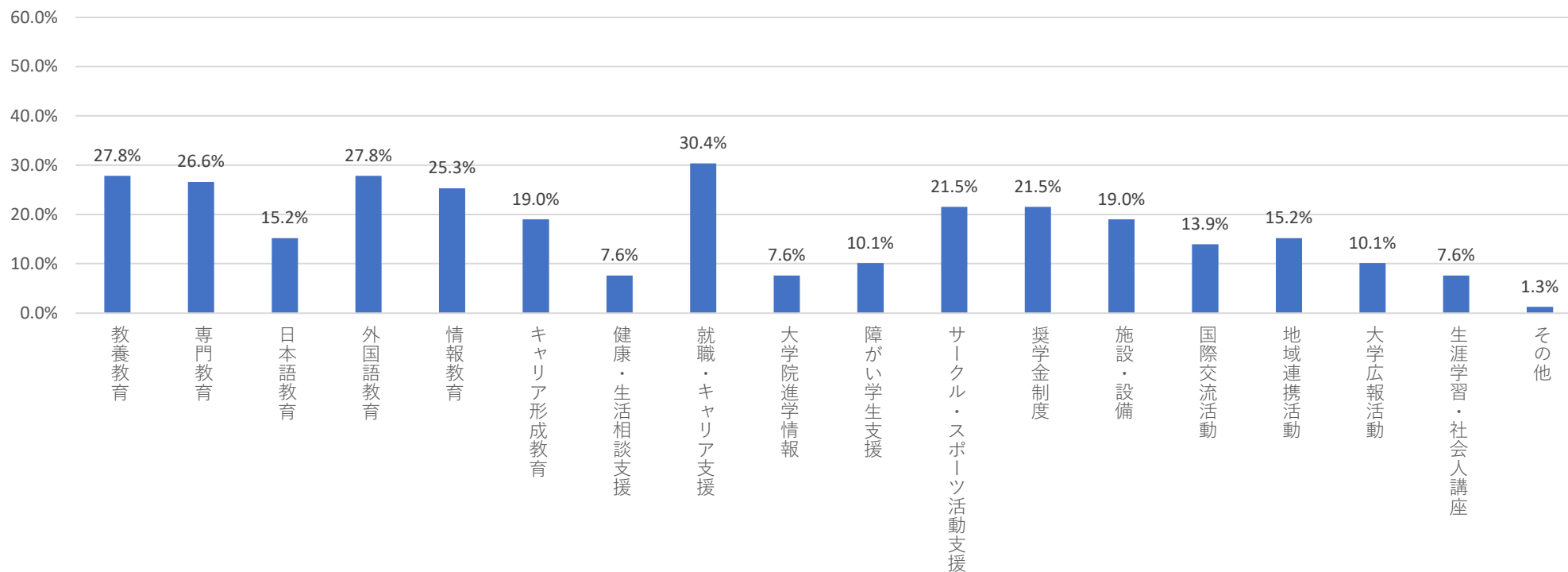
学科別 今後充実すべき点

■ 【文】 哲学科



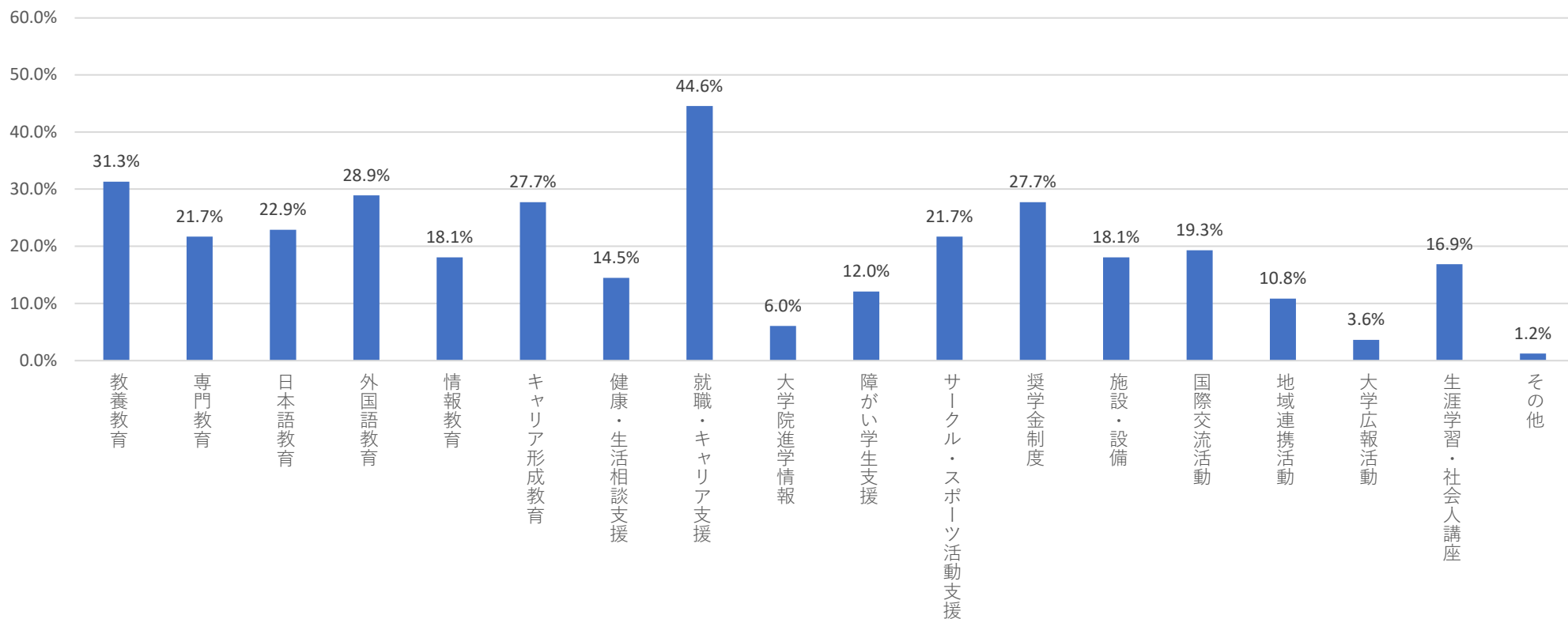
学科別 今後充実すべき点

■ 【文】 社会学科

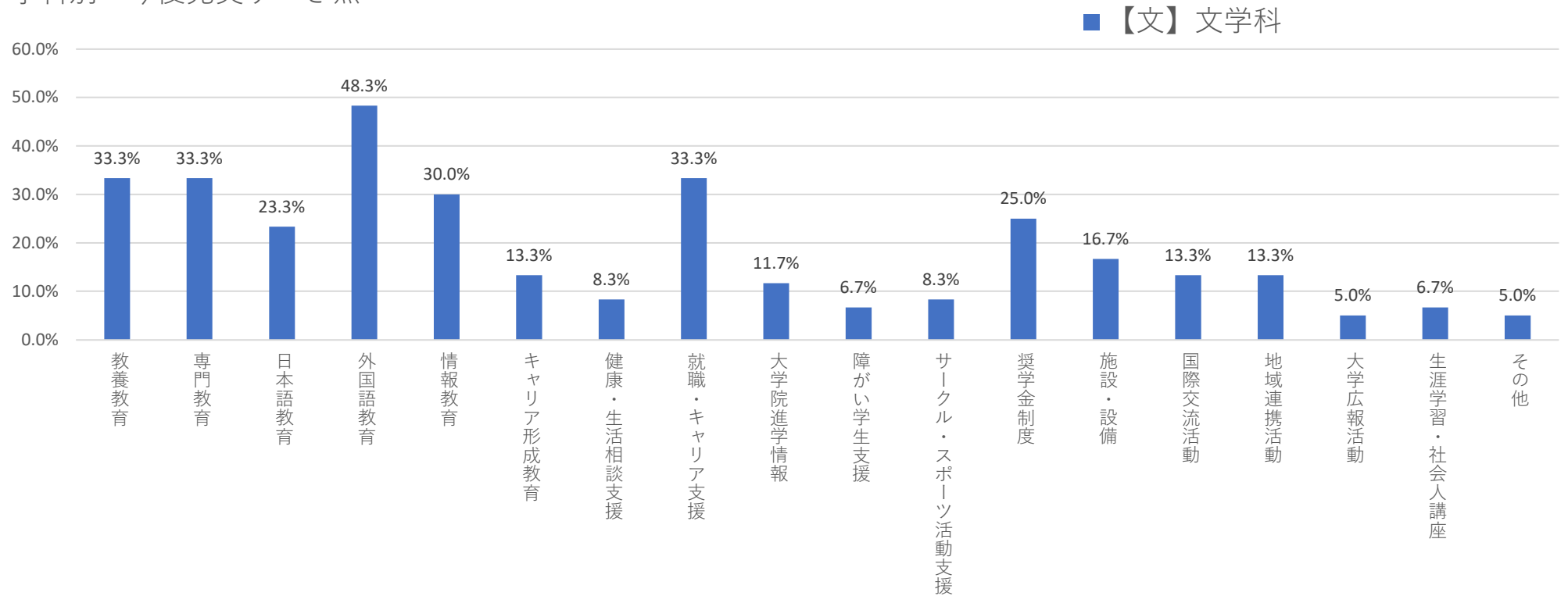


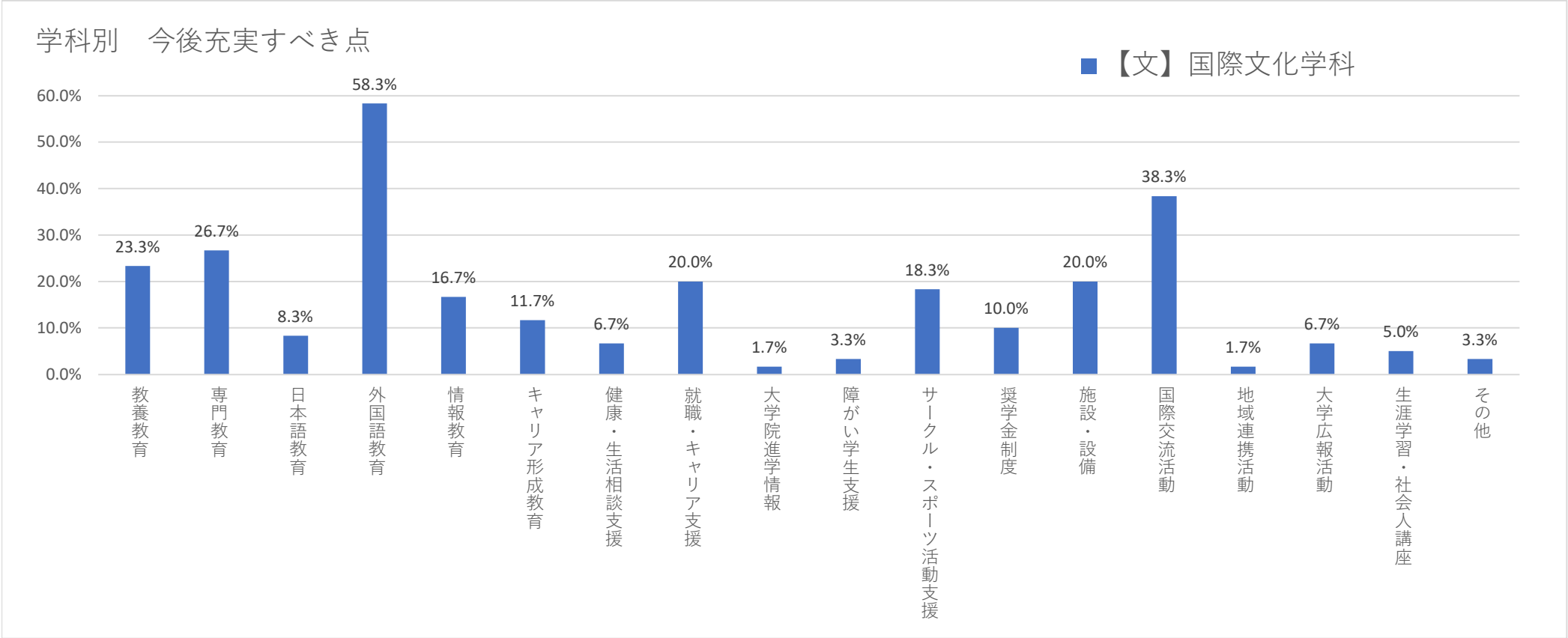
学科別 今後充実すべき点

■ 【文】 歴史学科



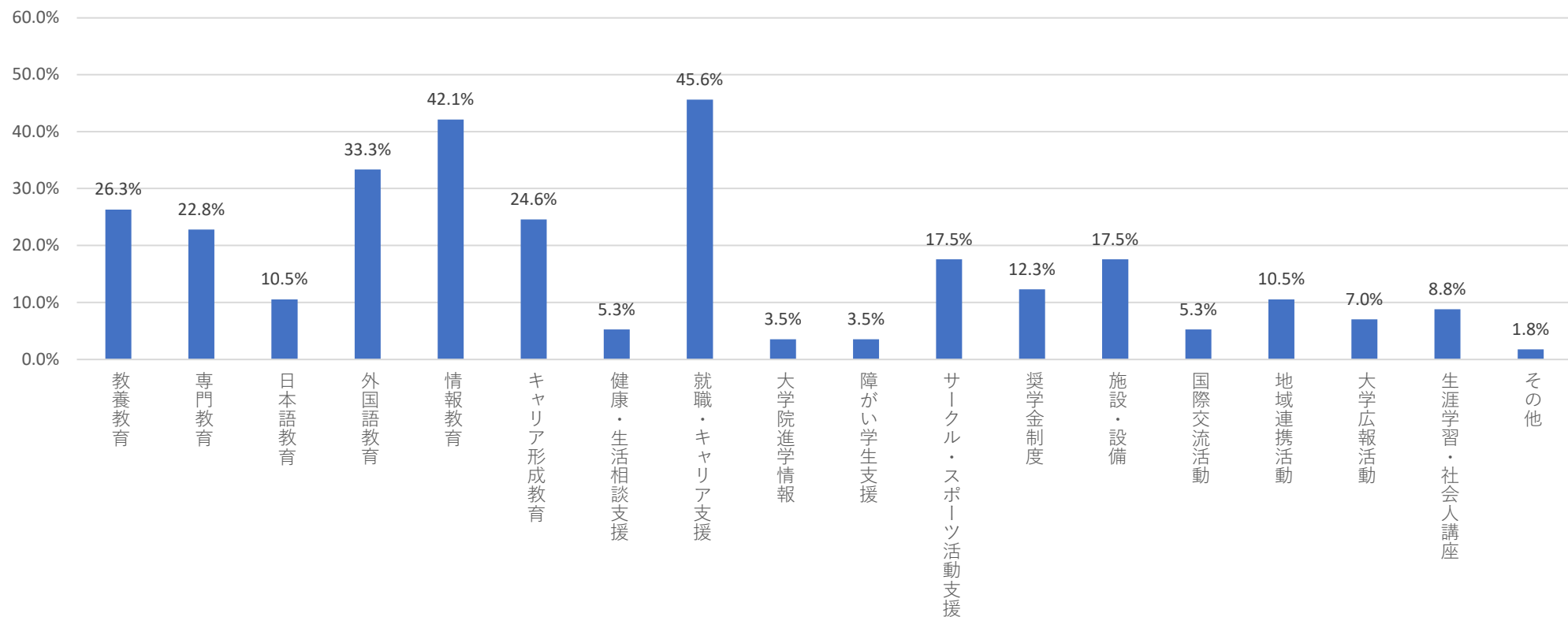
学科別 今後充実すべき点

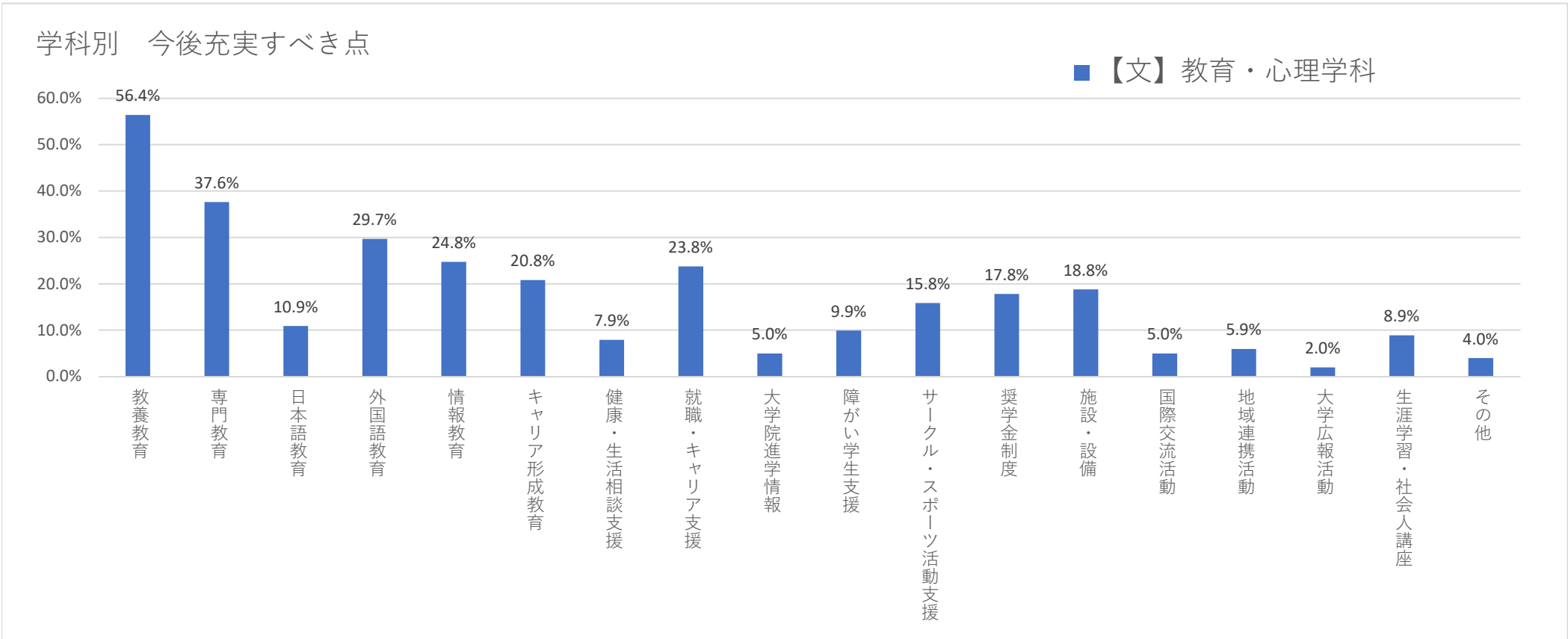




学科別 今後充実すべき点

■ 【文】 人文情報学科





### Ⅲ. 大谷大学への満足度について(さらに充実すべき点)

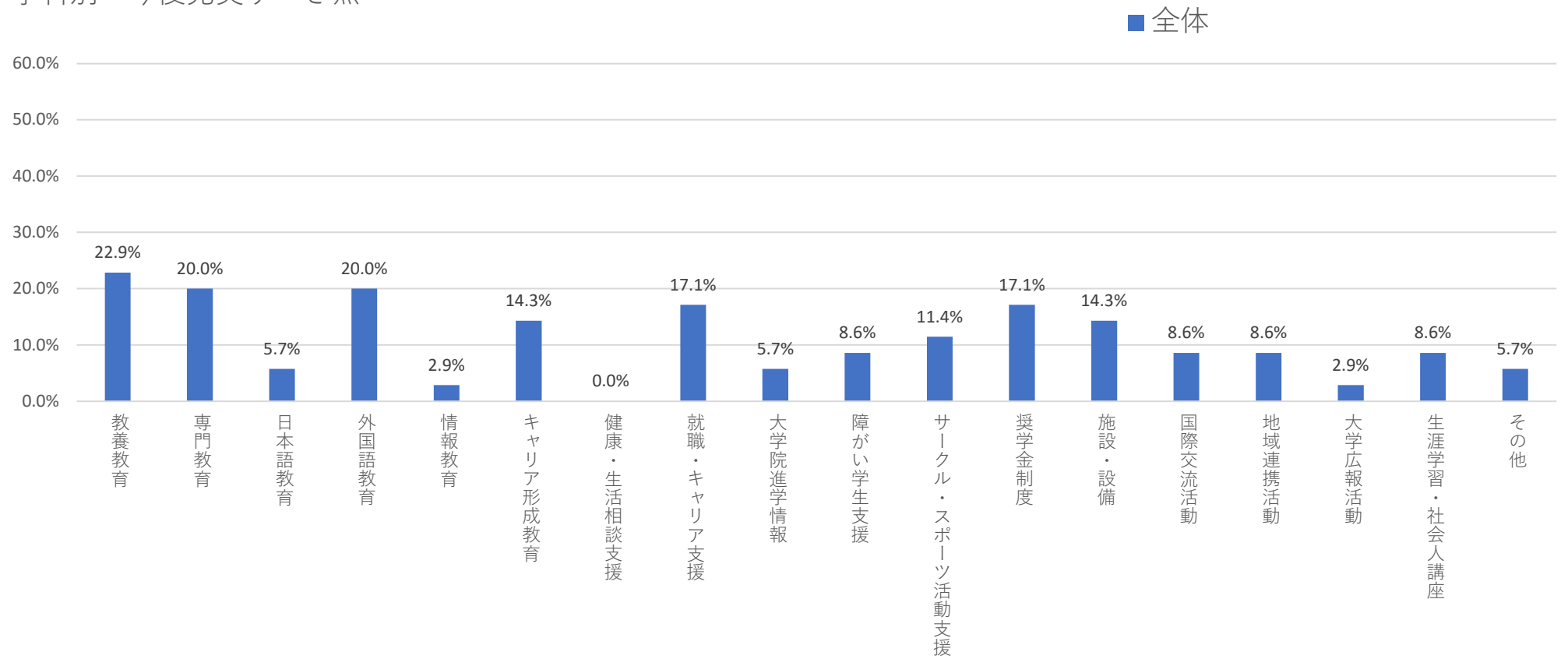
● 短期大学部

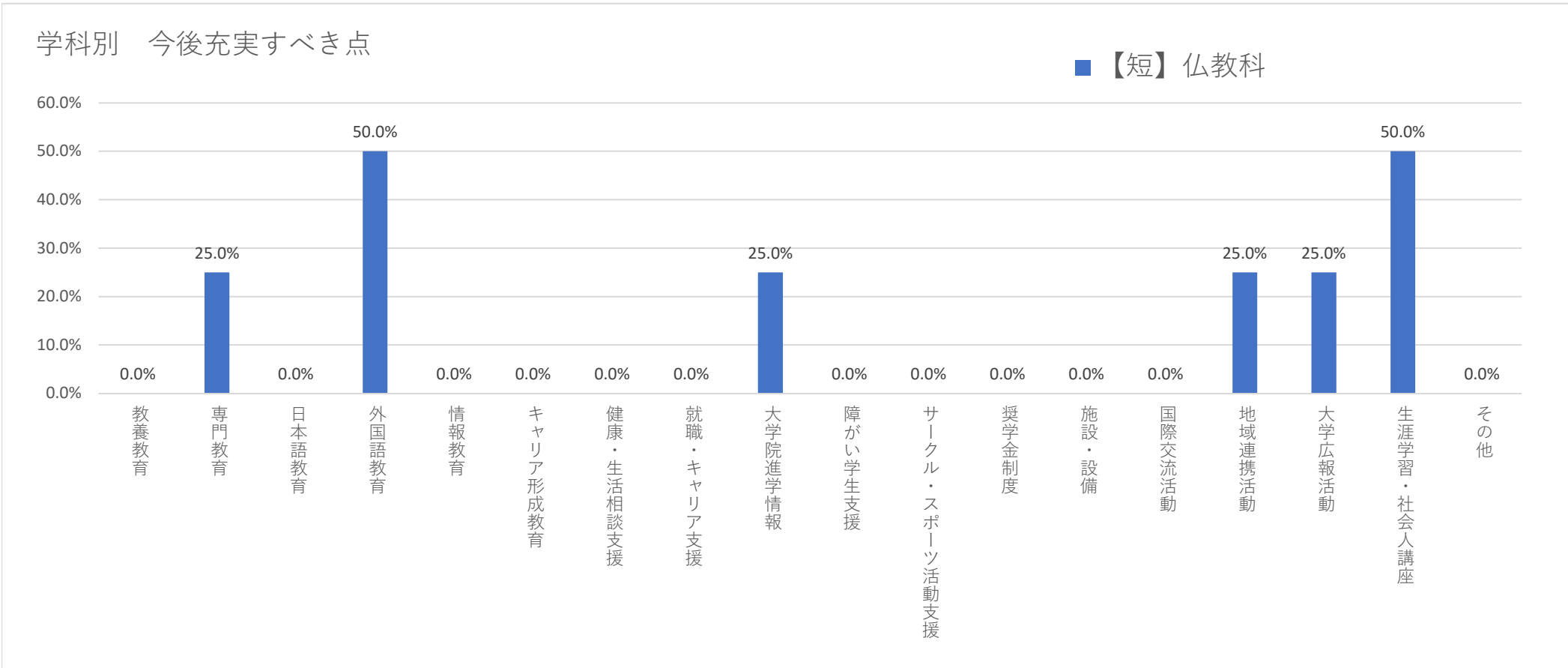
	回答者数 (n)	教養教育	専門教育	日本語教育	外国語教育	情報教育	キャリア形成教育	健康・生活相談支援	就職・キャリア支援	大学院進学情報	障がい学生支援	サークル・スポーツ活動支援	奨学金制度	施設・設備	国際交流活動	地域連携活動	大学広報活動	生涯学習・社会人講座	その他
全体	35	8	7	2	7	1	5	0	6	2	3	4	6	5	3	3	1	3	2
卒業学科	【短】仏教科	4	0	1	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	2	0
	【短】幼児教育保育科	31	8	6	2	5	1	5	0	6	1	3	4	6	5	3	2	0	1

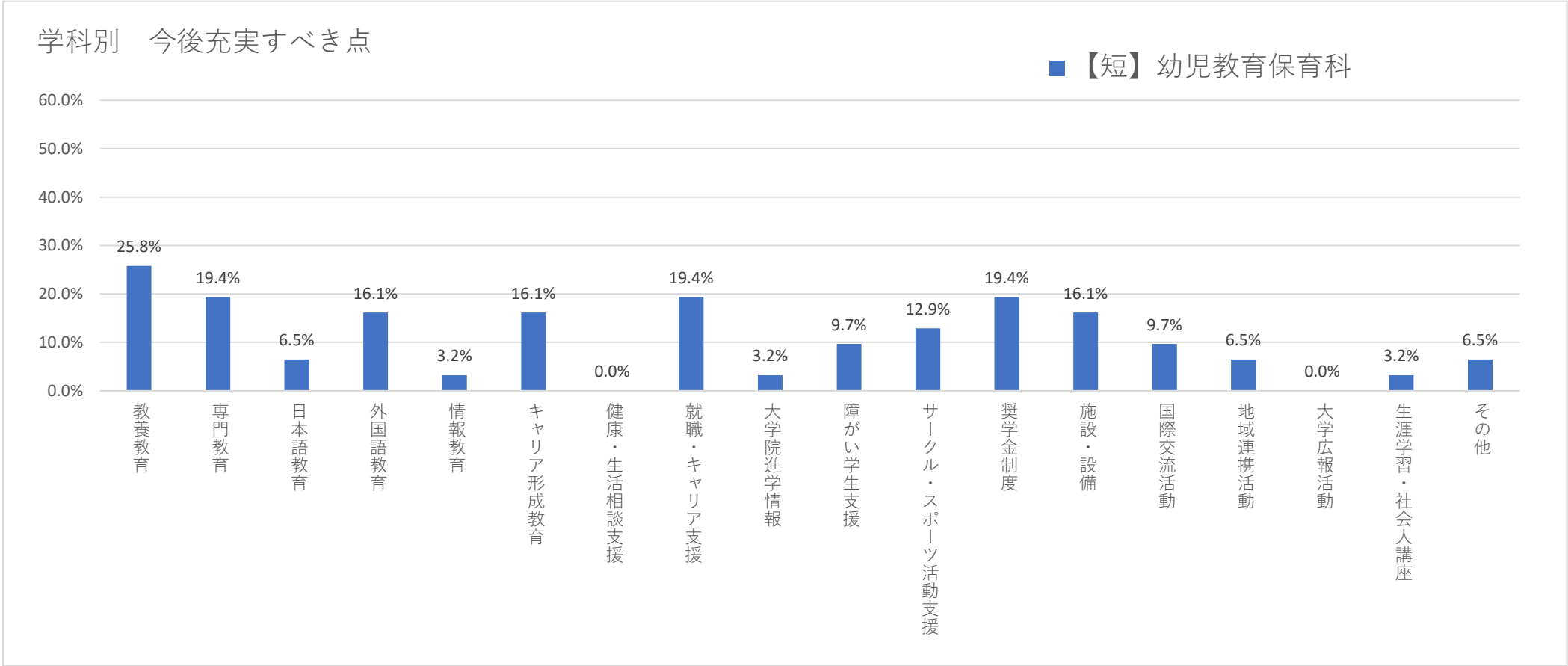


### Ⅲ. 大谷大学への満足度について(さらに充実すべき点)

学科別 今後充実すべき点







### Ⅲ. 大谷大学への満足度について(さらに充実すべき点)

Q18-2: Q18-1で「その他」を選択した方のみ具体的な内容をご記入ください。

<p>・寺院後継者に限ったことだが、寺院経営の教育プログラムがあると、教団維持、寺の存続、念仏の相続が期待できると思われる (真)</p>
<p>・気軽に相談しやすい場所を作る。また、そこに行きづらい人もいると思うので何らかの対策をしたら良いかと思う。(真)</p>
<p>・学内のサークル、クラブ活動以外で、学外で活動している学生に対しての支援。(真)</p>
<p>・コロナ禍だからという訳ではなく、今後も遠隔授業(オンライン授業)を取り入れることに積極的になっても良いのではないかと思います。様々な国や地域から大谷大学の授業をそれぞれの場所から受講することが出来れば、今までにはなかった見聞が広がるのではないかと期待しています。(哲)</p>
<p>・全ての学科でのAIや情報処理についての学習会(歴)</p>
<p>・就職対策に方向が逸れると間違いなく、他大学に追い越されます。宗教大学トップクラスを誇れるように、とことん学問たるものを追求できる環境づくりが他大学に負けない大学になれると思っています。ほとんどの新生及び学生は学問など興味がないです。ただ、一人でも多く学問というものをできるだけ身近に感じてもらい、考えるきっかけをたくさん与えることで、学問に対する興味や理解が深まり、学問に対して真摯に向き合う学生が増えるかと思っています。多機能化を進む大学の中、たった一人でもいいので、上記のような学生が増える大学をめざすのは、大いに価値があるかと存じます。(文)</p>
<p>・大谷大学にも寮があることを知らない同級生が多かったので、寮の宣伝も大々的に行った方がいいのではないかとおもいます。ホームページで寮の情報を知ろうとしても、寮のページまでたどりつくことが難しいため、分かりやすくつくった方が宣伝になるのではないのでしょうか。(教)</p>
<p>・学費等の削減(教)</p>
<p>・◎他学科との交流。仏教のことを共に学ぶ、大谷大学運動会等。人を大切にする大学だからこそ出来ると思う。交流を経て、学生が得る物が多いと考える。◎教員との関わりの充実。ゼミの先生との面談等。就職のことや経済面のこと等、悩みを抱えながら在学していた友達が多かった。ゼミの先生には知ってほしいと思う内容もあったため、面談の機会があると良いと思った。◎図書館の充実。個人的に教育本がもう少しあるとよかった。古い物も多い。新学習指導要領に対応した書籍などがあると教育学部の学生は助かるだろうと感じた。◎教員の方向性。色々な先生の考え方等を聞き、とても勉強になった。反面、大谷大学が目指す教師像が分からなかった。(教)</p>
<p>・①若葉祭、紫明祭の発展(コロナ禍での実施様式を含む) ②総合研究室など自主的な勉学・議論ができる場の確保(構内マナーの徹底等)(短幼)</p>

## Ⅱ. 大谷大学のキャリア支援について(後輩への助言・アドバイス)

Q19.大谷大学へのご意見・ご要望などがあれば、どのようなことでも結構ですので、ご記入ください。

分類	件数	記述内容
意見	21件	・文藝塾の取り組みは、素晴らしいものでした。第一期生として参加して以来、いくつか自分で作品を書いてみましたが、自分を文章で表現するのが楽しみでした。自分以外の仲間が、どういう考えを普段から持っているのかなどが、作品から垣間見れたりするのも面白いと感じました。これからも、続けて行って欲しい取り組みの一つです。(文)
		・就職支援をもっとしていただきたいし、就職を寺院関係で考えている人たちに対して、一般企業とは違う面接対応の仕方や履歴書の書き方など教えてほしかった。(真)
		・卒業して2年経ちましたが、生徒と先生の距離が近く、非常に面倒見の良い大学だったなぁと改めて感じます。また周りにも卒業した寺院関係者も多いのでコミュニケーションも取りやすく入学して良かったと感じています。教師資格を取るのに短仏のカリキュラムは最適と思うのですが、聴講生制度も含めそのようなカリキュラムが現在無いのは残念です。実践的な部分も備えて制度が復活することを望みます。(短仏)
要望	27件	・コロナ禍が落ち着きましたら、様々な企業と学生との交流などがあればいいなと思います。(人)
		・エクセルなど社会人に必要なスキルを身につける授業や、確定申告の方法などの必修科目があると良いと思った。(真)
		・もっとみんなで楽しめるスペースとパーソナルスペースがあれば嬉しかった(人)
感謝	26件	・充実した4年間を過ごすことができました。たくさんの先生方、職員の皆様のお陰の力があったからと思っています。感謝申し上げます。このようなご時世で、様々な決断が強いられるかとお察しします。大谷大学のみなさまにおかれましては、お体にお気をつけながらも学生の可能性を広げるためにこれからもどうぞよろしく願いいたしたす。陰ながら応援しております。ありがとうございました。(教)
		・大学の授業は充実していると思います。一方で寺院のご子息ご令嬢が多く、何となく大学で過ごし最後は自坊に帰るとい人がおられると感じます。同様に大学にも一定の寺院の子弟の入学が見込めるという考え方があるのではないかと感じます。そのためか京都の他大学に比べても影が薄い気がします。仏教による専門教育機関としてより一層他大学とのちがいをアピールすることを望みます。(短仏)
		・学生時代はとても充実しており、人間としてのあり方を学べ感謝しかないです。また就職活動中にも色々と親身に相談に乗ってもらえて良かったです。(国)
		・勉強もサークル活動も楽しかったので愛着がある。これから何百年も続いて行ってほしい。(文)

## Ⅱ. 大谷大学のキャリア支援について(後輩への助言・アドバイス)

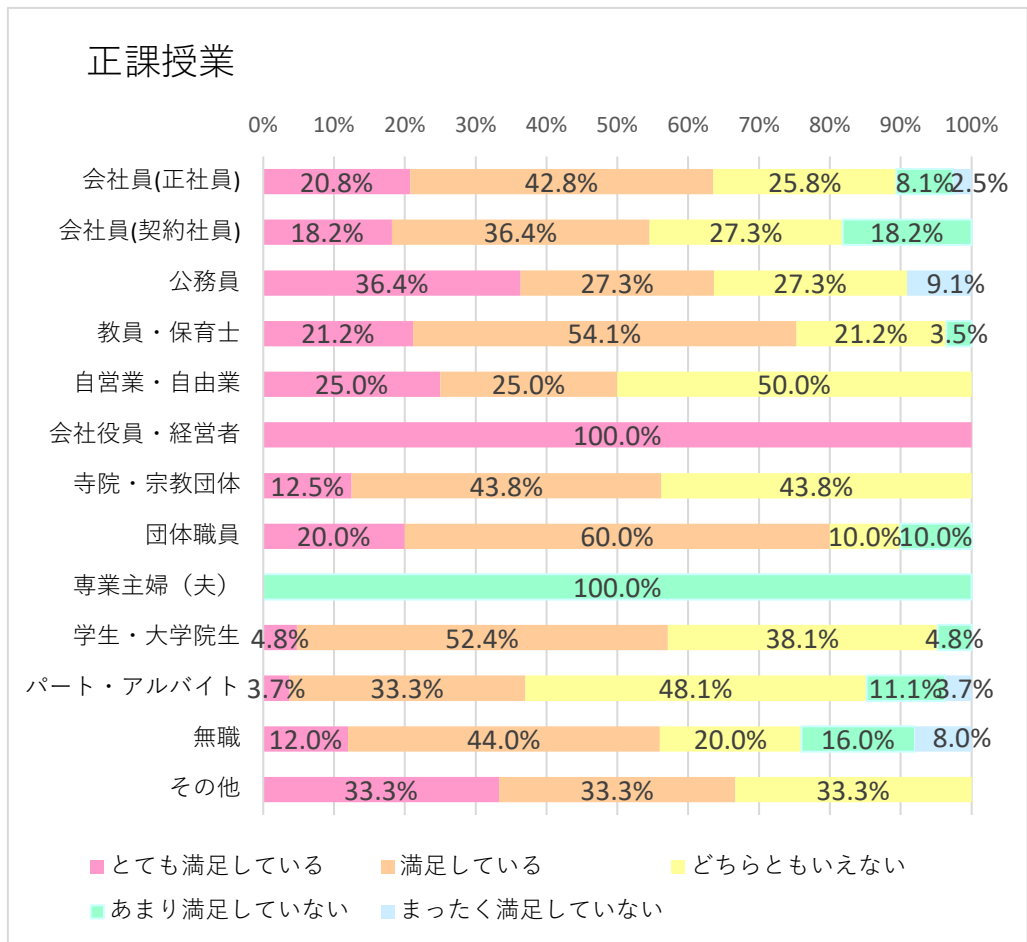
その他	29件	<p>・公務員試験対策の講習は、就職試験対策としてもかなり使えたので、より多くの谷大生が受講することで、希望の就職先に就ける可能性が高くなるだろうと思っています。(哲)</p>
		<p>・大谷大学のアットホームな雰囲気が好きでした。歴史学科は文献だけでなく、もっと現場に行き行って学ぶ活動があったらよかったのと思います。先生方には感謝しております。ありがとうございました。(歴)</p>
		<p>・本当は公開講座などの機会に大学へ行きたいと思っているのですが、コロナ禍の影響でなかなか行きづらい状況にあります。そこで、大学主催でオンラインイベントのようなものがあれば嬉しいです。中でも、文藝塾と連携した読書会などのイベントがあれば尚嬉しいです。(文)</p>

分析編

キャリア支援の満足度について職業別に分析を試みた。

## ①キャリアデザイン、インターンシップや各種実習などの正課授業

	回答者数 (n)	とても満足している	満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	まったく満足していない	利用していない	回答平均点
会社員（正社員）	283	49	101	61	19	6	47	3.71
会社員（契約社員）	18	2	4	3	2	0	7	3.55
公務員	12	4	3	3	0	1	1	3.82
教員・保育士	94	18	46	18	3	0	9	3.93
自営業・自由業	6	1	1	2	0	0	2	3.75
会社役員・経営者	1	1	0	0	0	0	0	5.00
寺院・宗教団体	32	2	7	7	0	0	16	3.69
団体職員	10	2	6	1	1	0	0	3.90
専業主婦（夫）	1	0	0	0	1	0	0	2.00
学生・大学院生	34	1	11	8	1	0	13	3.57
パート・アルバイト	40	1	9	13	3	1	13	3.22
無職	30	3	11	5	4	2	5	3.36
その他	4	1	1	1	0	0	1	4.00

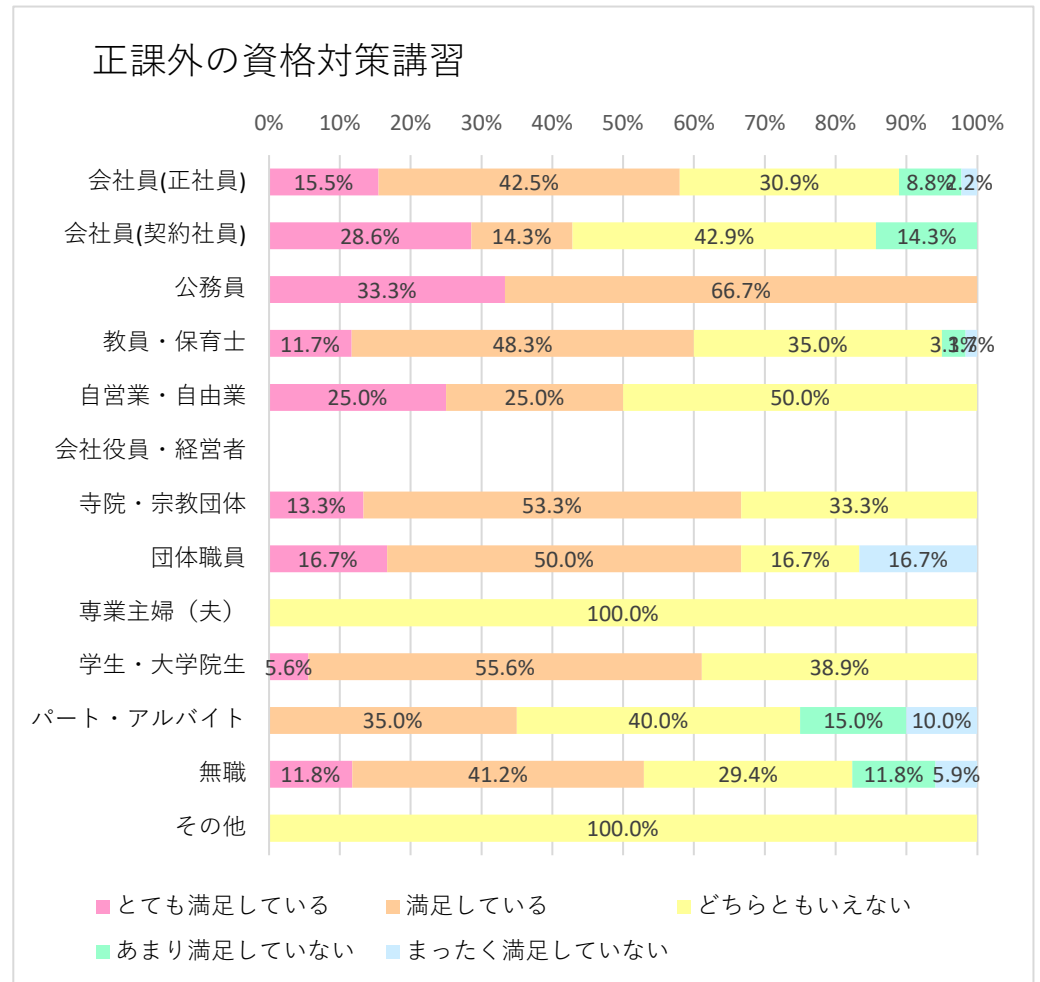


※正課授業では、（回答者数から「利用していない」と回答した人を除いた）有効回答者数が10名以上だった項目に限定してみると、回答平均点が高かったのは、教員・保育士（3.93）、団体職員（3.90）、公務員（3.82）、会社員（正社員）（3.71）であり、パート・アルバイト（3.22）や無職（3.36）との間に満足度の違いが見られた。



## ②正課外の資格対策講習

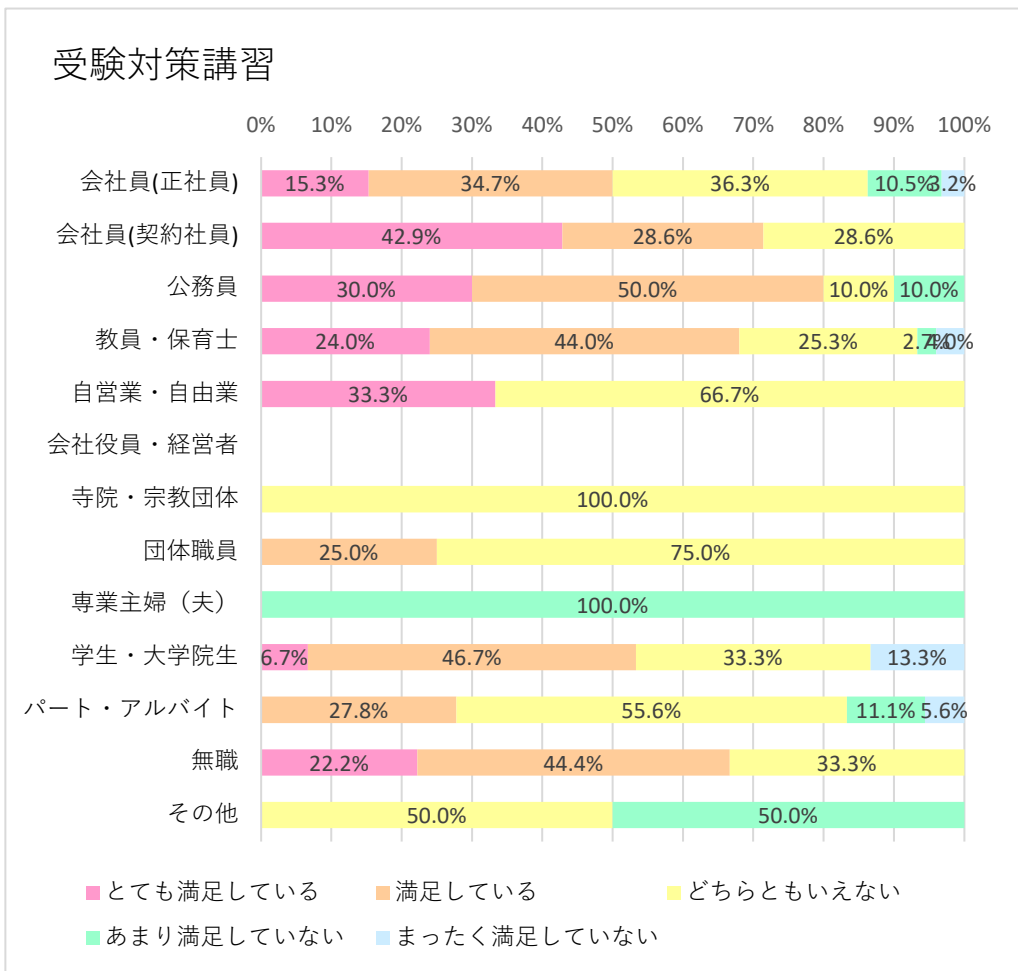
	回答者数 (n)	とても満足している	満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	まったく満足していない	利用していない	回答平均点
会社員(正社員)	283	28	77	56	16	4	102	3.60
会社員(契約社員)	18	2	1	3	1	0	11	3.57
公務員	12	2	4	0	0	0	6	4.33
教員・保育士	94	7	29	21	2	1	34	3.65
自営業・自由業	6	1	1	2	0	0	2	3.75
会社役員・経営者	1	0	0	0	0	0	1	—
寺院・宗教団体	32	2	8	5	0	0	17	3.80
団体職員	10	1	3	1	0	1	4	3.50
専業主婦(夫)	1	0	0	1	0	0	0	3.00
学生・大学院生	34	1	10	7	0	0	16	3.67
パート・アルバイト	40	0	7	8	3	2	20	3.00
無職	30	2	7	5	2	1	13	3.41
その他	4	0	0	3	0	0	1	3.00



※正課外の資格対策講習では、(回答者数から「利用していない」と回答した人を除いた)有効回答者数が10名以上だった項目に限定してみると、回答平均点が高かったのは、寺院・宗教団体(3.80)であり、パート・アルバイト(3.00)や無職(3.41)との間に満足度の違いが見られた。

## ③受験対策講習（社会福祉士・公務員・教員採用）

	回答者数 (n)	とても満足している	満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	まったく満足していない	利用していない	回答平均点
会社員（正社員）	283	19	43	45	13	4	159	3.48
会社員（契約社員）	18	3	2	2	0	0	11	4.14
公務員	12	3	5	1	1	0	2	4.00
教員・保育士	94	18	33	19	2	3	19	3.81
自営業・自由業	6	1	0	2	0	0	3	3.67
会社役員・経営者	1	0	0	0	0	0	1	—
寺院・宗教団体	32	0	0	7	0	0	25	3.00
団体職員	10	0	1	3	0	0	6	3.25
専業主婦（夫）	1	0	0	0	1	0	0	2.00
学生・大学院生	34	1	7	5	0	2	19	3.33
パート・アルバイト	40	0	5	10	2	1	22	3.06
無職	30	2	4	3	0	0	21	3.89
その他	4	0	0	1	1	0	2	2.50

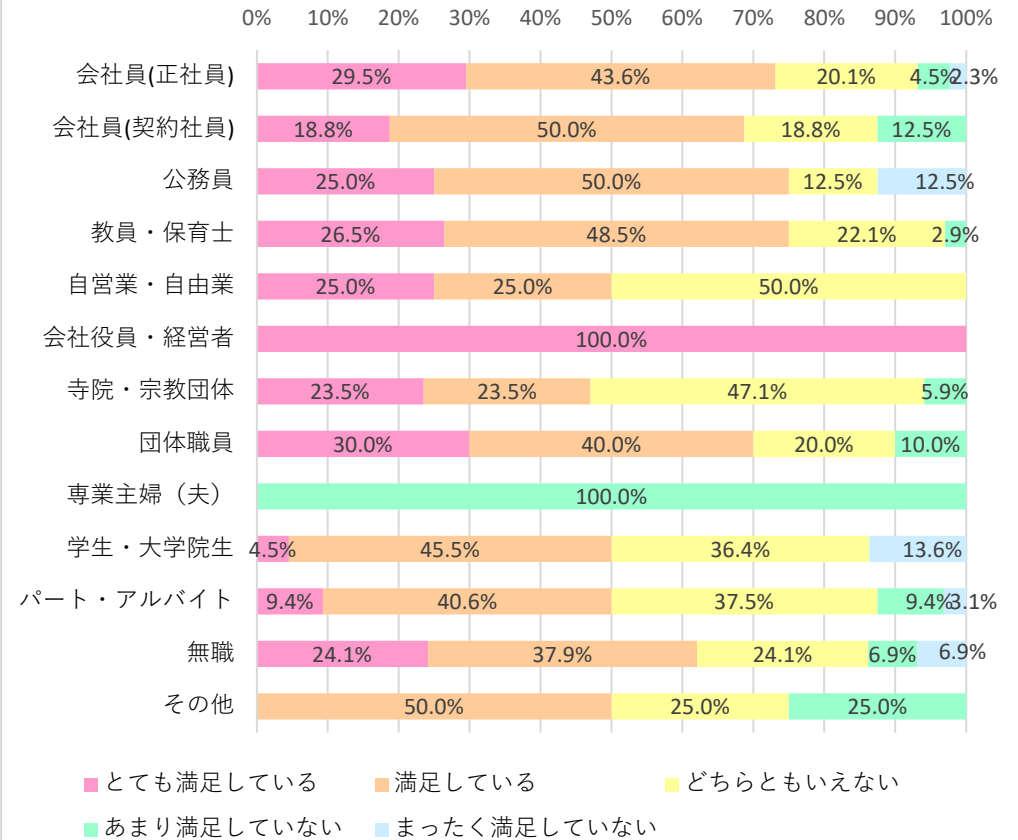


※受験対策講習（社会福祉士・公務員・教員採用）では、公務員の「とても満足している」「満足している」が10人中8人で80.0%と高い値となっている（回答平均点4.00）。また、教員・保育士も「とても満足している」「満足している」が75人中51人で68.0%と高い値となっている（回答平均点3.81）。

## ④就職活動に関わるキャリアセンターの支援

	回答者数 (n)	とても満足 している	満足して いる	どちらとも いえない	あまり満 足してい ない	満足し ていない	ま ったく 満足し てい ない	利 用し てい ない	回 答 平 均 点
会社員（正社員）	283	78	115	53	12	6	19	3.94	
会社員（契約社員）	18	3	8	3	2	0	2	3.75	
公務員	12	2	4	1	0	1	4	3.75	
教員・保育士	94	18	33	15	2	0	26	3.99	
自営業・自由業	6	1	1	2	0	0	2	3.75	
会社役員・経営者	1	1	0	0	0	0	0	5.00	
寺院・宗教団体	32	4	4	8	1	0	15	3.65	
団体職員	10	3	4	2	1	0	0	3.90	
専業主婦（夫）	1	0	0	0	1	0	0	2.00	
学生・大学院生	34	1	10	8	0	3	12	3.27	
パート・アルバイト	40	3	13	12	3	1	8	3.44	
無職	30	7	11	7	2	2	1	3.66	
その他	4	0	2	1	1	0	0	3.25	

## キャリアセンターの支援

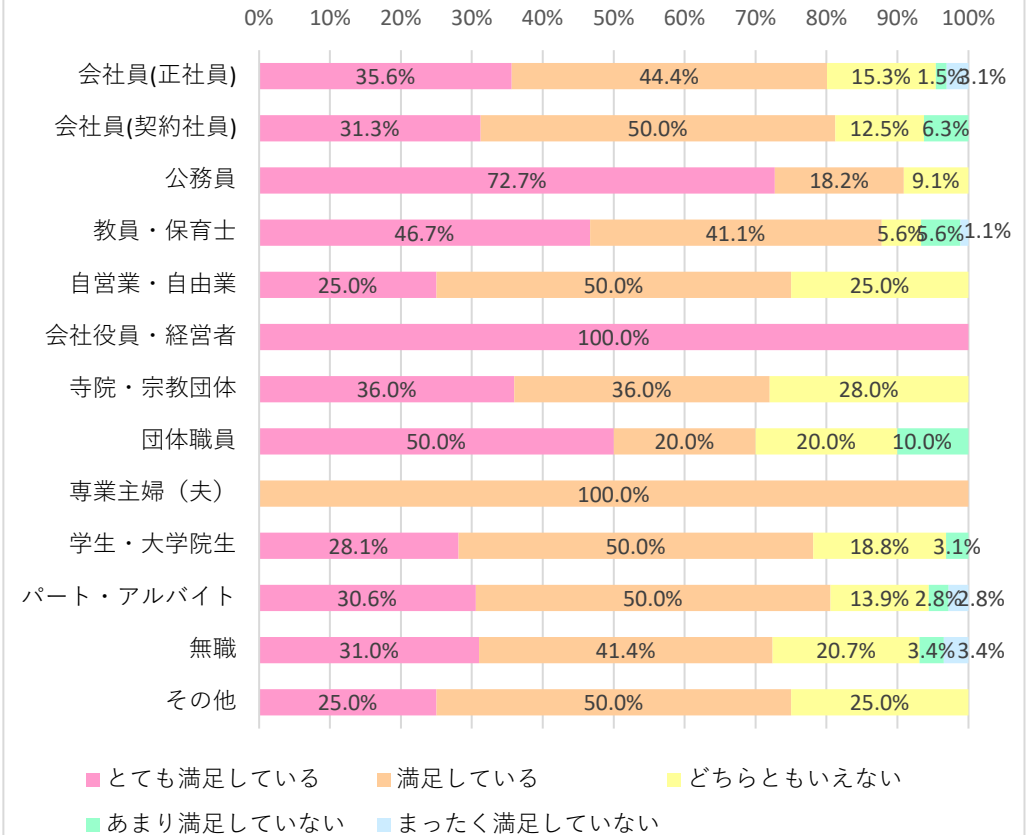


※キャリアセンターの支援では、（回答者数から「利用していない」と回答した人を除いた）有効回答者数が10名以上だった項目に限定してみると、回答平均点は、教員・保育士（3.99）、会社員（正社員）（3.94）、団体職員（3.90）が特に高い値を示した。

## ⑤指導教員からの助言

	回答者数 (n)	とても満足 している	満足して いる	どちらとも いえない	あまり満 足してい ない	満足し ていない	ま ったく 満足し ていな い	利 用し てい ない	回 答 平 均 点
会社員（正社員）	283	93	116	40	4	8	22	4.08	
会社員（契約社員）	18	5	8	2	1	0	2	4.06	
公務員	12	8	2	1	0	0	1	4.64	
教員・保育士	94	42	37	5	5	1	4	4.27	
自営業・自由業	6	1	2	1	0	0	2	4.00	
会社役員・経営者	1	1	0	0	0	0	0	5.00	
寺院・宗教団体	32	9	9	7	0	0	7	4.08	
団体職員	10	5	2	2	1	0	0	4.10	
専業主婦（夫）	1	0	1	0	0	0	0	4.00	
学生・大学院生	34	9	16	6	1	0	2	4.03	
パート・アルバイト	40	11	18	5	1	1	4	4.03	
無職	30	9	12	6	1	1	1	3.93	
その他	4	1	2	1	0	0	0	4.00	

## 指導教員からの助言

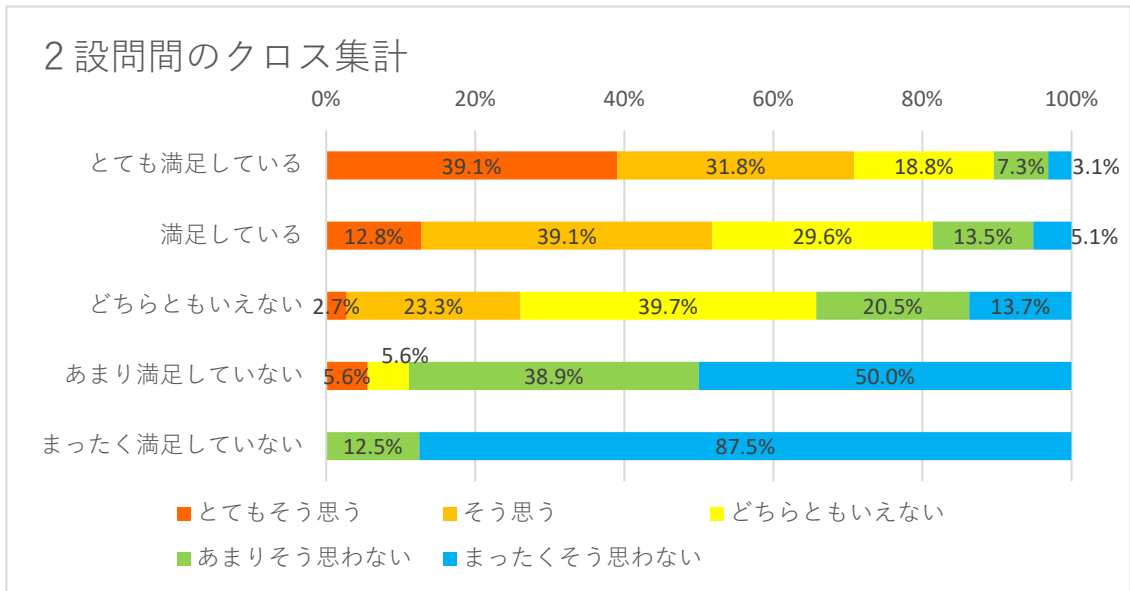


※指導教員からの助言では、総じて高評価が得られたが、特に公務員の「とても満足している」「満足している」が11人中10人で90.9%と高い値となっている（回答平均点4.64）。

「Q.13：あなたは大谷大学に入学してよかったと思いますか」と「Q.14:大谷大学での仏教精神に基づく教育は、あなたの卒業後の生き方、人生観などに何らかの影響をもたらしていると思いますか」の2つの設問の相関を検証する。

1. 2設問間のクロス集計をしてみる。

Q.13 \ Q.14	とても思う	そう思う	どちらともいえない	あまり思わない	まったく思わない	総計
とても満足している	75	61	36	14	6	192
満足している	35	107	81	37	14	274
どちらともいえない	2	17	29	15	10	73
あまり満足していない	1	0	1	7	9	18
まったく満足していない	0	0	0	1	7	8
総計	113	185	147	74	46	565



※ 「Q.13：あなたは大谷大学に入学してよかったと思いますか」という設問に「とても満足している」「満足している」と回答した人は565人中466人で82.5%、その人達が「Q.14:大谷大学での仏教精神に基づく教育は、あなたの卒業後の生き方、人生観などに何らかの影響をもたらしていると思いますか」の設問に「とても思う」「そう思う」と回答した人は278人で59.7%であった。

2. 2 設問間の相関係数から検証する。

※ 相関係数とは、二つの変数の関係を表す係数。直線的な関係（比例関係）の強さを、1 から -1 の間の数で表す。相関係数の絶対値が 1 に近いほど、相関関係が強くなるが、以下のように解釈される場合が多い。

相関係数の絶対値 解釈

0.0～0.2 ほとんど相関関係がない

0.2～0.4 やや相関関係がある

0.4～0.7 かなり相関関係がある

0.7～1.0 強い相関関係がある

1 に近いほど「正の相関関係（一方が増えればもう一方も増える）」が強く、-1 に近いほど「負の相関関係（一方が増えればもう一方は減る）」が強くなる。

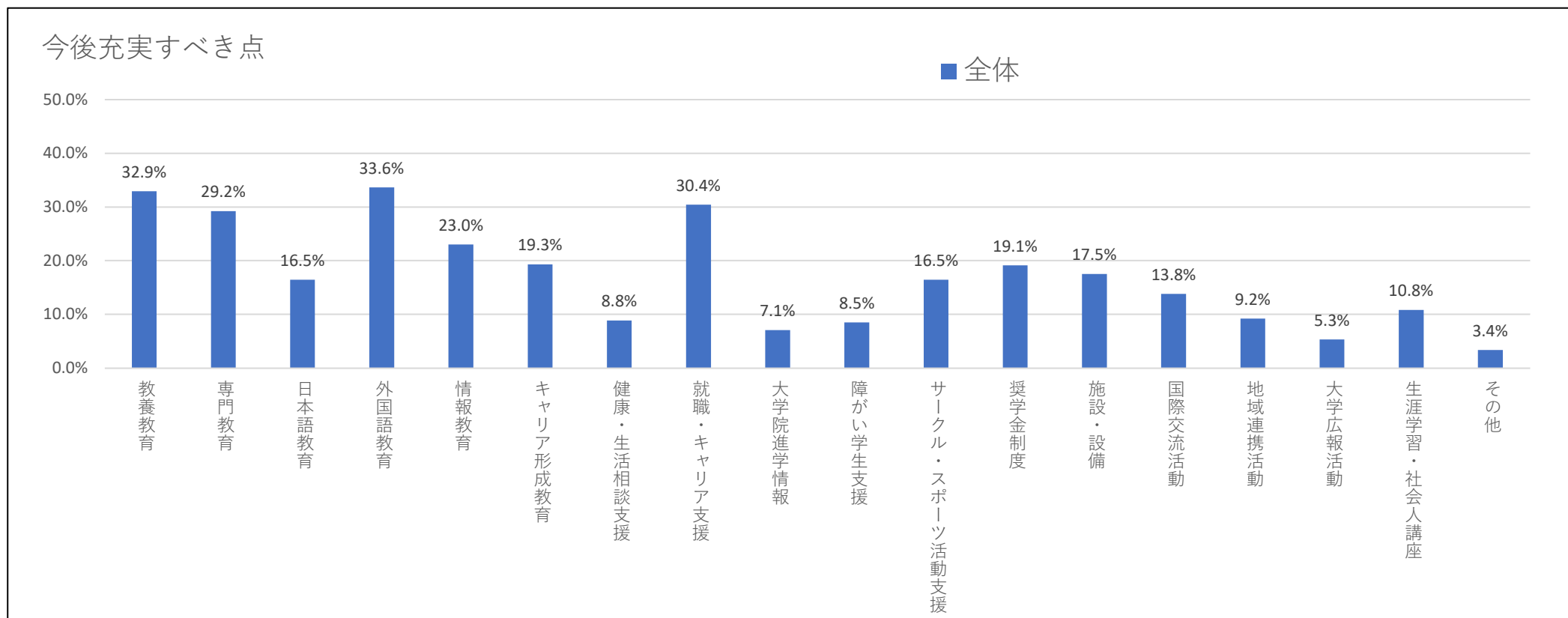
「Q.13：あなたは大谷大学に入学してよかったと思いますか」と「Q.14:大谷大学での仏教精神に基づく教育は、あなたの卒業後の生き方、人生観などに何らかの影響をもたらしていると思いますか」の2つの設問の間の相関係数は0.4691で、「かなり相関関係がある」と言える。

また、「Q.13：あなたは大谷大学に入学してよかったと思いますか」と「Q.15:大谷大学に興味をもっている家族や後輩、知人がいるとします。あなたは那些人に大谷大学への入学を勧めたいと思いますか」の2つの設問の間の相関係数は0.6766で、比較するとさらに強い相関関係があると言える。

【大谷大学への満足度について】のQ13.「あなたは大谷大学に入学してよかったと思いますか」の回答について「とても満足している」「満足している」のAグループと「どちらともいえない」のBグループ、「あまり満足していない」「まったく満足していない」のCグループの3つに分けて、Q18-1.「大谷大学が今後さらに充実すべき点は何だとお考えですか」の設問との関連を分析する。

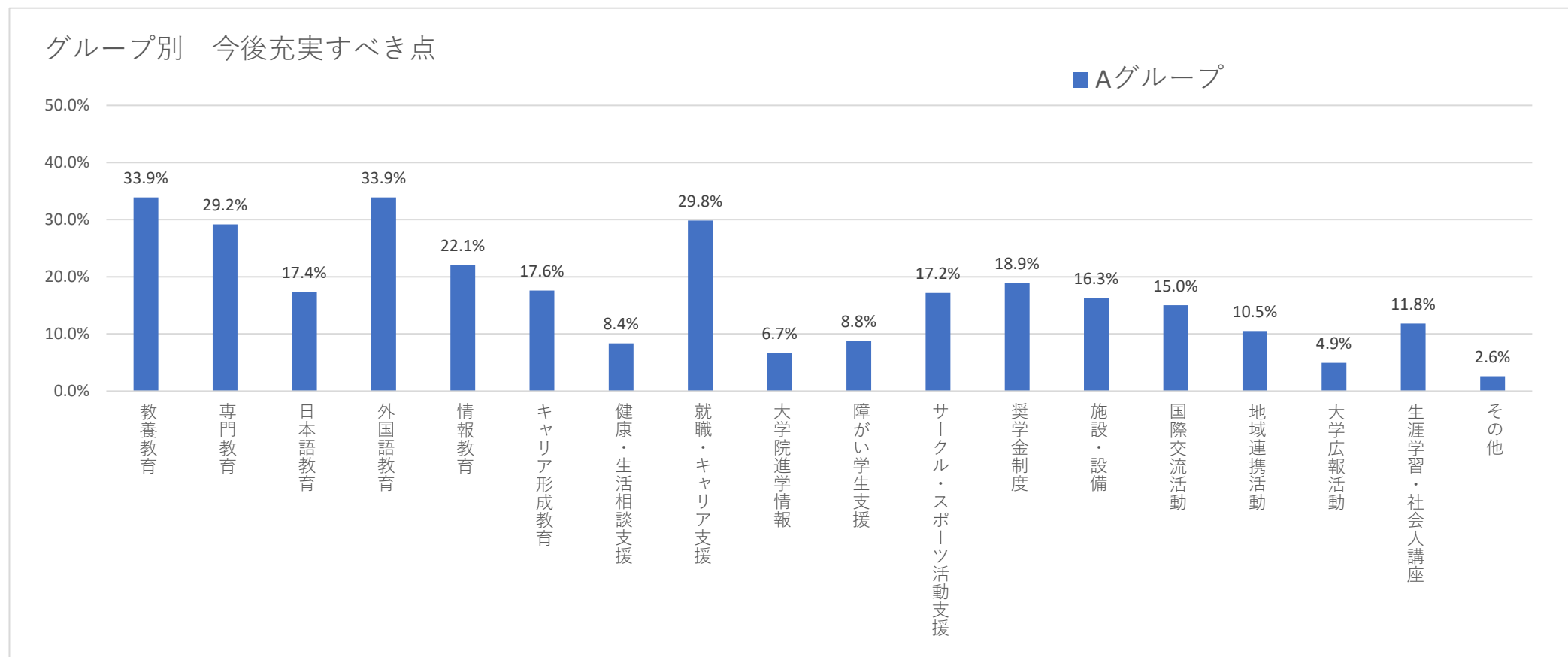
	回答者数 (n)	教養教育	専門教育	日本語教育	外国語教育	情報教育	キャリア形成教育	健康・生活相談支援	就職・キャリア支援	大学院進学情報	障がい学生支援	サークル・スポーツ活動支援	奨学金制度	施設・設備	国際交流活動	地域連携活動	大学広報活動	生涯学習・社会人講座	その他
全体	565	186	165	93	190	130	109	50	172	40	48	93	108	99	78	52	30	61	19
Aグループ	466	158	136	81	158	103	82	39	139	31	41	80	88	76	70	49	23	55	12
Bグループ	73	21	20	7	22	17	19	9	24	8	5	8	14	14	3	2	5	5	7
Cグループ	26	7	9	5	10	10	8	2	9	1	2	5	6	9	5	1	2	1	0

※ 上記の表からAグループは466人と全体の82.5%を占めており、「大谷大学に入学してよかった」と思う学生がいかに多いかを物語っている。

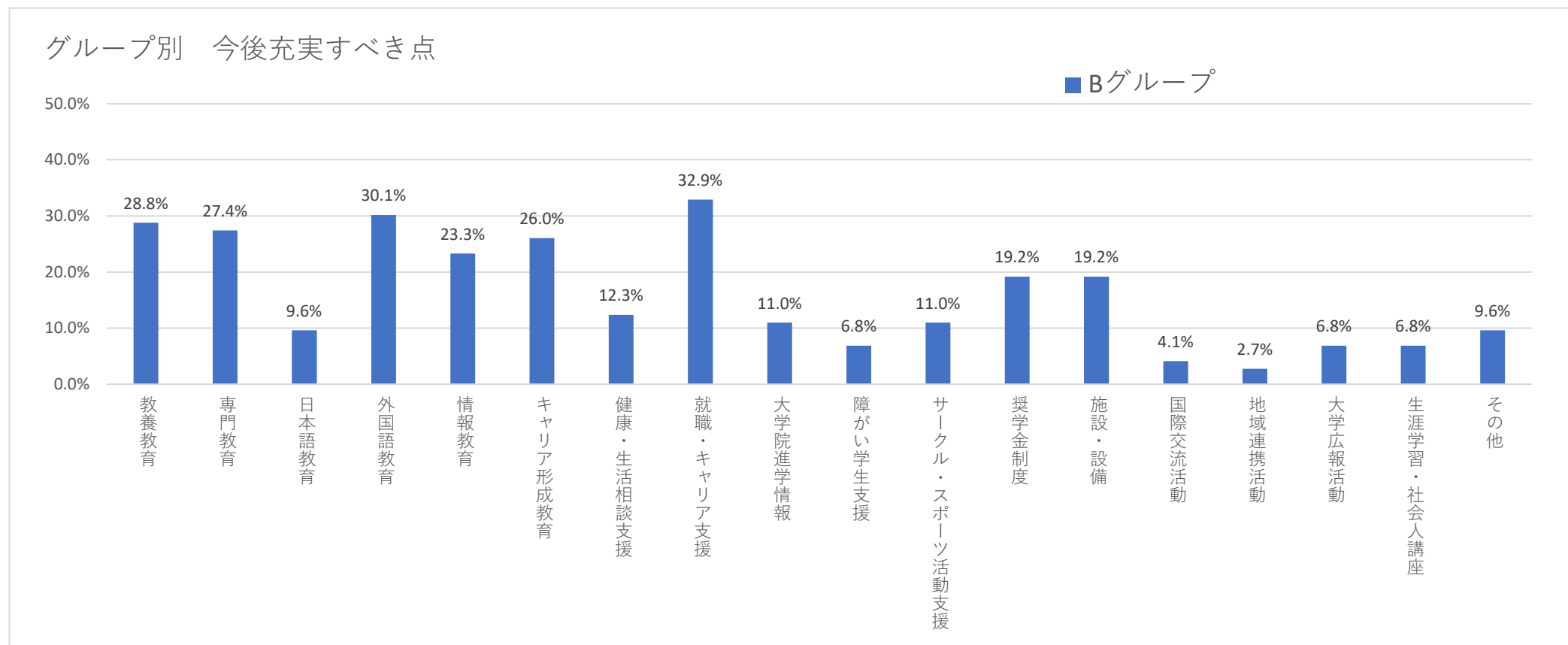


※ 全体で「今後充実すべき点」を見ていくと、「外国語教育」が33.6%と最も多く、続いて「教養教育」32.9%「就職・キャリア支援」30.4%「専門教育」29.2%となっている。

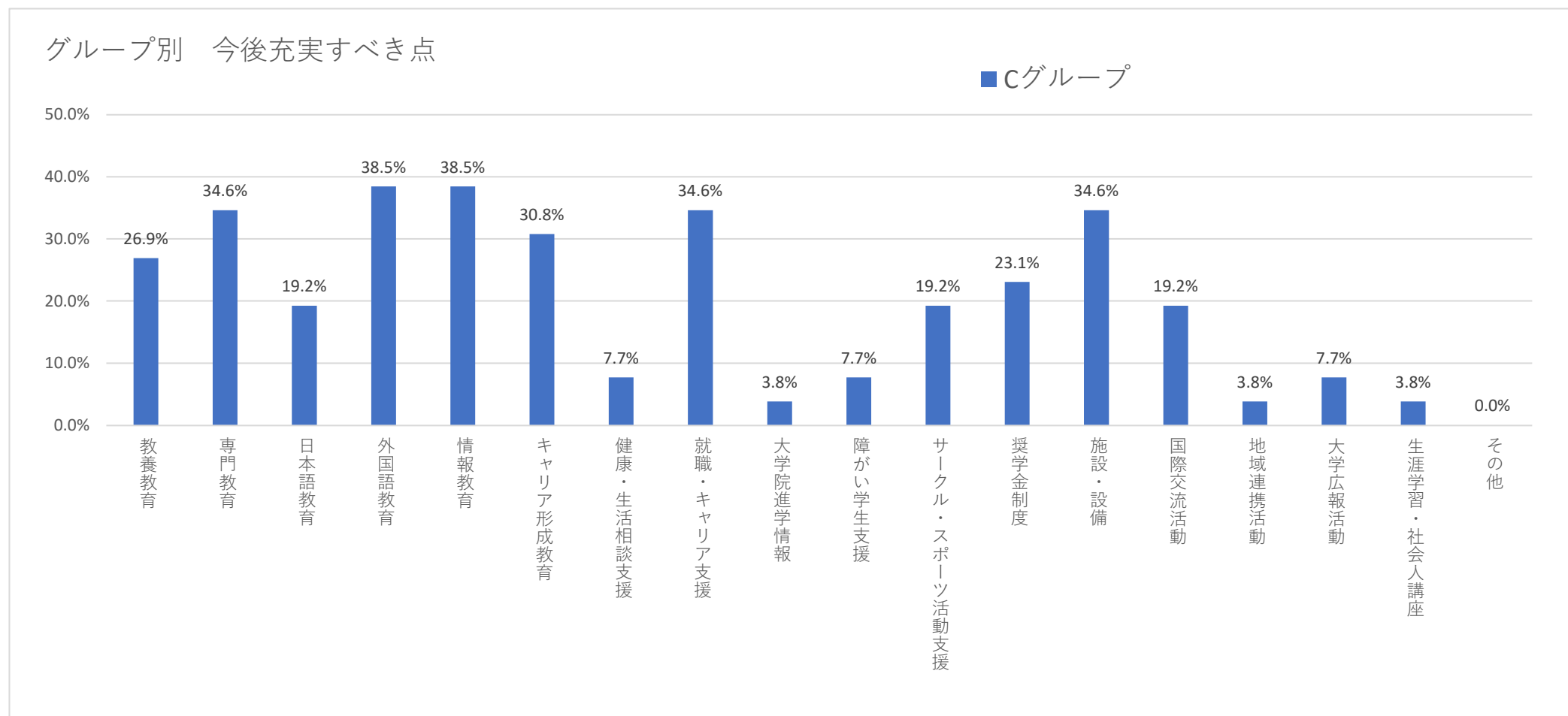




※ 次にグループ別で「今後充実すべき点」を見ていくと、Aグループでは「教養教育」と「外国語教育」が共に33.9%と最も多く、続いて「就職・キャリア支援」29.8%「専門教育」29.2%となっている。

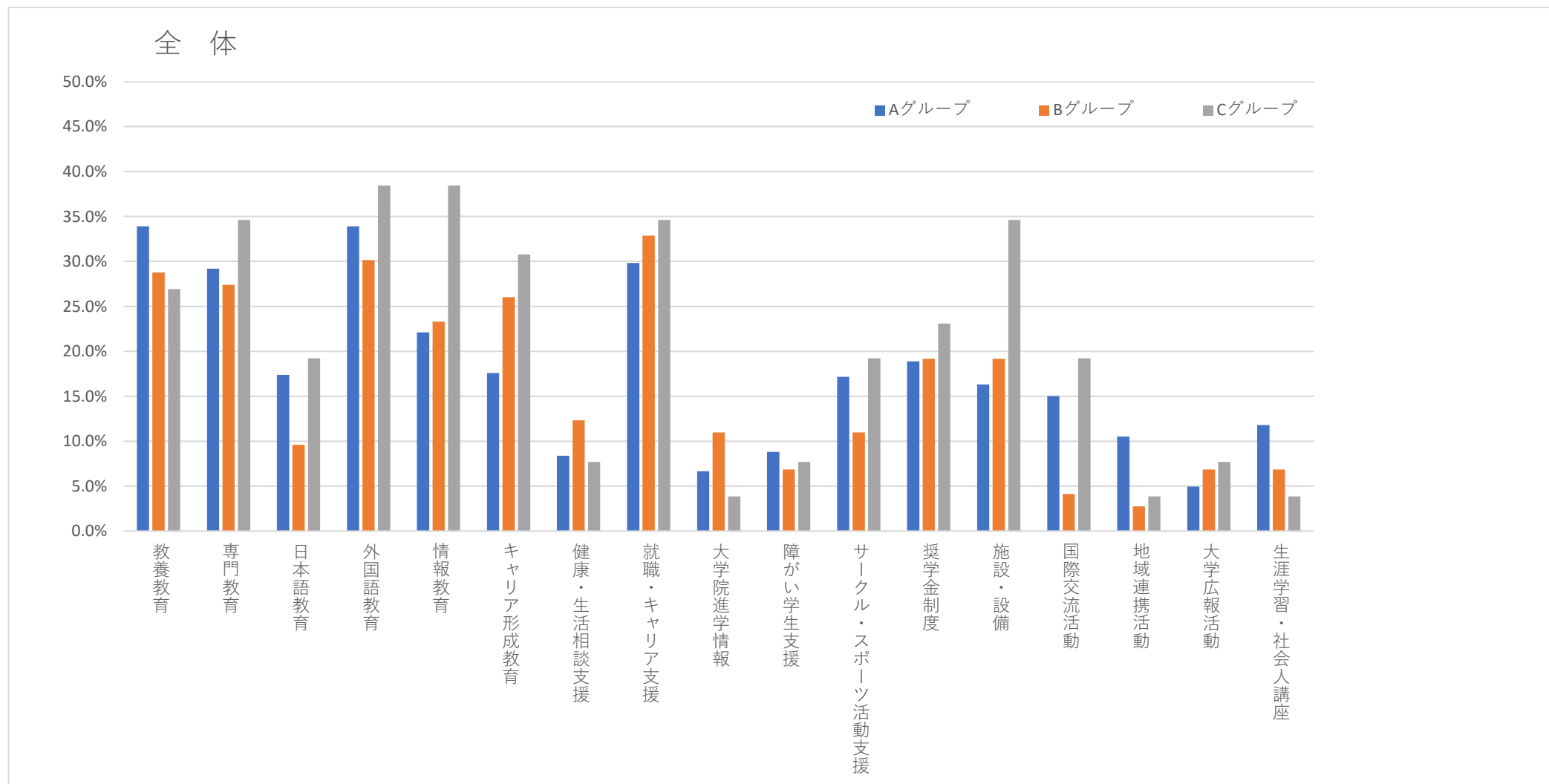


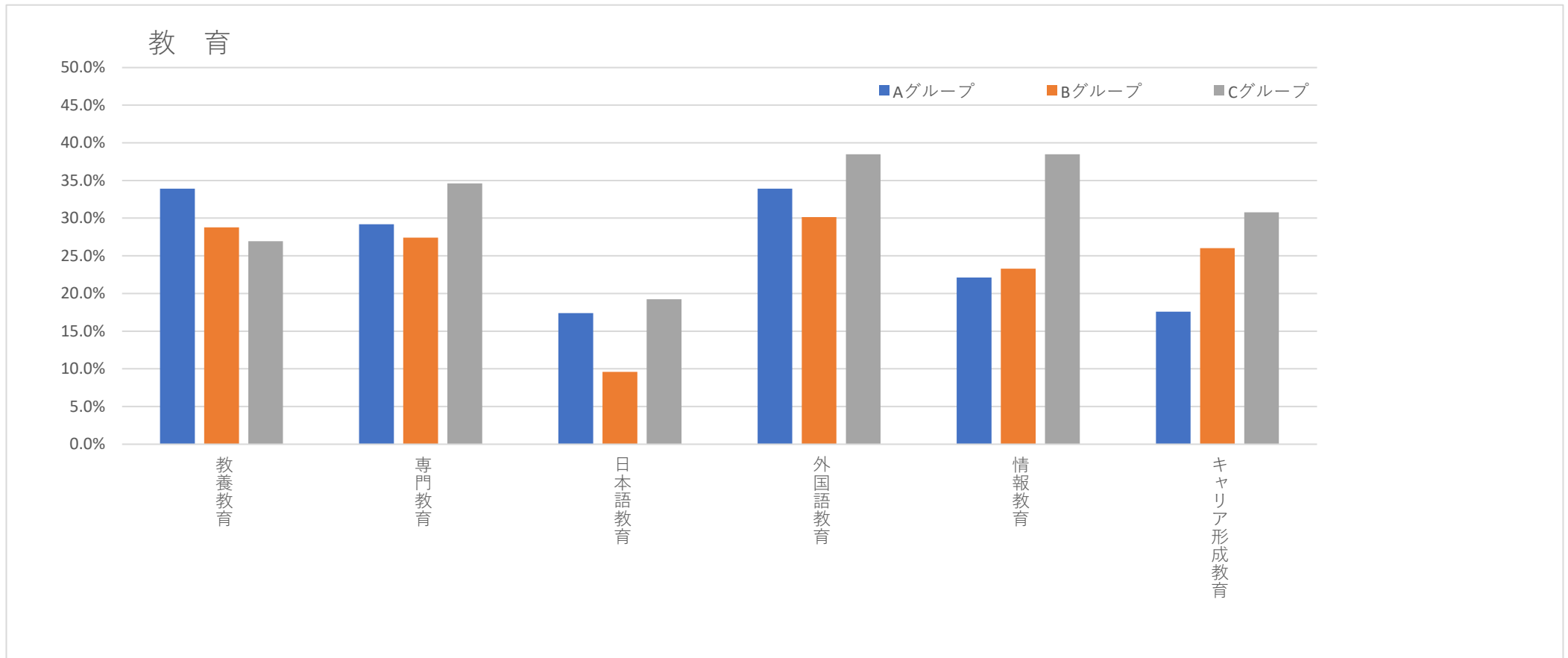
※ Bグループでは「就職・キャリア支援」32.9%と最も多く、「外国語教育」30.1%「教養教育」28.8%「専門教育」27.4%となっている。



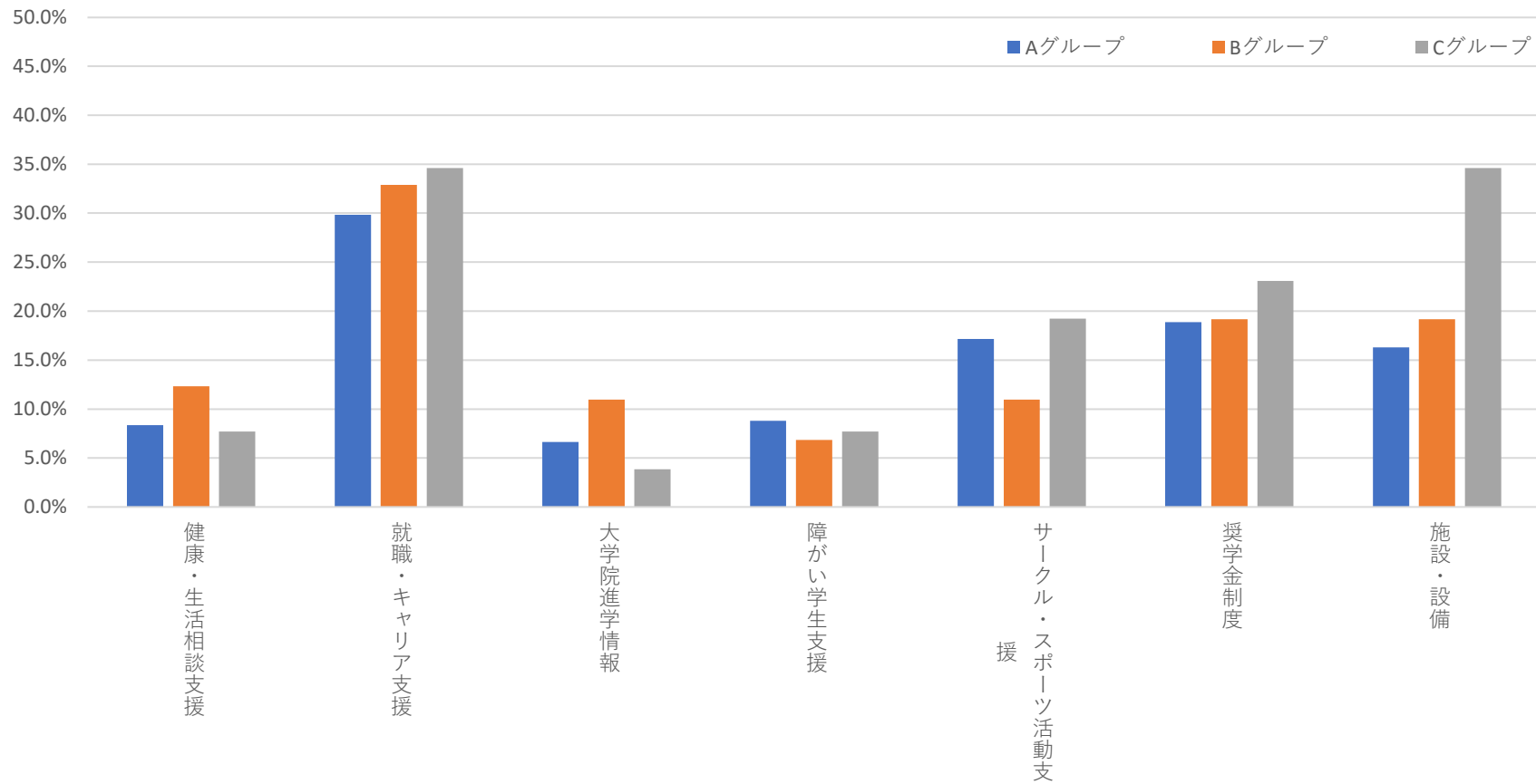
※ Cグループでは「外国語教育」「情報教育」が共に38.5%と最も多く、「専門教育」「就職・キャリア支援」「施設・設備」が共に34.6%となっている。

グループ別比較

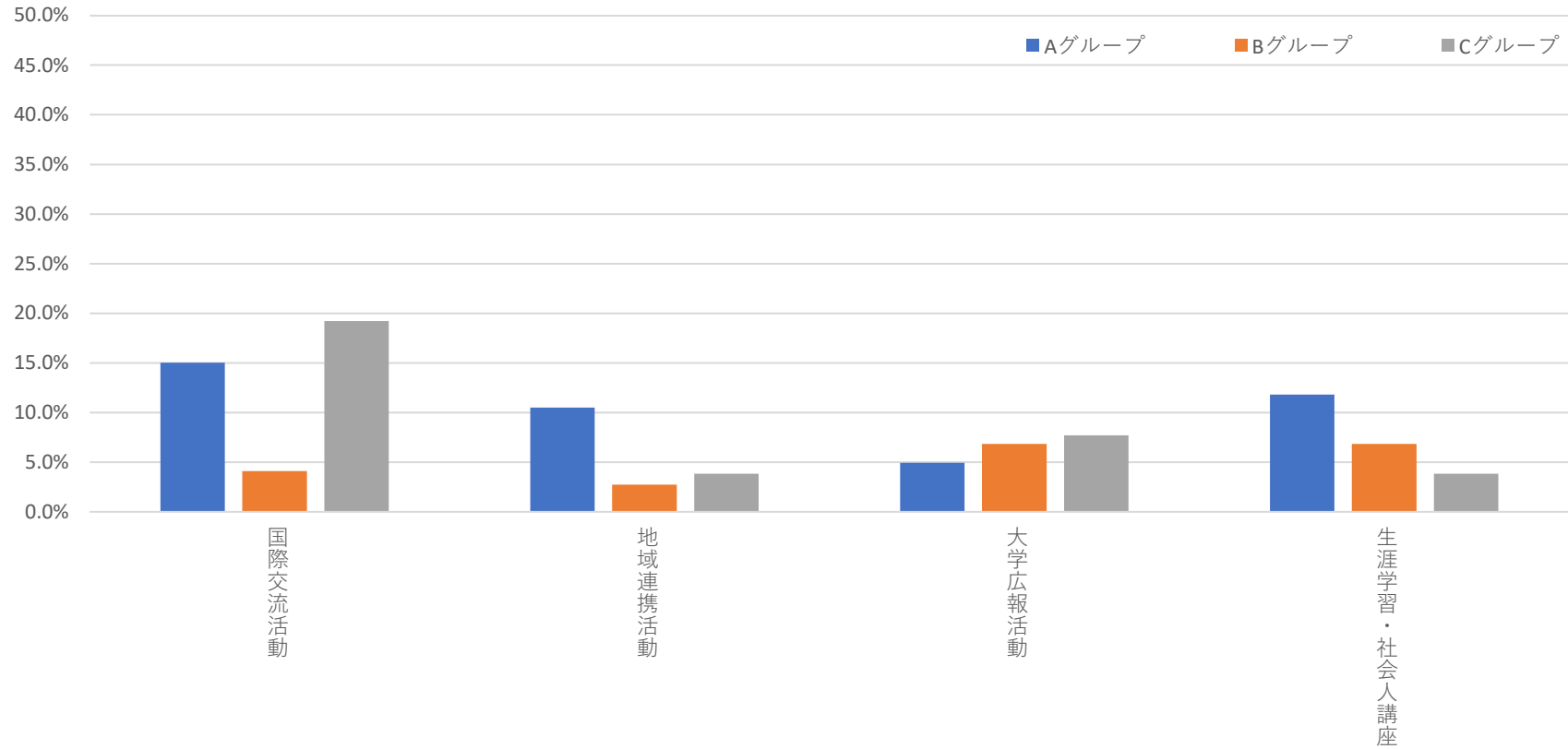




学生生活支援



地域連携・広報



## Aグループの「その他」12人の記述から抜粋

・◎他学科との交流。仏教のことを共に学ぶ、大谷大学運動会等。人を大切にする大学だからこそ出来ると思う。交流を経て、学生が得る物が多いと考える。◎教員との関わりの充実。ゼミの先生との面談等。就職のことや経済面のこと等、悩みを抱えながら在学していた友達が多かった。ゼミの先生には知ってほしいと思う内容もあったため、面談の機会があると良いと思った。◎図書館の充実。個人的に教育本がもう少しあるとよかった。古い物も多い。新学習指導要領に対応した書籍などがあると教育学部の学生は助かるだろうと感じた。◎教員の方向性。色々な先生の考え方等を聞き、とても勉強になった。反面、大谷大学が目指す教師像が分からなかった。

・コロナ禍だからという訳ではなく、今後も遠隔授業(オンライン授業)を取り入れることに積極的になっても良いのではないかと思います。様々な国や地域から大谷大学の授業をそれぞれの場所から受講することが出来れば、今までにはなかった見聞が広がるのではないかと期待しています。

・大谷大学にも寮があることを知らない同級生が多かったので、寮の宣伝も大々的に行った方がいいのではないかとおもいます。ホームページで寮の情報を知ろうとしても、寮のページまでたどりつくことが難しいため、分かりやすくつくった方が宣伝になるのではないのでしょうか。

・①若葉祭、紫明祭の発展(コロナ禍での実施様式を含む) ②総合研究室など自主的な勉学・議論ができる場の確保(構内マナーの徹底等)



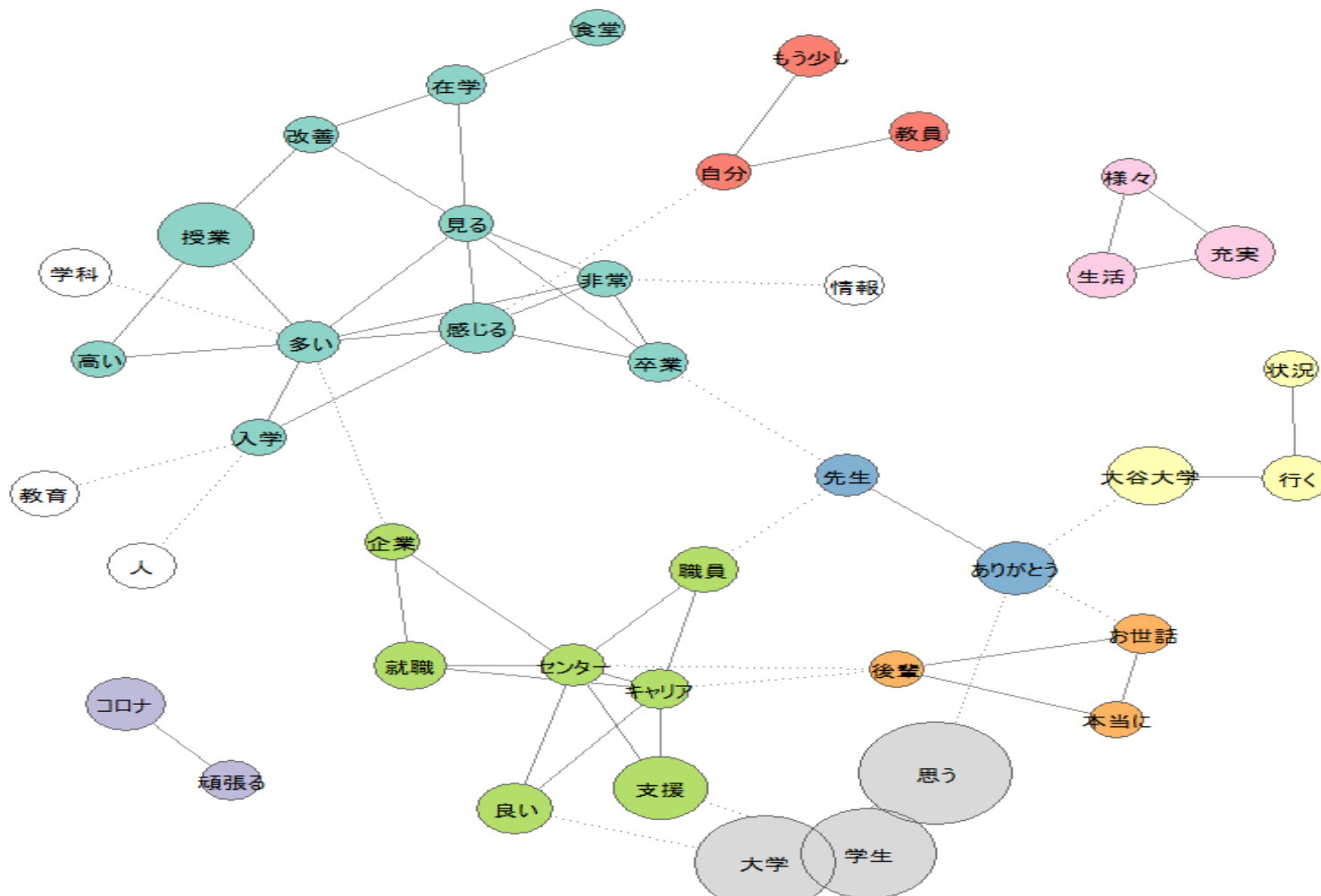
## 自由記述分析（テキストマイニング）

Q19:大谷大学へご意見・ご要望などがあれば、どのようなことでも結構ですので、ご記入ください。

テキストマイニングによる自由記述の分析

—共起ネットワークによる自由記述の可視化—

- ①自由記述から自動的に語を取り出し、頻出語を確認
- ②それらの語の共起関係を探ることを通して、恣意的になりやすい手作業を極力廃して分析・要約し可視化のためグラフ化する



Q19のご意見・ご要望では、回答者数565人中106件総文字数6980の分析をグラフ化した。  
 例えば、大谷大学は15件、大学は50件、学生は37件、思うは「思うは9件」プラス「思いは25件」プラス「思は42件」となる。

強い共起関係ほど太い線で、出現数の多い語ほど大きい円で描画されている。

図では、いくつかの共起関係のまとまり（グループ）が見える。大きなものとしては、左上の一角に「授業」を含む緑色のグループ（教育・学生支援）があり、下方には「就職」や「キャリア」「センター」を含む黄緑色のグループ（就職・キャリア支援）がある。さらに下方の「大学」「学生」「思う」という灰色のグループも目を引くが、これらは一般的な語として多くの回答に出現していた。

全体的に語数が多いとは言えなかったため、「キャリア」「センター」間を例外とすれば、強い共起関係はあまり見られなかった。左上の緑色のグループを例にあげると、例えば「高い」という語とセットで出現していた語は「授業料」「夏のクーラー設定温度」「学食」等と出現頻度が少ない単語であった。「授業」と「高い」で明確な要望として記述されていたのは、（英語の授業で）「もっとレベルの高い授業や多種多様なクラス」を作って欲しい、という意見1件のみだった。

大まかな回答傾向について示すと、まず教育面での改善点に関しては、在学中に不十分な指導しか受けられず「授業やゼミの評価や内容を見て、一つ一つ改善してほしい」といった声も上がっていた。また、「一部職員の攻撃的な態度で大きく傷つきました。その点を改善して頂ければ、後輩たちはより良い学びを得られるのではないかと思います」など、学内の各種窓口で学生対応にあたる職員の態度に関する声もあった。

下の黄緑色のグループに目を転じると、就職・キャリア支援に関してはおおむね良い印象が残っていることが読み取られる。「就活支援がとても充実していた」「色々と親身に相談に乗ってもらえて良かった」といった回答が多く寄せられていた。

その他に多く寄せられたのは大学への感謝の声だった。典型例は「4年間本当にお世話になりました！教員の皆様本当にありがとうございます！後輩の皆さん、大変なこともあると思いますが、一步一步牛歩でも前進してください」といった回答である。また今回特筆すべきは「コロナ」関連（左下、薄紫色のグループ）の回答であり、「コロナの時期で大変ですが頑張ってください」「コロナに負けないでください」「コロナ禍ですが、頑張ってください。私も日々をがむしゃらに頑張ります」といった激励の声が寄せられた。

「Q.13：あなたは大谷大学に入学してよかったと思いますか」と「Q.5:あなたは、大谷大学での学びや学生生活を通して、下記の力がどの程度身につきましたか」の2つの設問の相関を検証する。

文学部

	① 基礎的なレベルでの外国語運用能力（読解・会話・表現）	② 発展的・応用的なレベルでの日本語運用能力（正確な読解・論理的な表現・確かな議論）	③ 人間・社会・自然環境に関する幅広い知識・知見	④ 人間・社会・自然環境に関する課題を設定する意欲	⑤ 人文科学の幅広い知識を用いて、人間・社会・自然環境の諸相を分析する力	⑥ 自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組み力
文学部	0.2377	0.4030	0.4314	0.4234	0.3555	0.4897

※ 文学部530名を対象に「Q.13：あなたは大谷大学に入学してよかったと思いますか」の値と、「Q.5:あなたは、大谷大学での学びや学生生活を通して、下記の力がどの程度身につきましたか」の①～⑥それぞれとの相関係数を求めた。

「0.2～0.4 やや相関関係がある」「0.4～0.7 かなり相関関係がある」の結果となった。

短期大学部

	① 基礎的なレベルでの外国語運用能力（読解・会話・表現）	② 発展的・応用的なレベルでの日本語運用能力（正確な読解・論理的な表現・的確な議論）	③ 専門領域において必要とされる知識・技術（仏） 教育・保育において必要とされる知識・技術（幼）	④ 人間・社会に関する幅広い知識・知見（仏） 教育・保育に関する幅広い知識・知見（幼）	⑤ 人間・社会に関する問題を見いだし、課題を設定する意欲（仏） 教育・保育に関する問題を見いだし、課題を設定する意欲（幼）	⑥ 専門領域の幅広い知識を用いて、人間と社会の諸相を分析する力（仏） 教育・保育の幅広い知識を用いて、人間と社会の諸相を分析する力（幼）	⑦ 自己や他者を理解し、さまざまな問題解決に主体的に取り組む力
短期大学部	0.5344	0.7905	0.7653	0.8209	0.8794	0.7478	0.7454

※ 短期大学部35名を対象に「Q.13：あなたは大谷大学に入学してよかったと思いますか」の値と、「Q.5:あなたは、大谷大学での学びや学生生活を通して、下記の力がどの程度身につきましたか」の①～⑦それぞれとの相関係数を求めた。

「0.4～0.7 かなり相関関係がある」「0.7～1.0 強い相関関係がある」の結果となった。但し、対象人数が100名を下回っており、あくまで参考データとする。

「Q.13：あなたは大谷大学に入学してよかったと思いますか」と「Q.8:あなたが大谷大学在学中に受けたキャリア支援の満足度についてお聞きします。下記①～⑤の項目に関して、あなたの現在の満足度についてあてはまるもの1つを選択してください」の2つの設問の相関を検証する。

文学部

	① キャリア や各種 実習な どの正 課授 業	② 正課外 の資格 対策講 習	③ 受験 対策講 習（社 会福祉 士・公 務員・ 教員採 用）	④ 就職 活動に 関わる キャリア アセン ターの 支援	⑤ 指導 教員か らの助 言
対象人数	422	317	254	446	488
相関係数	0.4510	0.4151	0.4054	0.4367	0.3770

※ 「キャリア支援」の回答項目の「利用していない」を除いて、それぞれの対象人数と相関係数を求めた。

「0.2～0.4 やや相関関係がある」「0.4～0.7 かなり相関関係がある」の結果となった。

## 短期大学部

	① キャリア や各種 実習な どの正 課授業	② 正課外 の資格 対策講 習	③ 受験 対策講 習（社 会福祉 士・公 務員・ 教員採 用）	④ 就職 活動に 関わる キャリア アセン ターの 支援	⑤ 指導 教員か らの助 言
対象人数	29	21	21	30	32
相関係数	0.1316	0.0792	0.1583	0.2735	0.5634

※ 「キャリア支援」の回答項目の「利用していない」を除いて、それぞれの対象人数と相関係数を求めた。

「0.0～0.2 ほとんど相関関係がない」「0.2～0.4 やや相関関係がある」「0.4～0.7 かなり相関関係がある」の結果となった。

但し、対象人数が100名を下回っており、あくまで参考データとする。